

立教大学国際センター

International Office, Rikkyo University

〒171-8501 東京都豊島区西池袋 3-34-1
3-34-1, Nishi-Ikebukuro, Toshima-ku, Tokyo 171-8501
TEL 03-3985-2673 FAX 03-3985-4290

〒352-8558 埼玉県新座市北野 1-2-26
1-2-26, Kitano, Niiza-shi, Saitama 352-8558
TEL 048-471-6792 FAX 048-471-7312

<https://spirit.rikkyo.ac.jp/international>

2023



派遣留学生
募集要項

Study



Abroad



立教大学



派遣留学を志すあなたへ

立教大学 国際センター長

田島 夏与

立教大学の海外協定校への派遣留学を志してこの冊子を手にとってくださったことを心より嬉しく思います。

立教大学大学間協定に基づく派遣留学制度では毎年、約 100 名の立教生が世界 26 개국・地域、95 大学へ派遣され立教大学の代表として学んでいます。立教大学が協定を結ぶ、世界各国のトップレベルの大学やその地域ならではの学問を展開する大学へ留学することは、学問的な興味関心を追求するとともに、現地の学生と同じ環境で学び、議論し、視野を広げる機会を与えられるということです。

2 年以上に及ぶ新型コロナウイルス感染症により、立教大学における国際交流は大きな影響を受けました。2020 年度はほとんどの派遣留学が中止となってしまいましたが、2021 年度からは個々の国・地域の状況に応じ、また個々の学生が十分な対策を行うことを条件として渡航による留学も少しずつ実現してきました。ただその一方で、日本の水際対策により立教大学への留学を希望する海外の学生の多くが入国することができない状況が 2 年以上に及んだことを忘れることはできません。留学を断念せざるを得なかった、あるいは昼夜逆転の生活をしながらオンラインで立教大学の授業に参加し続けた各国からの学生やそれを支えて下さった各大学の人々の思いや経験の先に、立教大学と協定大学との間での交換留学の歴史がこれからも続いていきます。皆さんが派遣留学制度による留学を実現することができたならば、このことを十分に理解し、与えられた機会を最大限に生かしていただきたいと思います。

私自身も 20 代で大学卒業後に就いていた職を辞し、大学院への留学を経験しました。留学先での出会いと挑戦の中で、それまで全く考えてもみなかった経済学研究者を志し、様々な支援を受けて新たな道に進むことができました。異なる環境で学問に取り組む中で社会と自分との関わりが全く違って見えるようになることも経験し、海外留学の経験はたとえ短いものであっても若者のその後の可能性に大きな影響を与えるものであると実感しています。

立教大学では、皆さん学生の様々な国際的な経験・学習を応援する体制を様々な部署が整えています。本冊子で紹介する派遣留学制度の他にも、短期語学研修、海外インターンシップや学部独自のアカデミックプログラムなど、多彩な留学・海外研修制度があります。また、学内においても外国語による授業、グローバル教養副専攻、(オンライン語学研修)、グローバルラウンジでのバーチャルを含む国際交流イベントや留学制度説明会などがあります。海外とのかかわり方が大きく変化する今の時代だからこそ、皆さんが立教大学の様々な機会を活用して国際的な経験を深められるように心から願っています。

目次

MESSAGE 国際センター長 田島夏与

留学全般に関する事項

2. 留学計画と準備	5
3. 留学情報の探し方	6
1 立教大学での情報収集	6
2 学外の留学情報提供機関	8
4. 語学能力の向上	9
1 各語学能力試験実施機関	9
2 語学検定試験の受験料補助	10
3 外国語による総合系科目 (F科目)	10
5. 派遣留学生のための奨学金制度	11
6. 留学中の安全管理の取り組み	14
1 渡航前危機管理オリエンテーション	14
2 海外旅行保険	14
3 危機事象発生時の情報配信・安否確認システム導入	14

大学の留学制度のルール・特則

2. 学内手続き / 学籍・履修の特別措置・単位認定	18
1 留学中の学籍 (「在学留学」・「休学留学」)	19
2 留学時の学費の取り扱い	20
3 留学時の学籍に関する注意事項	20
4 留学準備期間中・留学期間終了後の休学	20
5 留学前後の立教大学での履修の特別措置	21
6 留学後の単位認定	24

大学間協定に基づく派遣留学制度

2. SPIRIT「派遣留学」ページ	28
3. 出願・選考のスケジュール	29
1 出発時期と出願時期	29
2 出願・選考日程	29
4. 募集対象校・募集人数・留学期間	30

1 各出願時期の募集対象校	30
2 募集人数	30
3 留学期間	30
5. 出願資格・応募資格	31
1 出願資格	31
2 応募資格	32
6. 出願までのステップ	33
7. 出願	35
1 出願方法	35
2 注意事項	36
8. 学内選考	37
9. 派遣留学生の諸手続き	39

協定校情報

2. 協定校情報 (抜粋)	42
---------------	----

資料

資料1) 派遣留学体験談	74
資料2) 協定校一覧	76
資料3) 応募資格2 語学力に関する条件 (参考)	82
資料4) 年度別派遣状況	84
資料5) 関連学内規程	86

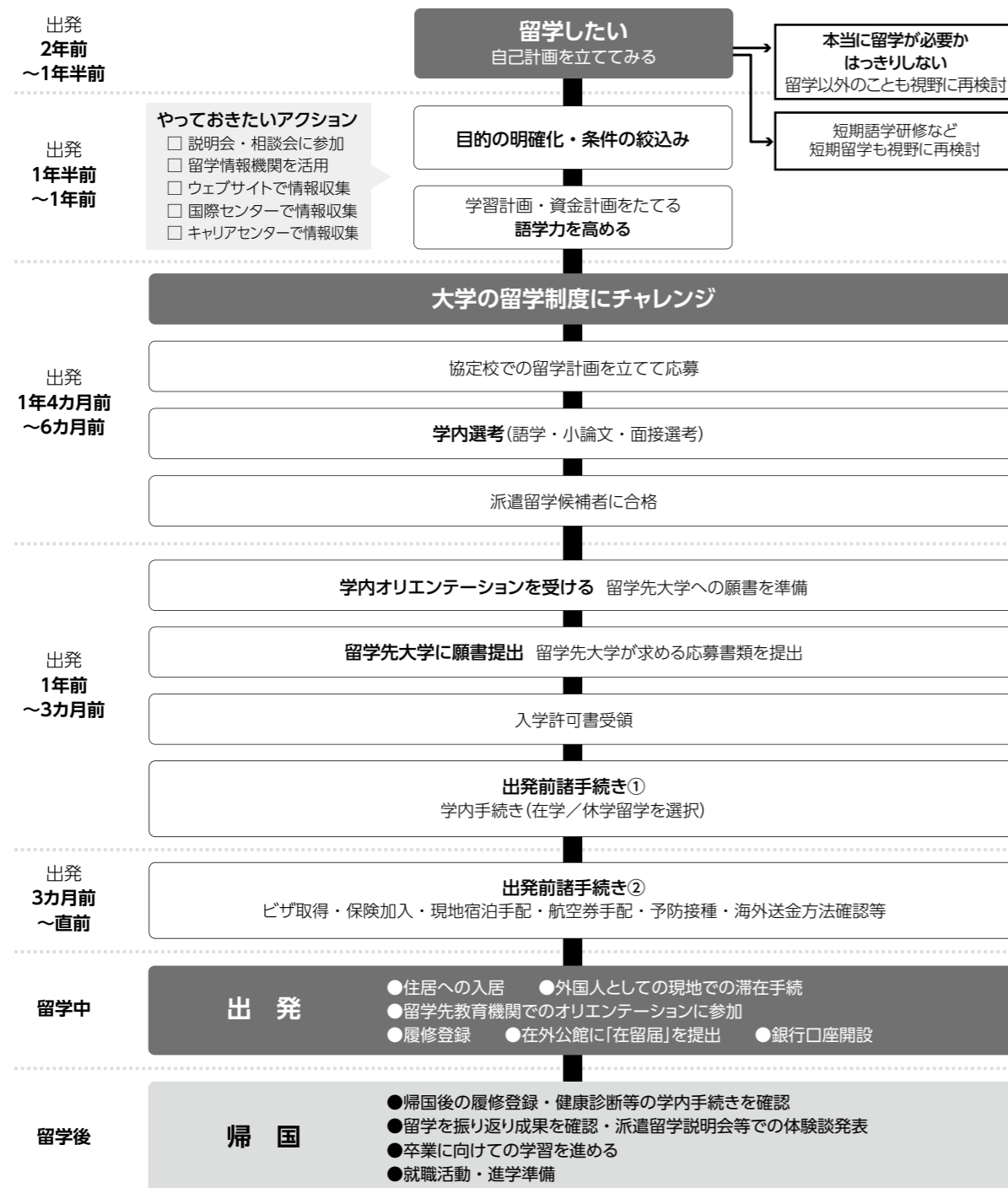
本冊子は、SPIRIT「派遣留学」ページからPDF版を閲覧することができます。

<http://s.rikkyo.ac.jp/studyabroad>

留学全般に関する事項

1 留学ロードマップ

まずは、留学前・留学中・留学後の時間の流れをつかみましょう。留学を実現させるために必要な手続きをいつどのように行うか、しっかりとスケジュールを立てて進めていくことが重要となります。また、留学で得た経験や成果を帰国後どのように活かしていくのかを予め考えておくことも大切です。



2 留学計画と準備

留学を考える皆さんには、いろいろなきっかけがあると思います。「大学生になったら留学したいと思っていた」「外国語が話せるようになりたい」「将来国際的な仕事をしたい」「大学で取り組んでいる研究を深めたい」など、留学にかける想いはさまざまです。

このような留学への想いを現実のものにしていく際に、最初にまず必要なことは自己計画を立てることです。

- 留学の動機** ▶なぜ留学をしたいのか
- 留学の目的** ▶海外の大学で何を勉強したいのか
- 留学後の展望** ▶留学で学んだこと・経験したことを、どのように活かしたいのか？

留学の計画は人それぞれです。さまざまなプログラムの中でどれが本当に自分の計画と一致しているかを自分自身で判断しなければなりません。そのためには、初めに「何をどこでどのくらい学ぶのか」という自己計画を考えておくことが大切です。

また、立教大学在籍中に留学する場合、留学中の立教大学の学籍や費用をどうするかについても、計画を立てておくことが必要です。留学先の学費、現地での生活費、往復の渡航費、海外旅行保険など、付随してかかる経費は決して安いものではありません。

具体的には以下のものが例として挙げられます。

- 立教大学の学費ならびに留学先大学の学費
- 付属の語学学校の有無、登録料・授業料・教科書代
- 生活費、学生寮・アパート・ホームステイにかかる費用
- 食費
- 身の回りの品物、旅行費用、交遊費
- 往復渡航費
- 海外旅行保険料
- 各種サービス代行手数料（斡旋業者に依頼する場合）

資金面の不安は留学生活の成否に大きな影響を及ぼすため、十分な検討と準備が必要です。留学生活での食費や交際費などは、自身の食生活や行動範囲、やりたいことなどで大きく変わることもあります。普段の自分の生活習慣から、留学時にどのような面でお金がかかるかを想定することが、生活面での不安を少しずつ解消していくことにもつながります。

留学の目的や計画が具体的であるほど、留学も充実したものになってきます。計画も含めて事前準備からが留学の始まりであることを意識して、取り組むようにしてください。

3 留学情報の探し方

自己計画を立てる過程では、実際にどのような留学があるのかを調べていくことも必要です。ここでは留学情報を得るためのいくつかの方法を紹介します。

1 立教大学での情報収集

(1) 国際センター

国際センターでは立教大学の全学生を対象とする留学プログラムを取り扱っています。窓口では留学に関する相談も受け付けています。また、国際センターには派遣留学生が留学先での体験を綴った留学報告書を大学別に保管しており、自由に見られるようになっています。

国際センター案内

場 所： [池袋] マキムホール 1 階 / [新座] 7 号館 2 階
 開 室 時 間： 9 : 00 ~ 17 : 00 (土曜日 12 : 30)
 掲 示 板： [池袋] 8 号館横
 [新座] 8 号館入口前・2 号館内
 問 合 せ： TEL : [池袋] 03-3985-2673 / [新座] 048-471-6792
 e-mail : rikkyo-outbound@rikkyo.ac.jp
 ウェブサイト： <https://spirit.rikkyo.ac.jp/international>

(2) 国際センター開催の留学説明会

国際センターでは留学説明会を、年間を通して実施していますので、留学を考える機会として利用してください。主なプログラムは以下の通りです。なお、開催日時・場所等プログラム詳細は国際センター掲示板やウェブサイトでお知らせします。

4 月 留学概要説明会、夏季英語研修プログラム説明会

5 月 派遣留学説明会・留学体験談、
「留学と就職」ガイダンス (キャリアセンター主催)

7 月 春季英語研修プログラム説明会、派遣留学説明会・留学体験談、
留学体験発表会

10 月~12 月 派遣留学説明会・留学体験談、留学体験発表会
「留学と就職」ガイダンス (キャリアセンター主催)

12 月~1 月 海外留学プログラム (半期・1 年) 説明会

(3) グローバルラウンジ

学内における国際交流及び海外留学支援の場として、「グローバルラウンジ」があります。グローバルラウンジでは、外国人留学生との会話を通じてコミュニケーション力を伸ばせるワールドカフェ、外国人留学生の出身国・文化を紹介するカントリーフェスタ、留学経験者が報告を行うワークショップ、在日公館や留学関連団体の担当者を招いての説明会など、各種イベントを開催しています。また、グローバルラウンジでは、留学相談を受けることもできるので是非ご利用ください。

この他にもグローバルラウンジでは、学生の「国際交流」、「海外留学」をサポートし、学生の多様なニーズに対応したイベントを企画・開催しています。イベント情報は情報サイトから (以下の QR コードもしくは URL を参照) 確認できます。

グローバルラウンジ案内

[池袋] マキムホール M2 階
 [新座] 8 号館 1 階



(s.rikkyo.ac.jp/gl)

(4) その他の中長期海外プログラム主催部局・学部

以下の部局・学部には、それぞれ独自の中長期間の海外プログラムがあります。詳細は各事務室にてご確認ください。

主催部局・学部	問合せ先	キャンパス	場所
文学部	学部事務1課(文学部担当)	池袋	ロイドホール(18号館)5階
異文化コミュニケーション学部	留学準備室	池袋	マキムホール(15号館)6階
経営学部	国際交流事務局	池袋	マキムホール(15号館)6階
社会学部	社会学部海外留学プログラム担当	池袋	タッカーホール4階
法学部	法学部海外留学プログラム担当	池袋	タッカーホール4階
観光学部	留学サポートセンター	新座	5号館5階
Global Liberal Arts Program(GLAP)	グローバル・リベラルアーツ・プログラム運営センター事務室	池袋	マキムホール(15号館)2階
グローバル教育センター	グローバル教育センター	池袋	マキムホール(15号館)2階

2 学外の留学情報提供機関

●独立行政法人 日本学生支援機構 (JASSO)

海外留学支援サイト：<http://ryugaku.jasso.go.jp/>

- 海外留学の情報提供
- 留学イベント開催
- 外国政府等奨学金の案内・募集窓口

●各国政府による留学情報提供機関

各国政府が留学情報提供機関を設置したり、大使館での相談受付や留学フェア等を開催して、日本からの留学希望者のための留学情報等の提供を行なっています。

外務省・各国大使館ウェブサイトのリンク情報：<http://www.mofa.go.jp/mofaj/link/>

4 語学能力の向上

海外留学では、その国の公用語、または大学が定める言語によって展開されるカリキュラムを学びます。本学の留学制度をはじめ、多くの留学制度では応募時に語学能力の確認が行なわれます。語学能力試験は受験の時期が決められていることや、スコアが届くまでに時間がかかることがありますので、いつまでにどのレベルの語学能力を示す必要があるかを調べ、時間に余裕をもって受験の準備を進めることが大切です。

1 各語学能力試験実施機関 (下記情報は変更される可能性があります。)

言語	語学能力試験	関連機関	関連ウェブサイト*
英語	TOEFL (Test of English as a Foreign Language)	Educational Testing Service (ETS)	http://www.cieej.or.jp
	GRE (Graduate Record Examination)		試験ごとのウェブサイトはこちら http://www.ets.org/toefl (TOEFL) http://www.ets.org/gre (GRE)
	IELTS (International English Language Testing System)	BRITISH COUNCIL (財)日本英語検定協会	http://www.eiken.or.jp/ielts/
ドイツ語	Goethe-Zertifikat	ゲーテ・インスティトゥート 東京ドイツ文化センター	http://www.goethe.de/ins/jp/tok/lrn/prf/jaindex.htm
	オーストリア政府公認ドイツ語能力検定試験	ÖSD試験事務局	http://www.flc.kyushu-u.ac.jp/~de/oesd/index.html
	ドイツ語技能検定試験	(財)ドイツ語学文学振興会 独検事務局	http://www.dokken.or.jp/
フランス語	実用フランス語技能検定試験	日本フランス語試験管理センター	http://www.apefdapf.org/
	DELF・DALF	アンスティチュ・フランセ関西-大阪	http://www.delfdalf.jp
	TCF	日本フランス語試験管理センター	http://www.apefdapf.org/
スペイン語	スペイン語技能検定試験	(財)日本スペイン協会	http://www.casa-esp.com/
	DELE	インスティトゥト・セルバンテス	https://tokio.cervantes.es/jp/
中国語	HSK(漢語水平考試)	HSK 日本実施委員会	http://www.hskj.jp/
	中国語検定試験	日本中国語検定協会	http://www.chuken.gr.jp
朝鮮語	韓国語能力試験 (TOPIK)	韓国教育財団	http://www.kref.or.jp/
	ハングル能力検定試験	ハングル能力検定協会	http://www.hangul.or.jp/
ポルトガル語	外国人のためのポルトガル語検定試験 CELPE・Bras 国際ポルトガル語検定試験CAPLE	京都ポルトガル語検定センター	http://cppq.org/ CPPQ_INIT/HOME.html
イタリア語	CILS	イタリア文化会館	http://www.iictokyo.com/
	PLIDA	ダンテ・アリギエーリ協会	http://www.il-centro.net/wpd
その他	実用タイ語検定試験	日本タイ語検定協会	http://www.thaigokentei.com/
	インドネシア語技能検定試験	日本インドネシア語検定協会	http://www.i-kentei.com/

※ 詳細は各機関のウェブサイト参照のこと

2 語学検定試験の受験料補助

海外留学促進ならびに外国語の継続学習の促進を目的として、各種語学検定試験受験料の一部を補助します。言語によって、実施部局や申請資格、申請方法等が異なりますので、必ず募集要項を確認の上、申請を行ってください。

英 語	
【対象試験一覧】	
英 語	TOEFL iBT 79 点以上 ※ MyBest scores 不可
	IELTS アカデミック・モジュール 6.0 以上

【補助金額】 一律 15,000 円を支給する。

【実施部局・問い合わせ先】

国際センター（池袋）マキムホール（15 号館）1 階 ☎ 03-3985-2673
 （新座）7 号館 2 階 ☎ 048-471-6792

言語 B（ドイツ語・フランス語・スペイン語・中国語・朝鮮語・ロシア語・日本語・ポルトガル語・日本手話）	
【対象試験一覧】	
ドイツ語	ドイツ語技能検定試験 4 級 以上 Goethe-Zertifikat (ゲーテ・インスティトゥートの検定試験) A1 以上
フランス語	実用フランス語技能検定試験 4 級 以上 DELFDALF (フランス語力認定試験) A1 以上 TCF (フランス文部省認定フランス語能力テスト)
スペイン語	スペイン語技能検定試験 4 級 以上 DELE (外国語としてのスペイン語検定試験) A2 以上
中国語	中国語検定試験 4 級 以上 漢語水平考試 (HSK) 筆記試験 3 級～6 級、口頭試験 中級・高級
朝鮮語	「ハングル」能力検定試験 4 級 以上 韓国語能力試験 TOPIK I (1・2 級) 及び TOPIK II (3 級～6 級)
ロシア語	ロシア語能力検定試験 4 級 以上 ロシア語検定試験 入門レベル以上
日本語	日本語能力試験 N1 BJT ビジネス日本語能力テスト
ポルトガル語	外国語としてのポルトガル語検定試験 (CAPLE) 準初級以上
日本手話	全国手話検定試験 4 級以上

【補助金額】 一律 2,500 円を支給する。

【実施部局・問い合わせ先】 全学共通カリキュラム事務局 ☎ 03-3985-2919

3 外国語による総合系科目 (F 科目)

「外国語による総合系科目 (F 科目)」は、全学共通科目 (全学共通カリキュラム) で開講されている科目で、授業はすべて英語で行われます。日本の歴史、政治、経済、社会、文化、文学など、さまざまな内容を取り上げた授業が行われています。2022 年度は 100 クラス程度が開講される予定です。これらの科目は、協定校から立教大学に留学している交換留学生も履

修しており、これから英語圏等の大学への留学を計画している学生や、留学を終えて修得した英語力をさらに伸ばしたいと考えている学生には、特に履修をおすすめする科目です。「外国語による総合系科目 (F 科目)」の詳細は、履修要項やシラバスで確認してください。

5 派遣留学生のための奨学金制度 (2022 年 4 月現在)

立教大学では、派遣留学生の海外留学を奨励し支援することを目的に、学費免除制度や奨学金制度を設けています。また、派遣留学生を対象とする外部の奨学金 (給与・貸与) への応募の機会が与えられることがあります。それぞれの手続き・方法により申請してください。

1 協定大学学費免除

本学と派遣先大学との協定により、派遣先大学における学費が免除されます。95 校中 92 校が免除の対象です。

2 本学学費免除

派遣先大学の学費が免除とならない大学間協定校に派遣留学する学生を対象に、本学学費免除を適用する制度です。対象・条件は以下のとおりです。

対象者	学費相互免除でない大学間協定校のうち国際センターサポーター委員会が認めた協定校に派遣する学生で、「在学留学」を選択する方。 * NEXUS プログラムを履修する学生は、国際センターにお問い合わせください。
免除される本学学費	授業料、実験・実習費

3 立教大学グローバル奨学金 (給与)

本学が実施する海外留学プログラムへの参加者のうち、経済援助を必要とする者に対し給付する奨学金です。基準を満たした方全員に年額 10 万～60 万円 (2022 年度支給予定金額) を支給します。本奨学金の受給を希望する方は、募集要項を確認のうえ、定められた申込期間中に必ず申請を行ってください。なお、本奨学金の募集は、学生部学生課 (奨学金担当) が行います。

4 立教大学校友会成績優秀者留学支援奨学金 (給与)

本学が実施する海外留学プログラムへの参加者のうち、特に成績が優秀な者に対し給付する奨学金です。学部 2 年次生以上を対象とし、対象者には年額 20 万円 (2022 年度支給予定金額) を支給します。本奨学金の受給を希望する方は、募集要項を確認のうえ、定められた申込期間中に必ず申請を行ってください。なお、本奨学金の募集は、学生部学生課 (奨学金担当) が行います。

5 立教大学国際交流奨励奨学金 (給与)

大学間協定校のうち、自己負担金額が大きい協定校に留学する派遣留学生に、本学が給付す

る奨学金です。対象となる協定校はシカゴ大学とコーネル大学（2022年度派遣は募集なし）です。奨学金額は留学期間が1年の場合は100万円、留学期間が半期の場合は50万円です。対象校への派遣留学生候補者となり派遣先大学から入学許可を受けた学生は国際センターへの申込みにより受給することができます。

6 立教大学法学部権引賞（給与・法学部生のみ）

本学校友から立教学院に寄贈された寄付金による奨学金です。学部3年次に立教大学の派遣留学制度に基づいて協定校に留学する法学部学生の学業を奨励することを目的とし、2年次春学期までの成績が優秀な学生に与えられます。詳細は募集要項を確認してください。

出願資格：出願時に法学部2年次に在籍し6月および9月募集の協定校留学に応募する法学部学生。ただし、12月募集で採用された法学部学生（派遣留学出願時1年次生）も含む。※他の奨学金と併せて受給することができます。

採用者：1名

奨学金：10万円（給与）

7 ロバート・ウォルターズ・ジャパン奨学金（給与・観光学部生のみ）

ロバート・ウォルターズ・ジャパン株式会社から立教学院への寄付金により、イギリスのエセックス大学に留学する観光学部の学生に、学業奨励を目的として支給されます。詳細は募集要項を確認してください。

出願資格：観光学部学生。他の奨学金と併せて受給することができます。

採用者：1名

奨学金：100万円（給与）

8 学外の奨学金制度

① 派遣先大学の奨学金

派遣先大学が、本学からの派遣留学生に奨学金を給付することがあります。募集に関しては、派遣留学生採用後に、プログラム主催部局が対象者に直接案内します。

② 海外留学支援制度（協定派遣）／独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）

海外留学支援制度（協定派遣）は本学に毎年配当があることが保証されているわけではありません。2023年度派遣は2023年2月頃、2024年度派遣は2024年2月頃に配当有無が決定する予定です。

本奨学金の受給を前提とした留学計画を立てないように気を付けてください。

海外留学支援制度は、毎年、大学から日本学生支援機構にプログラム申請を行い、プログラムの審査の結果、配当の有無が決定します。

なお、本奨学金が配当された場合、受給するためには、家計基準および大学における選考時

の前年度の成績（成績評価基準）を満たす必要があります。

● 成績評価係数（推薦資格・条件の一部：詳細は同奨学金募集要項参照）

成績評価係数 2.30 以上（3点満点・奨学金採用者選考時の前年度の単位）

（大学院で成績を算出できない場合は2.30以上相当と見なせる優秀な評価）

$$\text{成績評価係数} = \frac{(S+A\text{の単位数}\times 3)+(B\text{の単位数}\times 2)+(C\text{の単位数}\times 1)+(D\cdot F\text{の単位数}\times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

③ 官民協働海外留学支援制度 トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム

日本再興戦略と産業界からの意向を踏まえ、実践的な学びを焦点に、自然科学系分野、複合・融合分野における留学や、新興国への留学、諸外国のトップレベルの大学等に留学する学生を支援する制度です。本制度に採用された場合は、留学プログラム参加期間中、毎月所定の金額の奨学金が支給されるほか、授業料の一部や留学準備金等の手厚い支援を受けることができます。ただし事前研修・事後研修参加が義務付けられ、渡航中もアンバサダーとして日本文化等を海外に広める役割を担う必要があります。年2回募集が行われる予定です。詳細は本制度のウェブサイト（<http://www.tobitate.mext.go.jp/>）を確認してください。なお、本奨学金の学内における窓口は学生部学生課（奨学金担当）となります。

※申請手続きは立教大学がとりまとめを行います。トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラムウェブサイト記載のスケジュールと学内申請スケジュールは異なりますのでご注意ください。

※2022年度以降、募集を行うかは未定です。

④ 民間奨学財団等の奨学金

民間奨学財団等からの奨学生募集について、対象者に個別連絡は行いません。奨学金申請を希望する方は、各自で学生部学生課（奨学金）の掲示板や奨学金 Web サイト（SPIRIT 奨学金ページ）を定期的に確認してください。なお、下記の奨学金については、学内における対象者が限られていることから例外として個別に連絡いたします。

・ 佐藤陽国際奨学財団奨学金

本奨学金は、公益財団法人佐藤陽国際奨学財団より指定を受けて推薦する制度です。財団の指定する ASEAN と南西アジアの18カ国に留学する学生が対象の奨学金です。例年12月頃に国際センターから対象者へ連絡いたします。学内で選考を行い、財団へ推薦いたします。

学外奨学金の情報は奨学金 Web サイト
でお知らせします（①②を除く）

SPIRIT ▶ 学費・奨学金 ▶ 奨学金



9 その他の奨学金(貸与)

JASSO 第二種奨学金(短期留学)、国の教育ローンなど、派遣留学生が利用可能な貸与奨学金があります。貸与奨学金等の制度を利用する場合には留学前に申請手続きが必要です。

JASSO 第二種奨学金(短期留学)は留学開始月により申込締切が異なります。申込締切は4～7月留学開始者が1月初旬、8～11月留学開始者が4月下旬、12～3月留学開始者が9月上旬になりますので、学生部学生課(奨学金担当)にて早期の相談、準備を行うようにしてください。

6 留学中の安全管理の取り組み

立教大学では海外プログラム参加学生が海外で安全に過ごすために、また、病気、けが、自然災害などの不測の事態に備えられるように、次のような危機管理および支援体制を整えています。

1 渡航前危機管理オリエンテーション

例年、春出発の学生を対象に1月、秋出発の学生を対象に6月に渡航前危機管理オリエンテーションを実施しています。テロ、自然災害、病気などの海外で想定される危機をどのように回避するのか、具体的な事例を挙げて説明します。

2 海外旅行保険

海外留学にあたり海外でのさまざまな病気、怪我をはじめ、不測のトラブルや事故に備えるため、派遣留学生・認定校留学生には包括契約に基づく大学指定の海外旅行保険ならびに留学生トータルサポートプログラムへの加入を必須としています(認定校留学生は海外旅行保険のみ)。留学先大学の学生保険や滞在国の健康保険への加入が義務付けられている場合もありますが、そのような場合においても必ず本学指定の海外旅行保険には加入する必要があります。海外旅行保険は金銭的負担を伴いますが、加入することにより、現地学生保険・現地健康保険では対応していない救済者費用、個人賠償責任が適用されるほか、往復渡航時や留学期間前後の滞在、周辺国への旅行についても、キャッシュレス医療サービス等が適用され、安心して留学生活を送ることができます。突然の多額の費用発生にも、留学生本人やご家族の費用負担やトラブルを未然回避・早期解決することができます。

3 危機事象発生時の情報配信・安否確認システム導入

立教大学では、海外プログラムに参加する学生を対象とした危機管理システムを2018年度より導入しています。現地で事件、事故、災害が発生した際、学生はシステムを通じてリスク情報および行動のアドバイスを受信することができます。

また、特に緊急性・危険度の高い危機事象が発生した際には、対象エリアの学生に対して、E-mailを通じて迅速な安否確認を行います。詳しくはオリエンテーションで説明します。

● 知っておきたい関連情報

留学先国・地域のことを知らないために思わぬ危険に遭遇したり、カルチャーショックやホームシックで精神的な影響を受けることもあります。

そのため留学先国・地域の治安情勢、犯罪傾向、病気・医療に関する情報、風俗や習慣、文化、法律などを理解しておくことは、危険を回避するためにとっても重要です。定期的に最新情報をチェックするようこころがけてください。

外務省海外安全ホームページ	http://www.anzen.mofa.go.jp/
外務省・各国所在の日本大使館ウェブサイトのリンク情報	https://www.mofa.go.jp/mofaj/link/
厚生労働省検疫所「FORTH」	https://www.forth.go.jp
感染症疫学センター	http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html
WHO 世界保健機構	http://www.who.int/en/

大学の留学制度のルール・特則

1 留学生の心得・誓約書

本学が実施する派遣留学・海外研修等のプログラムに参加する場合、「留学は学生本人の自発的選択と責任において行われるべきものである」という主旨を理解してもらう必要があります。参加学生は主体的に自己管理を行うとともに、渡航準備から帰国までを含む留学中の一切の行動を、参加学生自身の責任において進めることが求められます。誓約事項をよく読み、事前に十分に理解した上、必要な手続きや行動を進めてください。

留学に関する情報は自動的に与えられるものばかりではありません。留学プログラムの主催部局・学部等は、留学の成果をあげるための派遣留学諸手続き・オリエンテーションを随時行い、相談を受ける用意をしています。主催部局・学部等に積極的に相談・報告をしながら情報を収集してください。

●誓約書について

本学が実施する派遣留学・海外研修等のプログラムでは、参加学生の主体的な行動を促し、十分な自覚と責任のもとに行動してもらうことを目的として、参加学生に対し「誓約書」の提出を義務付けています。

「誓約書」は、保証人として本学に届け出ている方の同意と押印が必要です。海外留学・研修プログラムに参加する際は、たとえその費用を自分自身の預貯金等で賄う予定であったとしても、保証人の同意を得ない参加は認められません。応募に先立ち、自分が参加する留学制度を自分自身で保証人の方に説明し、参加の同意を必ず得てください。

●派遣留学生・認定校留学生誓約事項

派遣留学・認定校留学への出願希望者は以下の誓約事項に同意のうえ、出願してください。誓約事項に反した場合は、立教大学派遣留学生・認定校留学生の資格を取り消す場合があります。

1. 大学が定めるオリエンテーション等には必ず出席すること。また、留学に関わる手続き、および事前準備は本人の責任において行うこと。
2. 派遣留学候補者として選抜されることは派遣先大学へ候補者として推薦されることであり、派遣先大学での受入を保証するものではないことを了解すること。派遣先の大学の事情によっては受入が許可されない場合もあることを了解すること。
3. 派遣留学生および認定校留学生は、定期健康診断を必ず受診すること。
4. 留学中は、立教大学が派遣する留学生であることを自覚し、留学先の大学の規則を守り、学業に専念すること。
5. 留学先の国の法令を遵守し、社会秩序や文化を尊重すること。
6. 留学中途の無断帰国をしないこと。
7. 勉学、生活に支障をもたらす重大な問題が生じた場合は遅延なく国際センターへ報告すること。
8. 留学中は常に連絡先を明らかにしておくこと。
9. 留学期間中の安全管理または危機管理を目的として、下記のことに同意すること。
 - ・立教大学が指定する海外旅行保険に加入すること。
 - ・本学指定の海外旅行保険に加入した場合であっても、派遣先大学から指定の保険に加入することが求められた場合には双方の保険に加入すること。
 - ・保険加入に関して、株式会社立教企画ならびに保険会社および関係各社に対して個人情報を提供すること。
 - ・留学期間中に発生した事故およびそれらに付随する全ての情報に関し、保険会社および関係各社から立教大学に対して情報を提供すること、ならびに立教大学、保険会社および関係会社が必要と認めた第三者に提供すること。
10. 留学中は留学プログラムの主催部局への現地到着報告、近況報告等を行い、定められた中間報告書、留学報告書は期日までに必ず提出すること。
11. 留学中の自然災害等による事故、本人の故意または過失による事故等の補償を立教大学に請求しないこと。
12. 外務省海外安全ホームページ渡航情報を考慮しつつ、派遣先国の情勢が不安定等の理由により、立教大学が帰国命令を出した場合、速やかに帰国すること。帰国命令に従わない場合、立教大学は責任を負うことができない。

2 学内手続き／学籍・履修の特別措置・単位認定

派遣留学制度^{*1}および認定校留学制度は、立教大学在籍中に海外の教育機関に一定期間留学し、ふたたび立教大学にもどって卒業する仕組みです。海外の教育機関の学期に合わせて留学するため、本学の学年暦とは異なる期間で留学することになります。そのため、派遣留学生・認定校留学生の本学における学籍、単位認定および本学での履修については、本学学則、大学院学則および本学学生国際交流規程等の定めるところにより、この項で案内する所定の特別措置が講じられています。P.86からの「関連学内規程」も参照してください。

留学時の学籍や単位認定、履修科目接続、各自の履修・在籍状況を踏まえた帰国後の履修登録等の詳細は、事前に所属キャンパスの教務窓口（教務事務センター／独立研究科事務室）に問い合わせてください。

学校・社会教育講座（教職課程・学芸員課程・司書課程・社会教育主事課程）履修者は、派遣留学出願前に学校・社会教育講座事務室で実習関係の科目の履修方法について説明を受けてください。留学の学年・時期によって履修方法が違ってくるので必ず説明を受けてから出願をしてください。

なお、派遣留学制度や認定校留学制度によらない留学の場合には、派遣留学生・認定校留学生に適用される学籍、単位認定および本学での履修に関する特別措置の対象とはなりません。

* 1 派遣留学制度とは、1. 大学間協定に基づく「派遣留学制度」、2. 大学間協定に基づく「学費非免除留学プログラム」、3. 学部間協定等に基づく海外研修・留学プログラムによる留学を指します。

1 留学中の学籍（「在学留学」・「休学留学」）

派遣留学制度・認定校留学制度では、留学中の学籍を「在学留学」・「休学留学」から選択することになります。

派遣留学生・認定校留学生は、留学開始前の定められた期間中に「在学留学願」または「休学留学願」を提出し、留学時の学籍を決定することになります。決定した学籍は変更することができませんので注意してください。提出時期は、原則として春出発は1月中旬、秋出発は6月中旬としますが、詳細は留学プログラムの主催部局が実施する派遣留学候補者採用手続き、派遣留学手続き及びオリエンテーションで確認してください。また、帰国後はただちに「帰国届」を提出しなければなりません。

●在学留学

「在学留学」を選択する場合は、留学期間中^{*2}も在学状態になります。留学先で修得した単位は、本学の卒業要件単位の一部として単位認定されるよう申請することができます。所属学部学科等の卒業要件単位を修得し終われば、入学した年度から4年間^{*3}で卒業することが可能になる制度^{*4}です。

●休学留学

「休学留学」を選択する場合は、留学の開始・終了時期（派遣期間）によって、留学中どの学期の学籍が「休学」になるか決まっています。詳細は、大学間協定校への派遣留学制度の場合はP.76～P.81「資料2）協定校一覧」で確認してください。認定校留学制度は派遣留学制度に準じた取り扱いとなるため、P.76～P.81「資料2）協定校一覧」に記載された留学期間を参考としてください。ただし、自身が認定された留学期間が表中にあてはまらない場合は国際センターに個別に問い合わせてください。また、学部間協定等に基づく留学プログラムの場合は、各学部等の募集要項で確認してください。「休学留学」中に留学先で修得した単位を、本学の卒業要件単位の一部として単位認定されるよう申請することはできません。ただし、大学主催プログラムにおける長期間の海外協定校での学習活動・成果として、一律2単位が随意科目（卒業要件単位に含まれない）として認定される場合があります。「休学留学」を選択した場合は、入学した年度から4年間^{*3}で卒業することはできません。一方で、就職活動など留学以外に取り組むための十分な時間を確保することができるメリットがあります。

※ 3年次編入学者、転部・転科した学生、および大学院学生の卒業（または修了）に必要な標準在学年数については、所属する学部、研究科等の履修要項で確認してください。

* 2 留学期間とは派遣先大学のオリエンテーション初日からアカデミックカレンダー上の最終試験日までを指します。
* 3 NEXUSプログラム生（異文化コミュニケーション学部以外）は4.5年（9学期）。
* 4 必修科目の配当年次や、先修規定（ある科目を履修するには、一定の科目を既に修得済みでなければならない等）を採用する科目がある場合には、「在学留学」を選択すると、履修計画に制約が生じたり、留学前後の履修計画次第では4年間での卒業が不可能になる場合があります。自身の所属学部学科等のカリキュラム体系をよく調べ、卒業までにどのような履修計画を立てたらよいかを検討してください。

例) 留学期間が9月～7月のヨーロッパの大学に派遣留学する場合の在学期間との関係

学年	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
3年秋学期から 「在学留学」	留学準備期間				留学期間 学籍は「在学」				卒業(進学・就職)	
3年秋学期から 「休学留学」	留学準備期間				留学期間 学籍は「休学」				卒業(進学・就職)	

※9月入学の場合は学年の開始は秋学期となる。

2 留学時の学費の取り扱い

派遣留学・認定校留学による留学時の学費の取り扱いについては、以下の通りとします。ここでいう学費とは、授業料（在籍料含む）、実験・実習費をいいます。

「在学留学」では、留学中は常に「在学」の状態を維持するため、本学学費は通常通りにかかります。「在学留学」者が帰国する時期が出発年度の翌年度となる場合、帰国する年度の初めに学費納入の案内が通常通りに送られます。

「休学留学」では、「休学」となる学期の所定の学費が減免されます。休学留学により「休学」となる学期の学費の取り扱いについてはP.91に掲載する「休学時の学費その他の納入金徴収」で確認してください。「休学」となる学期についてはP.19「1 留学中の学籍（「在学留学」・「休学留学」）」を参照してください。

3 留学時の学籍に関する注意事項

派遣留学・認定校留学の期間中に卒業することはできないため、4年次生で卒業要件単位を修得済（見込みを含む）の学生が「在学留学」を選択する場合は、「在学留学願」とともに「希望留年願」を提出しなければなりません。「希望留年」と「特別卒業（特別修了）」の詳細については、所属する学部・研究科の履修要項・R Guideで確認してください。派遣留学・認定校留学における「休学留学（または在学留学）」は、通常の「休学（または在学）」とは異なる学籍です。P.91に休学時の学費その他の納入金徴収基準を掲載していますので参照してください。

4 留学準備期間中・留学期間終了後の休学

経済的負担軽減、海外での継続滞在等の個人的な都合により、派遣留学・認定校留学期間の前後の学期を「休学」とすることができます。「休学」を選択する場合、留学に関わる諸手続（留学先大学での入学審査において、立教大学での在学年数や学期数の条件が設定されている場合があるので注意が必要）、帰国後または復学後の科目の履修、留学期間終了後の単位認定等に支障がないかどうかを留学プログラムの主催部局および各事務部局にて相談し十分に確認のうえ、必要な手続を行うようにしてください。「休学」手続の詳細は、所属する学部・研究科等の履修要項・R Guideで確認してください。なお、卒業には4年（8学期）*以上在学す

ることが必要となります。休学中の期間は在学年数および在学学期数に算入しないため、「休学」を選択した学期分だけ卒業が遅れることとなります。また、休学中に卒業・修了（特別卒業・特別修了含む）することはできませんので注意してください。

* NEXUSプログラム生（異文化コミュニケーション学部以外）は4.5年（9学期）。

※「在学留学」を選択すると、留学期間開始時期によっては単位認定との関係から直前の学期を「在学」としなければならない場合があります。詳細は所属キャンパスの教務窓口（教務事務センター／独立研究科事務室）に相談してください。

5 留学前後の立教大学での履修の特別措置

派遣留学生および認定校留学生は本学の履修科目において、以下の特別措置の対象となります。

1. 出発年度の履修と単位修得

「在学留学」・「休学留学」中は、本学の科目（オンライン科目を含む）を履修し、単位修得することはできませんが、留学開始前の学期に開講されている科目の履修は以下の通り認められています。留学開始日より履修、単位修得が認められる科目が異なるため注意してください。

(1) 留学開始日が本学の定める春学期（または秋学期）の試験期間終了後の場合：
「在学留学」・「休学留学」のどちらを選択しても、出国年度の春学期1・2（または秋学期1・2）開講科目および春学期（または秋学期）開講科目を履修し、単位を修得することができます。通年科目の履修については、「2. 通年科目の接続」を確認してください。

(2) 留学開始日が本学の定める春学期1（または秋学期1）の試験期間終了日の翌日から春学期（または秋学期）の試験期間終了日までの場合：
「在学留学」の場合に限り、出国年度の春学期1（または秋学期1）開講科目を履修し、単位を修得することができます（春学期2および春学期（または秋学期2および秋学期）開講科目の履修は認められない）。春学期1（または秋学期1）開講科目の履修を希望する学生は、留学決定後速やかに所属キャンパスの教務窓口で、手続き方法などについて説明を受けてください。

※試験期間はR Guideで確認してください。

※科目の開講学期は、R Guide 科目表およびシラバスで確認してください。

2. 通年科目の接続

派遣留学生および認定校留学生については、本学における通年科目の履修に関し学年暦の国際的差異による支障がある場合、教授会または研究科委員会等の議により、教授会または研究科委員会等が認めた科目については、同一の通年科目の出国年度の春学期における履修と帰国

年度の秋学期における履修を接続し、通年で履修したものとすることができます。ただし、「通年科目の接続」が適用されるのは、秋学期に留学に出発し、留学期間の終了時期が翌年度の6月以降で、かつ帰国届を6月以降に提出した場合に限ります。上記の通年科目の接続を希望する学生は、派遣留学・認定校留学が決定次第、所属キャンパスの教務窓口(教務事務センター／独立研究科事務室)で、手続き方法などについて説明を受けてください。

※「通年科目の接続」は、原則として翌年度の履修に限るものとし、翌々年度に亘ることはできません。

※ 個人都合による休学を挟むと「通年科目の接続」は適用されません。特に、秋出発で5月末日までに留学が終了する場合は注意してください。

3. 帰国年度の履修登録

a. 5月末日(秋学期は10月末日)まで(末日が窓口業務を行わない日はその前日まで)に帰国届の提出および履修登録をした場合、帰国年度の春学期科目および通年科目(秋学期は秋学期科目)を履修することができます(春学期1開講科目(春学期前半で完結するもの)・秋学期1開講科目(秋学期前半で完結するもの)は、対象外)。ただし、抽選登録科目等、履修登録できない科目もあるので、必ず所属キャンパスの教務窓口(教務事務センター／独立研究科事務室)に確認してください。

※全学共通科目(全学共通カリキュラム)総合系科目については、科目コード登録対象科目に移行した科目のみ履修することができます。

b. 「在学留学」を選択した学生は留学期間の終了時期が6月以降の場合でも、秋学期授業開始前までに留学期間を終了して帰国届を提出し、学部の許可を得た場合、通年の「卒業論文(制作)・卒業論文(制作)指導演習」等については特別に履修を認めることがあります(大学院は学部基準)。

接続許可科目について

学部等	接続許可科目	備考
文	教授会が認めた科目	科目担当者に留学前に相談すること
経済	教務主任、科目担当者が認めた科目	科目担当者に留学前に相談すること
理	教授会が認めた科目	指導教員、学科長に留学前に相談すること
社会	出学年度に履修登録をした科目 学科長、担当者が認めた科目	学科長、科目担当者の指導により認める
法	教授会が認めた科目	演習の接続を希望する場合は、科目担当者または学科長に留学前に相談すること
観光	教授会が認めた科目	科目担当者に留学前に相談すること
コミ福	教授会が認めた科目	学科長、教務委員、科目担当者の指導により認める
経営	対象科目なし	
現代心理	対象科目なし	
異文化	対象科目なし	
GLAP	対象科目なし	
独立研究科	研究科委員会が認めた科目	
キリスト教学研究科	研究科委員会が認めた科目	
講座	出学年度に履修登録をした科目 登録課程主任が認めた科目	登録課程主任の指導 教育実習、博物館実習、図書館実習等の「通年他」科目の接続は、前年度の事前指導、ガイダンス、手続きも含めて必ず教務事務センター(学校・社会教育講座担当)および学校・社会教育講座事務室で相談の上、登録課程主任の承認を得ること。留学の学年・時期により取扱いが異なるので、十分に気をつけること。
全学共通(全カリ)	対象科目なし	

※時間割は毎年変わるので、接続希望科目が休講となる場合や、同開講学期・曜日・時限に開講されない場合があります。

※大学院の履修科目接続許可は学部基準に準じます。

※詳細は所属キャンパスの教務窓口(教務事務センター／独立研究科事務室)および学校・社会教育講座事務室に問い合わせてください。

6 留学後の単位認定

派遣留学生および認定校留学生のうち、「在学留学」を選択した学生は、本学が認めた留学期間中*⁵に修得した単位が本学の卒業要件単位の一部として認定されるよう申請することができます。認定単位数の上限は、学部学生は60単位、大学院学生は15単位と定められていて、これには他大学等において修得し認定された単位も含まれます（「立教大学学則第2章第10条の2第1項から第10条の4第3項」「立教大学大学院学則第5章第28条」参照）。なお、認定単位数は、派遣先大学にて修得した単位数と一致するものではありませんので注意してください。

派遣留学単位認定の申請を行う学生は、派遣留学期間*⁵終了後1ヵ月以内に ①立教大学派遣留学生単位認定願 ②留学先大学・機関等が発行した成績証明書（原本）③留学先大学の学年暦（授業開始日・終了日・試験期間・休祝日を示す書類）④学業成績評価の基準を示す書類（合否の基準が明記されているもの）⑤シラバス等、授業内容がわかる書類*⁶ ⑥各科目の総授業時間数を示す書類*⁷を、所属キャンパスの教務窓口（教務事務センター／独立研究科事務室）へ提出し、単位認定審査を願い出てください。単位認定の申請は派遣留学期間終了後1ヵ月を過ぎると一切受け付けませんので注意してください。提出された書類をもとに、授業内容・授業時間数等を審査し、各学部等にて認定の可否及び単位数が決定されます。原則、以下の基準により単位数を計算します。

講義：11.25時間＝1単位

語学・実習・体育実技：22.5時間＝1単位

ECTS*⁸を採用している欧州の大学：ECTS単位数の1/2単位数を算出。但しスペインの大学のみ時間数により換算します。

※派遣留学期間後の学籍が休学であっても申請は有効となります。

※申請した単位が認定される以前に退学した場合は、派遣留学単位認定の申請が無効になります。

*5 留学期間とは、派遣先大学のオリエンテーション初日からアカデミックカレンダー上の最終試験日までを指します。

*6 全学共通科目（全カリ）での単位認定のうち、言語系科目（言語教育科目）に関しては、シラバスの提出がない限り単位認定できないため、シラバスがない場合は科目担当教員に事情を説明して必ず作成してもらってください（科目名・目的・内容・成績評価基準・テキスト・使用言語が記載されたものであり、担当教員のサインがあることが望ましい）。また、全学共通科目（全カリ）言語Bの単位認定を希望する場合は、シラバスに加え、授業で使用したテキスト及びノート等授業内容詳細が分かる資料の提出が必要となります。紛失・廃棄などしないよう注意してください。

*7 シラバス等に記載がない場合は、最終試験を除く授業回数・1回あたりの授業時間・授業実施曜日を示す書類（コーススケジュール、時間割など）を提出してください。

*8 ECTS：European Credit Transfer System（欧州単位互換制度）

当該年度の卒業（修了）・特別卒業（特別修了）の判定対象とするための単位認定申請期日について

単位認定された科目を当該年度の卒業（修了）・特別卒業（特別修了）の判定対象とするためには、以下の期日までに申請をする必要があります。

4月入学者

特別卒業（特別修了）：5月末日までの申請受付分
卒業（修了）：10月末日までの申請受付分

9月入学者

特別卒業（特別修了）：10月末日までの申請受付分
卒業（修了）：5月末日までの申請受付分

郵送（書留相当）による派遣留学単位認定申請について

以下の条件すべてに該当する場合は、派遣留学単位認定の申請について郵送（書留相当）で行うことができます。

- ①派遣留学期間終了後、引き続き現地にて研究・勉学等を継続しておこなう者で、1ヵ月以内に帰国できない者
- ②派遣留学期間終了日以前に、①の内容について所属キャンパスの教務窓口（教務事務センター／独立研究科事務室）に申し出た者
- ③大学側からの連絡に回答可能な方法を構築できる者
- ④以下の条件を了解できる者
 - ・ 手続書類の不備がないよう申請すること
 - ・ 手続書類不備については、派遣留学単位認定の申請が無効になる場合があること

各学部等における派遣留学単位認定

学部等	科目名	単位数	履修区分	成績
文	派遣留学認定科目	留学先大学の授業時間数またはECTSクレジット数を考慮して決める	留学先大学の授業内容をもとに区分を決める	「認定」
経済	留学認定科目	留学先大学の授業時間数またはECTSクレジット数を考慮して決める	自由科目 (そのうち卒業要件単位に算入できるのは12単位まで)	「認定」
理	必修・選択必修等* ⁹ 本学設置科目に読み替える	本学の単位数		
	選択科目-「専門選択科目」	留学先大学の授業時間数またはECTSクレジット数を考慮して決める	留学先大学の授業内容をもとに区分を決める	「認定」
社会	留学認定科目	留学先大学の授業時間数またはECTSクレジット数を考慮して決める	自由科目 (そのうち卒業要件単位に算入できるのは12単位まで)	「認定」
法	留学認定科目	留学先大学の授業時間数またはECTSクレジット数を考慮して決める	選択科目区分(上限を超えた単位は所属学科の規定による) [2016年度以降入学者] 法学科：上限12単位 政治・国際ビジネス法学科：上限20単位 [2012年度以降入学者] 法・政治学科：上限12単位 国際ビジネス法学科：上限20単位	「認定」
観光	留学認定科目	留学先大学の授業時間数またはECTSクレジット数を考慮して決める	自由科目 (そのうち卒業要件単位に算入できるのは30単位まで)	「認定」
コミ福	留学認定科目	留学先大学の授業時間数またはECTSクレジット数を考慮して決める	留学先大学の授業内容をもとに区分を決める	「認定」
経営	留学認定科目	留学先大学の授業時間数またはECTSクレジット数を考慮して決める	留学先大学の授業内容をもとに区分を決める	「認定」

学部等	科目名	単位数	履修区分	成績
現代心理	留学認定科目	留学先大学の授業時間数またはECTSクレジット数を考慮して決める	留学先大学の授業内容をもとに区分を決める	「認定」
異文化	留学認定科目	留学先大学の授業時間数またはECTSクレジット数を考慮して決める	自由科目区分(上限なし) 2年次または3年次に留学した場合、基盤科目の「海外留学研修AまたはB」の単位として認定されることがある	「認定」
GLAP	留学認定科目	留学先大学の授業時間数またはECTSクレジット数を考慮して決める	[2020年度以前入学者] 自由科目区分(上限なし) 選択科目の「Study Abroad 1」 「Study Abroad 2」の単位として認定されることがある [2021年度以降入学者] 自由科目区分(上限なし)	「認定」
全学共通(全カリ)	全学共通カリキュラム運営センターで決定* ⁹	留学先大学の授業時間数またはECTSクレジット数を考慮して決める	留学先大学の授業内容をもとに区分を決める	「認定」
	<p>全学共通科目(全カリ)での単位認定のうち、言語系科目(言語教育科目)に関しては、以下の点に注意してください。</p> <p>① 留学出発前に全学共通科目(全カリ)言語A、言語Bの必修科目が未修得の場合、留学先で言語の科目を履修し単位を修得しても該当言語については言語自由科目として認定されません。</p> <p>② 全学共通科目(全カリ)言語Bとして選択した言語と同一言語の科目を留学先で履修し単位を修得した場合、言語の自由科目の単位として認定されることがあります。ただし、その科目が本学における言語Bの必修科目のレベルを超えていることが認定の条件になります(例：言語Bでドイツ語を履修している人が、留学先でドイツ語科目の単位を修得した場合)。言語Bとして選択した言語と異なる言語の科目を留学先で履修し単位を修得した場合も、言語の自由科目の単位として認定されることがあります。ただし、その科目が本学における言語Bの必修科目のレベル相当であることが認定の条件になります(例：言語Bでドイツ語を履修している人が、留学先でフランス語科目の単位を修得した場合)。</p>			
大学院	それぞれ所属キャンパスの教務窓口(教務事務センター／独立研究科事務室)にお問い合わせください			

*9 詳細は所属キャンパスの教務事務センターにお問い合わせください。

大学間協定に基づく派遣留学制度

1 制度概要

「大学間協定に基づく派遣留学制度（以下、「派遣留学制度」という）」とは、立教大学と海外の大学の交換留学協定に基づく海外留学制度で、留学先の大学への学費が免除される制度です（一部、免除とならない協定校もあります）。この制度による留学者は、各国・地域において言語、文化、専門知識の習得に努め、多様な国際経験を得るとともに、立教大学の代表として日本の伝統や文化、立教大学の海外における広報の一端を担うことが期待されます。

立教大学では2022年4月現在で26の国・地域95大学・機関と交換留学に関する協定を結び、大学間協定に基づく学生派遣を実施しています。派遣人数は学校により異なり各校1～3名程度です。本制度は、最長で留学開始の1年以上前から候補者選考を行うため、本制度による留学を希望する場合は、情報収集と選考試験に向けた準備をできる限り早期に始める必要があります。

本制度は、前述の通り立教大学の代表としての側面を担っていますので、単に語学力があるだけで候補者となれるわけではありません。長期にわたる海外での生活では、様々なストレスにさらされます。候補者には、様々なストレスに耐えうる精神力や、発生したトラブルや問題・課題を自ら解決する積極性、目標を達成するため学業に打ち込むことのできる目的意識、そして現地の学生との積極的な交流を可能とするコミュニケーション力など様々なものが求められます。

また、派遣留学生は、留学期間中だけでなく、渡航前から自ら留学準備を進める主体性や、帰国後に留学成果を還元するため本制度広報への積極的な協力が求められます。

2 SPIRIT「派遣留学」ページ

派遣留学制度に出願する際は、本冊子を熟読し内容を十分に理解することに加えて、必ずSPIRIT「派遣留学」ページ掲載の「各出願時期の募集対象校」および「協定校」ページを確認してください。

募集対象校や各協定校の応募資格は変更となる可能性もありますので、SPIRIT「派遣留学」ページから最新の情報を確認してください。

SPIRIT「派遣留学」ページ <http://s.rikkyo.ac.jp/studyabroad>

3 出願・選考のスケジュール

1 出発時期と出願時期

派遣留学制度は6月、9月、12月の年3回出願時期があり、出発時期や協定校の国・地域によって出願時期が異なります。出発時期ごとに最大2回まで募集を行いますが、1回目募集で定員に達した協定校については、2回目の募集は行いません。

※下線は出願時期が2022年度中のもの

出発時期	出願時期
春出発(2023年2月～3月) オーストラリア、ニュージーランド、ブラジルおよび一部の韓国と中国	1回目：2021年12月募集(募集終了) 2回目：2022年6月募集(半期募集あり)*
秋出発(2023年8月～10月) 春出発以外の国・地域	1回目：2022年9月募集* 2回目：2022年12月募集(半期募集あり)*
春出発(2024年2月～3月) オーストラリア、ニュージーランド、ブラジルおよび一部の韓国と中国	1回目：2022年12月募集* 2回目：2023年6月募集(半期募集あり)

2 出願・選考日程

所定の日時以外での書類受付や選考試験等は一切行いませんので、スケジュールを調整して選考を受けてください。指定の日程で選考試験が受けられない場合や出願できない場合は、選考の対象外となりますので注意してください。

事項	6月募集	9月募集	12月募集*1
公示*2 (募集対象校・人数発表)	2022/4/1(金)	2022/7/19(火)	2022/11/14(月)
出願受付期間	2022/5/30(月)～6/2(木)	2022/9/19(月・祝)～ 9/22(木)	2022/11/28(月)～12/1(木)
語学選考*3	2022/6/7(火)～6/9(木) 19:00～20:10	2022/9/26(月)～9/29(木) 19:00～20:10	2022/12/13(火)～12/15(木) 19:00～20:10
第1次選考(語学) 合格者発表*2	2022/6/13(月) 14:30	2022/10/3(月) 14:30	2022/12/19(月) 14:30
第2次選考(小論文) 合格者発表*2	2022/6/27(月) 14:30	2022/10/17(月) 14:30	2023/1/11(水) 14:30
第3次選考(面接)*4	2022/7/1(金) 18:30～	2022/10/21(金) 18:30～	2023/1/20(金) 18:30～
教授会・研究科委員会 審査	2022/7/4(月)～7/15(金)	2022/10/22(土)～11/11(金)	2023/1/23(月)～ 2/23(木・祝)
派遣留学生候補者発表*2,5	2022/7/19(火) 14:30	2022/11/14(月) 14:30	2023/2/24(金) 10:30～12:00
第1回派遣留学生候補者 オリエンテーション	2022/7/29(金) 19:00～20:30	2022/11/17(木) 19:00～20:30	2023/2/24(金) 14:30～16:00
第2回派遣留学生手続き およびオリエンテーション*6	2022/11/25(金) 19:00～20:30	2023/4/初旬 9時～17時の間の1.5時間	秋出発：2023/4/初旬 春出発(2024)：2023/12/初旬

*1：12月募集では2024年度春出発の協定校の募集も行います。詳細は2022年11月14日(月)に発表します。

*2：派遣留学募集に関する発表は、「SPIRIT>国際交流」の派遣留学ページに掲載します。

*3：言語ごとに、期間中のいずれか1日で実施します。試験日程は出願受付開始日に派遣留学ページに掲載します。
当日は学生証を必ず持参してください。試験時間が20：00～21：10となる場合があります。

*4：面接は、原則対面ですが、状況によってオンラインで実施する場合があります。詳細は出願受付開始日に派遣留学ページに掲載します。

*5：教授会審議日程によっては候補者発表日を変更する場合があります。

*6：オリエンテーションは原則対面で開催します。ただし、オンラインで開催する場合がありますが、オンライン参加を保障するものではありません。オリエンテーションに特別な理由なく欠席した者は、候補者取り消しとなる場合があります。

4 募集対象校・募集人数・留学期間

1 各出願時期の募集対象校

各出願時期の募集対象校の公示は、**国際センター掲示板**^{*7} ならびに SPIRIT「派遣留学」ページ (<http://s.rikkyo.ac.jp/studyabroad>) に掲載します。それぞれの出願時期によって募集対象校が異なりますので、必ず出願前に募集対象校の公示を確認してください。募集対象校の公示日は P.29「2 出願・選考日程」で確認できます。

2 募集人数

募集人数は、協定や交換状況によって決定されます。募集対象校の公示と同時に募集人数を発表します。交換人数などの状況によって、年度途中で募集人数が変更されることや募集中止となる場合があります。

公示に記載する「募集人数」は、0.5=半期として表示しています。募集人数が「1名」の場合、「1年1名枠」または「半期2名枠」を意味します。募集人数が「0.5名」の場合、「半期1名」を意味します。なお、春出発、秋出発の1回目の募集では原則として半期留学の募集はしません。

3 留学期間

留学期間は、1年もしくは半期（本学の春学期または秋学期に相当する期間）から選択できます。ただし、1年、半期いずれの留学期間を選んでも出発時期は同じです。

春出発・秋出発いずれも1回目の募集では、留学期間が1年の出願のみ受け付けます。半期留学は2回目の募集（春出発の場合6月募集、秋出発の場合12月募集）で出願を受け付けます。半期留学を希望する者は、出願時期に注意してください。

派遣枠が「0.5名」の場合、1回目から半期留学の募集を行うことがあります。なお、すべての協定校が半期での留学を受け入れるわけではありません。各出願時期において希望する大学に半期留学での出願が可能か、必ず公示にて確認してください。追加派遣枠の獲得や新規の協定締結により、2回目に追加で募集をする場合、半期留学の出願も受け付けます。

*7 国際センター掲示板は、池袋キャンパスは8号館横、新座キャンパスは8号館前にあります。

5 出願資格・応募資格

派遣留学制度では、「出願資格」および「応募資格」の両方を満たした者が出願することができます。「出願資格」および「応募資格」それぞれの内容を十分に理解し、いずれも満たしていることを確認したうえで出願の準備をしてください。

出願資格：派遣留学制度に出願する学生に求める立教大学が定める資格（下記の「1 出願資格」を確認してください）

応募資格：留学を希望する大学が求める語学基準・成績基準等（P.32の「2 応募資格」を確認してください）

1 出願資格

- (1) 出願時に在学している者（休学中の者の出願はできません）。
 - (2) 留学期間中、立教大学に在籍すること（留学途中で卒業・修了する者は出願できません）。
 - (3) 出願にあたり本冊子を熟読し、内容を十分に理解していること。
 - (4) 協定校が独自に定める応募資格を満たしていること（P.32の「2 応募資格」を確認してください）。
 - (5) 心身ともに健康で、外国において長期にわたって生活をする上で問題がないこと。
 - (6) 留学に係る経費を理解し、経済的な裏付けが得られること。
 - (7) 派遣留学生の誓約事項（P.17「派遣留学生・認定校留学生誓約事項」参照）に同意し、保証人（保護者）から留学についての承諾を得ていること。
 - (8) 既に候補者として合格している者は、次回の出願はできません。
 - (9) 学部1年次生は、6月募集には出願できません。
 - (10) 大学院1年次での留学開始希望者（留学前に本学進学予定者）は、以下のいずれかの条件を満たしていることを条件に出願を認めます。
 - ① 出願時に本学大学院に合格している。
 - ② 出願時に本学大学院に出願中であること（入試に合格した場合正式な受理となります）。
 - ③ 本学の特別進学生として学部4年に在学し翌年度4月より本学大学院に進学を予定している（入試に合格した場合正式な受理となります）。
 - ④ 大学院生の出願が可能な協定校であること。
- ※本学大学院に出願をしていますが、出願時に本学に在籍していない者の出願はできません。

2 応募資格

派遣留学制度による留学をするためには、立教大学の定める出願資格を満たすだけでなく、協定校が独自に定める応募資格を満たす必要があります。主な応募資格は以下の3点です。

応募資格 1 立教大学での最低学習期間に関する条件

応募資格 2 語学力に関する条件

応募資格 3 立教大学での成績（GPA）に関する条件

各協定校が定める応募資格は必ず SPIRIT 「協定校」 ページから確認してください。

SPIRIT 「協定校」 ページ <http://s.rikkyo.ac.jp/unipartners>

詳細は P.40 ~ P.41 「**1** SPIRIT 「協定校」 ページの見方」を確認してください。

●以下 (1) ~ (4) に該当する場合には、必ず事前に国際センターに問い合わせること。

- (1) 大学院生の応募資格は学部生の応募資格とは別に定められているため、個別国際センターに問い合わせてください。また、大学院生の場合、受入研究科で個別の審査が行われる場合があります。
- (2) 編入学・転部をした者は、個別国際センターへ問い合わせてください。
- (3) 日本国籍を有さない者の出願は、原則として可能です。ただし、協定校に受け入れの可否を事前に確認をする必要がありますので、遅くとも出願の2週間前までに必ず国際センターに問い合わせてください。また、国費外国人留学生など受給している奨学金によっては出願できない場合があります。
- (4) しょうがいがある者の出願は可能です。ただし協定校に受け入れ体制を確認する必要がありますので、遅くとも出願の2週間前までに国際センターに問い合わせてください。

6 出願までのステップ

STEP 1 留学の動機・目的を明確にする

STEP 2 志望する大学を選ぶ

STEP 3 募集対象校を確認する

STEP 4 出願資格・応募資格を確認する

STEP 5 出願書類を提出する

STEP 1 留学の動機・目的を明確にする

- ・なぜ留学したいのか
- ・留学先で何を学びたいのか
- ・どこに留学したいのか
- ・いつ留学したいのか
- ・留学経験を、将来どのように生かしたいのか

上記の点をしっかり考え、留学の動機・目的を明確にしましょう。なんとなく留学したい、といった漠然とした思いでは、派遣留学の学内選考を通過することはできませんし、留学先で得られる機会を最大限に生かすことはできません。また、海外での生活における様々なストレスに対処していくためにも強い目的意識が必要となってきます。

STEP 2 志望する大学を選ぶ

1 協定校の情報を収集する

自分の留学の動機・目的に照らし合わせて、協定校の情報を収集し、志望する大学を絞り込みましょう。情報収集の際には、必ず以下 (1) ~ (3) を確認してください。

(1) SPIRIT 「協定校」 ページ

SPIRIT 「協定校」 ページ <http://s.rikkyo.ac.jp/unipartners>

各協定校が定める応募資格や開講科目などの情報を掲載していますので、出願前に必ず確認してください。各協定校の応募資格は変更となる可能性もあり、SPIRIT 「協定校」 ページは随時更新しますので、最新の情報を定期的に確認してください。

SPIRIT 「協定校」 ページの詳細は、P.40 ~ P.41 「**1** SPIRIT 「協定校」 ページの見方」を確認してください。

(2) 派遣留学生報告書

国際センターのHPでは、派遣留学生が留学先の体験を綴った留学報告書を協定校別に掲載しています。留学先での生活や学習・研究、留学経費等について具体的なイメージを持つ助けになりますので、出願前に派遣留学生報告書を閲覧することをお勧めします。

なお、各協定校の受入れ体制が過去から変更されている可能性もありますので、過去の派遣留学生と同じ経験ができるとは限らない点をあらかじめご理解ください。

(3) 協定校ウェブサイト

各協定校のウェブサイトから、大学の特徴、開講分野、立地、環境などについて確認できます。交換留学生用ウェブサイトを作成している協定校もあります。SPIRIT「協定校」ページから協定校のウェブサイトにアクセスすることができます。

2 志望大学を選ぶ際のポイント

(1) 学びたい分野が履修できるか確認しましょう

協定校で開講されているすべての科目を、自由に履修できるとは限りません。科目によっては履修するための条件が設定されていたり、交換留学生に開かれていないといった場合があります。各協定校の開講分野や科目を十分に調べることをお勧めします。なお、協定校で開講される科目が毎年同じとは限りません。そのため、留学先での科目履修において予想外の事態が発生しても柔軟に対応できるように選択肢を複数用意しておきましょう。

(2) 志望する大学の生活環境を調べましょう

すべての協定校が立教大学のように都心にあるわけではありません。都市部から離れた地域にある協定校も多くあります。また、歴史的・文化的背景から、同じ国の中でもエリアによって地域性の異なることがあります。どのような生活環境で留学生生活を過ごしたいかといった視点も持ちながら、協定校の情報を調べてみてください。

STEP 3 募集対象校を確認する

出願時期によって、募集対象校は異なります。志望する大学が募集対象校かを出願前に必ず確認しましょう。各出願時期の募集対象校は、**国際センター掲示板^{*7}**ならびに**SPIRIT「派遣留学」ページ**(<http://s.rikkyo.ac.jp/studyabroad>)に掲載します。募集対象校の公示日はP.29「2 出願・選考日程」で確認できます。

なお、春出発・秋出発いずれも1回目の募集では、原則として留学期間が1年の出願のみ受け付けますので、注意してください。

*7 国際センター掲示板は、池袋キャンパスは8号館横、新座キャンパスは8号館前にあります。

STEP 4 出願資格・応募資格を確認する

派遣留学制度では、「出願資格」および「応募資格」の両方を満たした者が出願することができます。「出願資格」および「応募資格」それぞれの内容を十分に理解し、いずれも満たしていることを確認したうえで出願の準備をしてください。詳細はP.31～P.32「5 出願資格・応募資格」を確認してください。

STEP 5 出願書類を提出する

出願書類を揃え、本人が所定の期間内に国際センターへ提出します。出願書類の中には、すぐに入手できないものや作成に時間がかかるものもあるので、早めに準備に取り掛かりましょう。出願方法の詳細はP.35「7 出願」を確認してください。

7 出願

1 出願方法

各募集の出願受付期間に、オンラインでの出願を行い、下記の書類を揃えて、PDFにしてウェブ上にアップロードしてください。各募集の出願受付期間はP.29「2 出願・選考日程」で確認できます。**所定の期間外は、いかなる理由があっても受け付けません。**また、代理申請は原則として認めません。

オンライン出願

派遣留学に出願する者は、下記のサイトよりオンライン登録を行ってください。オンライン登録は出願期間初日の朝9時～出願期間最終日の17時までの間、いつでも登録が可能です。出願期間以外は、同サイトに掲載されているオンライン願書サンプルのPDFファイルをご確認いただき、入力内容を事前に確認してください。

○ [SPIRIT > 国際交流 > 中・長期の海外プログラム > 大学間協定に基づく派遣留学制度 > 派遣留学オンライン願書 > 派遣留学出願オンライン出願システム](#)

出願書類

1. 小論文 (PDF)

上記サイトに掲載されているExcelファイルに入力して作成してください（手書き不可）。

2. 成績証明書 (PDF)

立教大学への出願ではWEB成績参照画面のコピー可。協定校への出願の際は教務事務センターで発行する英文成績証明書の原本またはコピーを提出する必要があります。学部入学時から出願時まで取得したすべての単位と成績が記載されたものが必要です。本学以外の大学・大学院での成績を持っている場合は、その成績証明書のPDFも提出してください。

3. 語学能力証明書 (PDF)

各協定校が定める語学力に関する条件（応募資格 2）を満たす語学能力証明書の原本またはコピーを PDF にして提出してください。出願期間の最初の日から受験後 2 年以内のスコアを有効とします（例：2022 年 5 月 30 日～6 月 2 日が出願期間の場合、2020 年 5 月 30 日以降の受験結果が有効となります）。なお、英語、ドイツ語以外での留学で学内語学選考試験を受験する方は、証明書の提出は不要です。

4. 指導教員による推薦状 (原本) ※大学院生のみ

書式は自由です。指導教員から国際センターへのメール送信も可能です (rikkyo-outbound@rikkyo.ac.jp)。

* IELTS はアカデミックモジュールのみ、TOEFL iBT は MyBest Scores は不可。

* TOEFL は Special Home Edition 可。 * IELTS Indicator 不可。

2 注意事項

(1) 提出書類の注意事項

1) 「1. 派遣留学願書」に記載する GPA は、成績証明書記載の数値となります。成績証明書に GPA の記載がない場合は、以下の計算式で算出してください。

$$\frac{(S \text{ の単位数} \times 4) + (A \text{ の単位数} \times 3) + (B \text{ の単位数} \times 2) + (C \text{ の単位数} \times 1)}{\text{総履修登録単位数}} = \text{派遣留学生 GPA}$$

※GPA の指定のある大学は、派遣留学出願時および留学大学への応募の段階でその基準を満たしている必要があります。

2) 提出書類のうち「4 語学能力証明書」は、証明書*の写しが出願受付期間に間に合わない場合、オンラインで閲覧できるスコアを PDF にしたもので仮受付します。**必ず、面接日の前日までに証明書の写しを提出してください。**証明書の写しが提出できない場合は、面接選考を受けることができません。

※証明書とは、試験実施団体が正式に発行する語学能力証明書を指します。オンラインで閲覧できる画面は証明書ではありませんのでご注意ください。ただし、TOEFL についてはインターネット上の個人専用アカウント My Home Page からダウンロードできる Test Taker Score Report (受験者控えスコアレポート) を正式な証明書として認めます。

(2) 希望大学と期間に関する注意事項

- 1) 出願期間後に希望大学や期間（1 年・半期）、希望順位を変更することはできません。
- 2) 各募集において願書には最大第 5 希望まで記入することが可能ですが、以下の出願は認められません。
 - ①同じ大学で 1 年と半期を同時に希望する。
 - ②同じ大学で異なる言語のプログラムを希望する（例：英語留学と中国語留学）
 ※大学が異なれば、「1 年と半期」、「異なる言語」の希望を出すことは可能です。

8 学内選考

派遣留学制度の派遣留学生候補者は、①語学選考、②小論文選考、③面接選考、④所属学部・研究科の教授会・研究科委員会審議の学内選考を経て決定されます。出願者が直接受ける学内選考試験は①～③です。

① 語学選考

(1) 英語による留学の場合

留学を希望する大学の定める語学力に関する条件（応募資格 2）を満たしていることが、英語による派遣留学の出願資格となります。出願時に提出する外部語学試験（TOEFL または IELTS）のスコア提出が英語の語学選考となりますので、学内語学選考試験は実施しません。各協定校が定める語学力に関する条件（応募資格 2）は SPIRIT 「協定校」ページを確認してください。

(2) フランス語、スペイン語、中国語、朝鮮語による留学の場合

留学を希望する大学の定める語学力に関する条件（応募資格 2）を満たす語学能力証明書を提出する場合、学内語学選考試験を免除します。外部語学試験を受験していない（または満たしていない）場合、学内語学選考試験を受験して可否を判定します。9 月募集ではフランス語の学内語学選考試験を実施しないので注意が必要です。各協定校が定める語学力に関する条件（応募資格 2）は SPIRIT 「協定校」ページ (<http://s.rikkyo.ac.jp/unipartners>) を確認してください。

なお、**同年度出発の派遣留学に複数回応募する場合、学内語学選考試験を受け一度合格していれば、2 回目の学内語学選考試験を免除します。**

(3) 上記以外の言語による留学（ドイツ語、ポーランド語、インドネシア語、ネパール語、タイ語、ポルトガル語、イタリア語）の場合

学内語学選考試験は実施しません。各協定校が定める語学力に関する条件（応募資格 2）は SPIRIT 「協定校」ページ (<http://s.rikkyo.ac.jp/unipartners>) を確認してください。

なお、ワルシャワ大学、パジャジャラン大学、チュラロンコン大学については、当該国の中等教育以上の卒業証明書、国際センターが認める証明書をもって語学能力証明書に代えることがありますので、必ず出願前に国際センターに相談してください。

※英語以外の言語による留学について

正式に派遣留学生候補者となり、留学予定大学に出願する際には、学内選考出願時に求める語学力（応募資格 2）よりもさらに高い語学力の証明が求められます。正式な派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学要件は SPIRIT 「協定校」ページ (<http://s.rikkyo.ac.jp/unipartners>) を確認してください。

②小論文選考

出願書類の小論文を、国際センターサポーター委員が審査します。小論文審査にて、面接選考対象者を決定します。

③面接選考

国際センターサポーター委員による面接を実施し、国際センターサポーター委員会からの推薦者を選考します。面接は日本語や留学先大学での使用言語を用いて行われます。面接結果を踏まえて、国際センターサポーター委員会からの推薦者を決定します。

④所属学部教授会・研究科委員会

国際センターサポーター委員会の推薦をもとに、学部・研究科にて審議し、候補者を決定します。

※①～④の学内選考を経て正式に候補者となった者は、留学予定大学に応募を行い、正式な入学審査を受ける必要があります。この入学審査において不合格になる場合もあります。特に、英語以外の言語による留学の場合、留学予定大学への出願時には学内選考出願時に求める語学力よりもさらに高い語学基準を満たすことが求められますので、注意してください。また、国の情勢等によって派遣決定後に見送りとする可能性もあります。

9 派遣留学生の諸手続き

派遣留学が決まった学生は、留学前・留学中・留学後に以下の諸手続を行う必要があります。

	項目	時期	
留 学 前	第1回派遣留学候補者採用手続きならびにオリエンテーション	6月募集：7月下旬 9月募集：11月中旬 12月募集：2月下旬	
		春出発	秋出発
	留学先大学への出願	9月～11月	12月～5月 ※12月募集で候補者に決定した場合は決定し次第出願
	第2回派遣留学手続きならびにオリエンテーション	11月下旬	4月上旬
	渡航前危機管理オリエンテーション	1月中旬	6月
	入学許可取得 ⇒ ビザ申請・航空券手配	12月～1月	4月～6月
	[在学留学・休学留学]申請	1月中旬	6月中旬
留 学 中	海外旅行保険加入	1月中旬	7月中旬
	留学開始 ①学籍登録、オリエンテーションなど ②[現地住所連絡届]を送付 ③外務省「在留届」手続き	2月～3月	8月～10月 ※留学先大学の学年暦によって異なります。
	[月例報告]の提出	毎月	
	[中間報告書]の提出	最初の学期終了時	
	留学終了・帰国 ①学年末手続きなど ②帰国航空券確認・手配	1年：11月～2月 半期：6月～8月	1年：4月～7月 半期：12月～3月 ※留学先大学の学年暦によって異なります。
留 学 後	[帰国届]提出	帰国後直ちに	
	[留学報告書]提出	留学期間終了後1カ月以内	
	健康診断受診	4月または派遣留学生向け健康診断を受診してください。	
	留学体験談への協力	学内行事は、本冊子P.6の「国際センター開催の留学説明会」を参照してください。	
留学の経験や成果を糧に次の進路へ			

協定校情報

1 SPIRIT「協定校」ページの見方

SPIRIT「協定校」ページ <http://s.rikkyo.ac.jp/unipartners>

出願前に、協定校についてしっかりと調べたうえで希望大学を選択してください。SPIRIT「協定校」ページでは、各協定校が定める応募資格や開講科目などの情報を掲載しています。

本冊子 P.42 ~ P.73 「**2** 協定校情報 (抜粋)」は協定校の情報の一部を抜粋したものになりますので、出願前に必ず SPIRIT「協定校」ページを確認してください。

各協定校の応募資格は変更となる可能性もあり、SPIRIT「協定校」ページは随時更新しますので、最新の情報を定期的に確認してください。

- 1 協定校がある都市の環境や地域性を確認しましょう。
- 2 協定校のウェブサイトで、大学の特色について確認しましょう。
- 3 協定校によっては、交換留学生向けの情報をウェブサイトに掲載しています。受け入れ体制について確認しましょう。
- 4 応募に必要な言語を確認しましょう。その国の公用語が英語でない場合でも、英語で留学できる協定校もあります。TOEFL の基準点は iBT、IELTS の基準点はアカデミック・モジュールの表示です。
- 5 協定校が定める応募資格を確認しましょう。語学能力の基準を満たすために継続的な語学学習が必要になります。語学能力試験の受験計画を早めに立てましょう。また、成績 (GPA) 基準を設けている協定校もありますので、日ごろの立教大学での授業を大切にしましょう。
- 6 協定校によって出発時期や学年暦が異なります。派遣期間は各大学の学年暦によって、多少前後することがあります。
- 7 学びたい分野が履修できるか確認しましょう。全ての科目が派遣留学生に開かれているわけではありません。科目により履修要件が定められていたり、人数制限が設けられていたりすることがありますので、希望した科目がすべて履修できるわけではないことを予めご承知おきください。
- 8 協定校によっては留学可能な学部・研究科の指定があります。また、学部生・大学院生いずれかのみを受け入れる協定校もあります。
- 9 留学には一定の経済的負担がかかりますので、事前に保証人 (保護者) と十分に相談し、しっかりと資金計画を立てましょう。留学先大学への学費が免除されない協定校もありますので、注意してください。ここに記載されていない費用 (登録料など) が発生することがあります。

例

2022年度秋出発
ウェストフロリダ大学

ウェストフロリダ大学 University of West Florida	
所在地・国 (エリア)	フロリダ州・米国
大学ウェブサイト	https://uwf.edu/
交換留学生用ウェブサイト	https://uwf.edu/academic-engagement-and-student-affairs/departments/international-programs/exchange-students/how-to-apply/
応募に必要な言語	英語
応募資格	<p>(1) 立教大学での最低学習期間に関する条件 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で、大学院に在籍する者</p> <p>(2) 語学力に関する条件 TOEFL 78点以上 (リスニング19点以上)、またはIELTS 6.5点以上 (リスニング6.5点以上)</p>
出発時期・派遣期間 (学期)	秋出発・2022.8~2023.5 (8月~12月、1月~5月)
開講科目	<p>開講科目は以下のウェブサイトから確認すること。 https://erpapp.banner.uwf.edu/PROD/bwckschd.p_disp_dyn_sched</p> <p>※以下の科目は原則履修不可。 Nursing, Online only program</p>
派遣先等	学部・大学院
留学経費	<p>(1) 派遣先学費 = 免除。派遣先学費以外の留学に係る費用が自己負担になる。 (2) 寮費等は大学のウェブサイトで確認すること。 (3) 立教大学指定の海外旅行保険とは別に、留学先の大学及び、滞在国/地域が現地の健康保険加入を義務付ける場合がある。費用は留学先大学・滞在国/地域により異なり、自己負担となる。</p>


その他、様々な情報を掲載しています。


2 協定校情報 (抜粋)


以下に 2022 年 4 月時点の協定校情報を掲載しています。協定校の情報の一部を抜粋したのになりますので、出願前に必ず SPIRIT 「協定校」 ページから応募資格等を確認してください。


SPIRIT 「協定校」 ページ <http://s.rikkyo.ac.jp/unipartners>


- ① 各出願時期の募集対象校は、国際センター掲示板ならびに SPIRIT 「派遣留学」 ページ (<http://s.rikkyo.ac.jp/studyabroad>) に掲載します。協定校側の都合や国の情勢等によっては、募集を行わない可能性があります。
- ② 各協定校が定める応募資格に変更等が生じた場合には、SPIRIT 「協定校」 ページを随時更新します。
- ③ TOEFL の基準点は iBT、IELTS の基準点はアカデミック・モジュールの表示です。
- ④ 派遣期間は各大学の学年暦によって、多少前後することがあります。

1	The University of Chicago	イリノイ州 米国
	シカゴ大学	
	https://www.uchicago.edu/	
SPIRIT 協定校 ページ	出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/uchicago23	半期留学不可
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.6 (9月～12月、1月～3月、3月～6月)	
応募資格	1	B：留学開始時点で、4学期以上を終えている学部生 C：留学開始時点で大学院に在籍する者
	2	(学部) TOEFL 100点以上、または IELTS 7.0点以上 (各セクション7.0点以上) (大学院) 専攻によって異なるため、「協定校」ページを確認すること
	注意事項 シカゴ大学への出願希望者は出願の2週間前までに国際センターに必ず相談してください。シカゴ大学での正式な入学審査を経て合格となった派遣留学生は、Students-At-Large プログラムに入学します。学費免除とならないため、シカゴ大学に学費を納入する必要がありますので十分な資金計画を立てましょう。	

2	Cornell University	ニューヨーク州 米国
	コーネル大学	
	http://www.cornell.edu/	
	▶ 2023年秋出発の募集は行いません。	
応募資格	1	B：留学開始時点で、4学期以上を終えている学部生 C：留学開始時点で大学院に在籍する者
	2	TOEFL 100点以上、または IELTS 7.0点以上
	3	大学院は GRE (研究科によっては GMAT) のスコアが必要

3	Kent State University	オハイオ州 米国
	ケント州立大学	
	https://www.kent.edu/	
SPIRIT 協定校 ページ	出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/kent23	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.8～2024.5 (8月～12月、1月～5月)	
応募資格	1	A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C：留学開始時点で大学院に在籍する者
	2	TOEFL 71点以上、または IELTS 6.0点以上
	3	GPA 2.0以上
	経験者の声 ケント州立大学では多くの教授が学生とのコミュニケーションに積極的なので、気軽に質問や相談がしやすい環境だと思います。世界各地からの留学生も多く、どのような状況に対しても対処がとても柔軟なため、留学生にとっては生活しやすい環境ではないかと思います。また、周囲が自然に囲まれているため、空気も美味しく、季節の移り変わりを目で見て感じることができます。	

4	Linfield University	オレゴン州 米国
	リンフィールド大学	
	https://www.linfield.edu	
SPIRIT 協定校 ページ	出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/linfield23	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.8～2024.5 (8月～12月、2月～5月)	
応募資格	1	A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生
	2	TOEFL 80点以上 (ライティング24点以上)、または IELTS 6.5点以上 (ライティング7.0点以上)
	3	GPA 2.75以上
	経験者の声 リンフィールド大学は小規模な大学のため、授業も少人数であり、友人を作りやすいです。寮生活でも濃い人間関係を形成することができます。大学の国際センターが留学生に対してイベントを開催してくれたり、授業でもマイノリティーである留学生を考慮してくれることも多いです。また、オレゴンではローカルを意識したワインが有名であり、ワインの授業があることも魅力の一つです。	


5	The University of the South	テネシー州 米国
	サウス大学	
	http://www.sewanee.edu	
	▶ 2023年秋出発の募集は行いません。	
応募資格	1	A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生
	2	TOEFL 90点以上、または IELTS 7.0以上

協定校の情報を一部抜粋したのになりますので、出願前に必ず SPIRIT 「協定校」 ページを確認してください。

6	University of Virginia	ヴァージニア州 米国
	<h2 style="margin: 0;">ヴァージニア大学</h2> <p style="margin: 0;">http://www.virginia.edu/</p>	

▶ 2023年秋出発の募集は行いません。

応募資格	1	B：留学開始時点で、4学期以上を終えている学部生 C：留学開始時点で大学院に在籍する者
	2	TOEFL 90点以上(ライティング・スピーキング22点以上、リーディング・リスニング23点以上)、またはIELTS 7.0点以上

7	Western Michigan University	ミシガン州 米国
	<h2 style="margin: 0;">ウェスタン・ミシガン大学</h2> <p style="margin: 0;">http://www.wmich.edu/</p>	

SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/wmich23>

出発時期・派遣期間	秋出発・2023.8～2024.4(8月～12月、1月～4月)	
応募資格	1	B：留学開始時点で、4学期以上を終えている学部生 C：留学開始時点で大学院に在籍する者
	2	(学部) TOEFL 71点以上、またはIELTS 6.0点以上 (大学院) TOEFL 80点以上、またはIELTS 6.5点以上
	3	(学部) GPA 2.5以上 (大学院) GPA 3.0以上

経験者の声

ウェスタン・ミシガン大学では、学生の授業態度も積極的で、ディスカッションで自分の意見を相手に伝える力やプレゼンテーションでの力強い表現方法などには衝撃を受けました。積極性をもつかどうかで留学生活は大きく変わると思います。教授も積極的な学生に対しては手厚くフォローしてくれます。また、大学には日本や日本人に好意的な人が多くいますし、国際交流の場も様々あります。

8	Beloit College	ウィスコンシン州 米国
	<h2 style="margin: 0;">ベロイト大学</h2> <p style="margin: 0;">https://www.beloit.edu/</p>	

SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/beloit23>

出発時期・派遣期間	秋出発・2023.8～2024.5(8月～12月、1月～5月)	
応募資格	1	B：留学開始時点で、4学期以上を終えている学部生
	2	TOEFL 80点以上、またはIELTS 6.5点以上

経験者の声

ベロイト大学は小さな大学なので授業は多くとも20人規模で、教授との距離が非常に近いです。不安があればすぐに解消できます。少人数ということもあり、フィードバックが凄く丁寧です。勉強は日本よりもはるかに大変ですが、フィードバックを基に努力すればそれに応じた結果が返ってきます。また、一人一人にアドバイザーが付くので何か問題があればいつでも連絡できます。

9	Mercy College	ニューヨーク州 米国
	<h2 style="margin: 0;">マーシー大学</h2> <p style="margin: 0;">https://www.mercy.edu/</p>	

SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/mercy23>

出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.5(9月～12月、1月～5月)	
応募資格	1	A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C：留学開始時点で大学院に在籍する者
	2	(学部) TOEFL 71点以上、またはIELTS 6.0点以上 (大学院) TOEFL 80点以上、またはIELTS 6.5点以上
	3	GPA 2.8以上

経験者の声

マーシー大学の授業は主に少人数のため、教授との距離が近く専門分野におけるきめ細かい指導を受けられます。大人数の授業より意見交換がしやすく、学んだことをアウトプットする場となり、より深く議論することが可能です。また、マーシー大学ではメンターのプログラムがあり、留学先での勉強を大いに支え、自分の学習意欲を高めると共に、メンターと信頼関係を築くことができます。


10	Arkansas State University	アーカンソー州 米国
	<h2 style="margin: 0;">アーカンソー州立大学</h2> <p style="margin: 0;">http://www.astate.edu/</p>	

SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/astate23>

出発時期・派遣期間	秋出発・2023.8～2024.5(8月～12月、1月～5月)	
応募資格	1	A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C：留学開始時点で大学院に在籍する者
	2	(学部) TOEFL 61点以上、またはIELTS 5.5点以上 (大学院) TOEFL 79点以上、またはIELTS 6.0点以上
	3	(学部) GPA 2.0以上 (大学院) GPA 2.75以上(「協定校」ページを確認すること)

経験者の声

アーカンソー州立大学では少人数クラスのアメリカ授業ならではの教育法と先生の親切心に触れることができました。ある授業では留学生は自分だけだったので、先生がエッセイの書き方や引用の仕方など細かく個別に教えてくれて、ライティングの力がかなりついたと思います。また、自分の国のことを発信する機会や、他の国の人と交流する機会も充実していると思います。

11	Stockton University	ニュージャージー州 米国
	<h2 style="margin: 0;">ストックトン大学</h2> <p style="margin: 0;">https://www.stockton.edu/</p>	

SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/stockton23>

出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.5(9月～12月、1月～5月)	
応募資格	1	A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C：留学開始時点で、大学院に在籍する者(一部の専攻に限られます。詳しくは「協定校」ページを確認すること)
	2	TOEFL 79点以上、またはIELTS 6.5点以上
	3	GPA 2.5以上

経験者の声

ストックトン大学は留学生は少ないですが、アットホームな雰囲気があり、現地の学生と積極的に交流し仲良くなれたのが良かったです。日本人もとても少ないので、留学中に日本語を使うことはありませんでした。常に英語を使い、英語で生活するという環境で、人として成長することができました。キャンパスの徒歩圏内はなにもありませんが、自然に囲まれていて素敵なキャンパスでした。

協定校の情報を一部抜粋したものにしますので、出願前に必ずSPIRIT「協定校」ページを確認してください。

12


The University of Toledo
トレド大学
<http://www.utoledo.edu/>

SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/utoledo23>

出発時期・派遣期間 秋出発・2023.8～2024.5 (8月～12月、1月～5月)

応募資格	1 A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C：留学開始時点で大学院に在籍する者 2 (学 部) TOEFL 71点以上、またはIELTS 6.0点以上 (大学院) TOEFL 80点以上、またはIELTS 6.5点以上 3 GPA 2.5以上
------	---

オハイオ州 | 米国



経験者の声

トレド大学は日本からの学生は少なく、集中して勉強するのに最適な場所だと考えます。グループワークが多い授業では、留学生を含む様々な学生と積極的にコミュニケーションをとる姿勢を身に付けました。トレド大学にはアジア学の分野の学部があるため、日本に興味のある人と友達になりやすく、本当にみんな優しいです。また、とても頼りになる日本人の先生がいることも魅力の一つです。

13


Texas State University-San Marcos
テキサス州立大学サンマルコス校
<http://www.txstate.edu/>

SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/txstate23>

出発時期・派遣期間 秋出発・2023.8～2024.5 (8月～12月、1月～5月)

応募資格	1 A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C：留学開始時点で大学院に在籍する者 2 TOEFL 78点以上(ライティング18点以上、その他各セクション19点以上)、またはIELTS 6.5点以上(各セクション6.0点以上) 3 GPA 2.0以上
------	--

テキサス州 | 米国



経験者の声

サンマルコスはカレッジタウンなので、都心部に比べて穏やかで過ごしやすい環境です。また、テキサス州立大学に留学してよかったこととして“人”が挙げられます。サンマルコスの人はみんな本当に驚くほど親切で、明るいです。教授も学生もとても優しく、力になってくれるため勉強に集中しやすいです。学生が熱心で授業でもたくさん発言をするので授業内容が濃密でとても興味深いです。

14


Montana State University
モンタナ州立大学
<http://www.montana.edu>

SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/montana23>

出発時期・派遣期間 秋出発・2023.8～2024.5 (8月～12月、1月～5月)

応募資格	1 A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C：留学開始時点で大学院に在籍する者 2 TOEFL 71点以上、またはIELTS 6.0点以上 3 GPA 3.0以上
------	--

モンタナ州 | 米国



経験者の声

モンタナ州立大学の魅力は、平和で、人が本当にとても優しいところ、そして学部の数がとても多く留学生がとれない授業はあまりないため、色々なことにチャレンジできる点が挙げられます。都会が好きなお人々には向いていない場所だと思いますが、ウィンタースポーツが好き、留学生が少ない場所がいい、勉強に対して好奇心旺盛な人には沢山の可能性が待っている留学先だと思います。

15


St.Cloud State University
セントクラウド州立大学
<https://www.stcloudstate.edu/>

SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/scsu23>

出発時期・派遣期間 秋出発・2023.8～2024.5 (8月～12月、1月～5月)

応募資格	1 A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C：留学開始時点で大学院に在籍する者 2 (学 部) TOEFL 61点以上、またはIELTS 5.5点以上 (大学院) TOEFL 79点以上、またはIELTS 6.5点以上
------	--

ミネソタ州 | 米国



経験者の声

セントクラウド州立大学では、20-30人規模のディスカッション方式の授業を履修しました。授業では学生の参加度が重視されていたため、積極的に発言をするようにしていました。また、膨大な量のリーディングの課題をこなしたので、英語の読解力が上がりました。留学生の人数も多く、それぞれの国の文化を発表するイベントも月に数回行われ、国際交流も盛んに行われていました。

16

Northeastern Illinois University
ノースイースタンイリノイ大学
<http://www.neiu.edu/>

SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/neiu23>

出発時期・派遣期間 秋出発・2023.8～2024.5 (8月～12月、1月～5月)

応募資格	1 A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C：留学開始時点で大学院に在籍する者 2 (学 部) TOEFL 61点以上、またはIELTS 6.0点以上 (大学院) TOEFL 79点以上、またはIELTS 6.5点以上 3 (学部) GPA 2.5以上 (大学院) GPA 2.75以上
------	---

イリノイ州 | 米国



経験者の声

ノースイースタンイリノイ大学では授業は少人数制で、ディスカッションやプレゼンテーションなど自ら考えて学ぶ機会が多かったです。現地学生は常に積極的に、日本の学生との差を肌で感じました。留学生に理解のある先生や学生が多く、授業も受けやすかったです。日本人学生が少なかったため、日本語に触れる機会が少ない生活を送ることができ、達成感は大しかったです。

17


University of West Florida
ウェストフロリダ大学
<http://www.uwf.edu/>

SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/uwf23>

出発時期・派遣期間 秋出発・2023.8～2024.5 (8月～12月、1月～5月)

応募資格	1 A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C：留学開始時点で大学院に在籍する者 2 TOEFL 78点以上(リスニング19点以上)、またはIELTS 6.5点以上(リスニング6.5点以上)
------	--

フロリダ州 | 米国



経験者の声

ウェストフロリダ大学はフロリダの小さい町、ペンサコーラにあり、とても親切な人が多い町です。ウェストフロリダ大学は留学生の面倒見がものすごく良く、困ったことなどがあれば手厚くサポートしてくれます。留学生支援団体がイベントを開いてくれたり、モールまで車を出してくれたり、料理を作ってくれたり、留学生フレンドリーな雰囲気のある大学だと思います。


協定校の情報を一部抜粋したものにしますので、出願前に必ず SPIRIT「協定校」ページを確認してください。

18

The University of West Alabama
ウェストアラバマ大学
<http://www.uwa.edu>

SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/uwa23>

アラバマ州 | 米国



出発時期・派遣期間	秋出発・2023.8～2024.5 (8月～12月、1月～5月)
応募資格	1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で大学院に在籍する者
	2 TOEFL 61点以上、またはIELTS 6.0点以上 (各セクション5.0点以上)
	3 GPA 2.0以上

注意事項


ウェストアラバマ大学への出願希望者は出願の2週間前までに国際センターに必ず相談してください。アラバマの歴史的背景や地域性などを十分に調べたうえで、ウェストアラバマ大学への長期間の留学遂行が可能かどうか、自身でよく検討した上で出願してください。

19

The University of New Mexico
ニューメキシコ大学
<https://www.unm.edu/>

SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/unm23>

ニューメキシコ州 | 米国



出発時期・派遣期間	秋出発・2023.8～2024.5 (8月～12月、1月～5月)
応募資格	1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で大学院に在籍する者
	2 (学部) TOEFL 68点以上、またはIELTS 6.0点以上 (大学院) TOEFL 79点以上、またはIELTS 6.5点以上
	2 GPA 3.0以上

特色

ニューメキシコ大学はニューメキシコ州アルバカーキにあり、芸術、科学、建築、工学、ビジネス、教育、栄養学など、200以上の分野の科目を交換留学生に提供しています。キャンパスには、プエブロ・インディアンの集落の建築様式に影響を受けた建物があり、そこでは85以上の国・地域からの留学生約900人が学んでいます。

20

Louisiana State University
ルイジアナ州立大学
<http://www.lsu.edu/>

SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/lsu23>

ルイジアナ州 | 米国



出発時期・派遣期間	秋出発・2023.8～2024.5 (8月～12月、1月～5月)
応募資格	1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生
	2 TOEFL 79点以上、またはIELTS 6.5点以上
	3 GPA 2.5以上

経験者の声


ルイジアナ州立大学は大規模で、立教では体感できないほどの施設、学生数、地域活動の規模の大きさに驚かされると思います。また、授業のスタイルが日本と違い、初めは戸惑いを感じるがありました。授業前に読まなくてはならない課題の量がとても多く、負担になる時もありました。現地の先生に相談しながら、時間が経つにつれて慣れていくことができるようになりました。

21

University of Central Oklahoma
セントラルオクラホマ大学
<https://www.uco.edu/>

SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/uco23>

オクラホマ州 | 米国



出発時期・派遣期間	秋出発・2023.8～2024.5 (8月～12月、1月～5月)
応募資格	1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で大学院に在籍する者
	2 (学部) TOEFL 61点以上、またはIELTS 5.5点以上 (大学院) TOEFL 79点以上、またはIELTS 6.5点以上

経験者の声

セントラルオクラホマ大学は都会からは離れていますが、その一方で自然に囲まれ、勉強に向き合うのに良い環境です。留学生のためのイベントや現地の家族や友達と触れ合う機会も多く用意されているため、すぐに新しい生活に慣れることができるのも魅力です。そして、何より様々な分野の授業が開講されており、自分のmajorではなくても履修することができるのが一番の魅力です。

22

University of Oregon
オレゴン大学
<https://www.uoregon.edu/>

SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/uoregon23> 半期留学不可

オレゴン州 | 米国



出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.6 (9月～12月、1月～3月、3月～6月)
応募資格	1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で大学院に在籍する者
	2 (学部) TOEFL 61点以上、またはIELTS 6.0点以上 (大学院) TOEFL 88点以上、またはIELTS 7.0点以上
	3 GPA 2.0以上

経験者の声


オレゴン大学がある街は自然豊かで、治安も良いです。授業の内容を100%理解することは難しく、また課題の量(特にリーディング)が日本と比べてとても多いため、日本にいるときに比べ圧倒的に机に向かう時間が増えました。学生も先生も優しい方が多く、多くの人に助けてもらいました。友達が英語を教えてください、逆に日本語を教えてください、良好な人間関係を築けたと思います。

23

University of Washington
ワシントン大学
<http://www.washington.edu/>

SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/washington23> 半期留学不可

ワシントン州 | 米国



出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.6 (9月～12月、1月～3月、3月～6月)
応募資格	1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生
	2 (学部) TOEFL 83点以上、またはIELTS 7.0点以上
	3 GPA 3.0以上

経験者の声


ワシントン大学があるシアトルは雨が少なく緑が豊かです。一方で、アマゾンやマイクロソフトなどの巨大IT企業が本部を構えます。人々はリベラルで、環境やLGBTQの問題への関心の高さが伺えます。国際色の豊かさが大学の一つの売りで、住んでいた寮のフロアには欧州、アフリカ、アジア、メキシコからの留学生も暮らしていました。優秀な学友との出逢いは一生の宝になると思います。

協定校の情報を一部抜粋したものにしますので、出願前に必ず SPIRIT「協定校」ページを確認してください。


24

University of California, Santa Cruz
カリフォルニア大学サンタクルーズ校
<https://www.ucsc.edu/index.html>

カリフォルニア州 | 米国



カリフォルニア州 | 米国



SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/ussc23> 半期留学不可
9月募集のみ

出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.6 (9月～12月、1月～3月、4月～6月)
応募資格	1 B: 留学開始時点で、4学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で、大学院に在籍する者 (一部の専攻に限られます。詳しくは「協定校」ページを確認すること)
	2 TOEFL 80点以上、またはIELTS 6.5点以上
	3 GPA 2.5以上

特色

10あるカリフォルニア大学群の1校で、学生数約17,000人の公立の総合大学です。サンフランシスコからは100kmほど離れた場所にあり、温暖で過ごしやすく、治安も良い場所に立地しています。シリコンバレーに隣接しておりコンピューターサイエンスが盛んな大学です。

25

College of Liberal Arts, California Polytechnic State University
**カリフォルニア・ポリテクニック州立大学
リベラルアーツ学部**
<https://www.calpoly.edu/>

カリフォルニア州 | 米国

カリフォルニア州 | 米国

SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/calpoly23> 半期留学不可

出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.6 (9月～12月、1月～3月、3月～6月)
応募資格	1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生
	2 TOEFL 80点以上、またはIELTS 6.5点以上
	3 GPA 2.5以上


特色

留学するカリフォルニア・ポリテクニック州立大学サンルイス・オピスポ校はCal Polyと呼ばれる1901年創立の公立大学です。工科大学の名を冠していますが、6つの学部には理工学系学部だけではなく、リベラルアーツ学部やビジネス学部があり、人文社会科学だけでも約20の専攻が展開されています。また、東京ドーム877個分ともいわれている広大なキャンパスを有しています。


26

Tecnológico de Monterrey
モンテレイ工科大学
<http://tec.mx/es>

メキシコシティ | メキシコ



メキシコシティ | メキシコ



SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/tecmx23>

出発時期・派遣期間	秋出発・2023.8～2024.6 (8月～12月、1月～6月)
応募資格	1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 (英語による留学) TOEFL 79点以上、またはIELTS 6.0点以上 (スペイン語による留学) 中級程度のスペイン語を理解できる者。本学が行う語学試験を受験し、合格すること。ただし、「スペイン語技能検定3級」以上、または「DELE B1」以上の合格者は語学試験を免除する。 ※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。
	2
	3 GPA 2.9以上


特色

モンテレイ工科大学は1943年に実業家により設立され、現在ではメキシコ全土に多数のキャンパスを有する大学に成長しました。本学学生はメキシコシティ・キャンパスに派遣されます。キャンパス内に入るためには、身分証明書の提示が必要となるなど、安心して学べる学習環境が整備されています。キャンパスには学生寮は用意されていないため、自身でキャンパス周辺に宿舎を見つける必要があります。


27

Saint Mary's University
セントメリーズ大学
<http://www.smu.ca/>

ノバスコシア州 | カナダ



ノバスコシア州 | カナダ



SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/smu23>

出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.4 (9月～12月、1月～4月)
応募資格	1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で、大学院に在籍する者 (一部の専攻に限られます。詳しくは「協定校」ページを確認すること)
	2 TOEFL 80点以上、またはIELTS 6.5点以上
	3 GPA 2.0以上


経験者の声

セントメリーズ大学があるハリファックスは、非常に美しい町です。自然が多く静かな町で、人々は親切で温かく、安心して生活を送ることができます。大学の規模は小さいですが、海外からの学生の割合が高いため様々な国から来た友達を作ることができ、多様な文化を知る貴重な体験ができました。授業では課題としてエッセイが多く出されたため、ライティングの力を鍛えることができました。


28

Université de Sherbrooke
シェルブルック大学
<https://www.usherbrooke.ca/>

ケベック州 | カナダ



ケベック州 | カナダ



SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/usherbrooke23>

出発時期・派遣期間	秋出発・2023.8～2024.4 (8月～12月、1月～4月)
応募資格	1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で大学院に在籍する者
	2 「仏検準2級」、[DELTA A2]または「TCF 350点」以上の語学能力証明書を提出すること。9月募集では本学による語学試験は実施しない。12月募集では本学による語学試験を実施するため、語学能力証明書を提出できない場合は語学試験を受験し、合格すること。 ※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。
	3 FSL 2.0以上 正規課程2.5以上 教育学部3.0以上

経験者の声

シェルブルック大学にはフランス語を学ぶためのカリキュラムがあるので、無理なく言語学習を進めることができます。日本人学生が多いといわれるカナダですが、シェルブルックでは日本人を見かける機会は少なかったです。寮では現地学生のほかに、フランスやベルギー、アフリカ諸国のフランス語圏学生も多くいるので、フランス語を使ってコミュニケーションをとる機会に恵まれた環境です。


29

Université du Québec à Montréal
ケベック大学モントリオール校
<https://www.uqam.ca/>

ケベック州 | カナダ



ケベック州 | カナダ



SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/uqam23>

出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.5 (9月～12月、1月～5月)
応募資格	1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で大学院に在籍する者 (英語留学のみ)
	2 (フランス語による留学) 「仏検準2級」、[DELTA A2]または「TCF 350点」以上の語学能力証明書を提出すること。9月募集では本学による語学試験は実施しない。12月募集では本学による語学試験を実施するため、語学能力証明書を提出できない場合は語学試験を受験し、合格すること。 (英語による留学: 経営学部への留学のみ) TOEFL 80点以上、またはIELTS 6.0点以上 ※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。
	3 (英語による留学: 経営学部への留学のみ) GPA 2.7以上 (フランス語による留学: 経営学部以外) GPA 3.2以上

経験者の声


ケベック大学モントリオール校の授業では、毎週事前に文献を20～30ページ読むことが課され、留学中の勉強量は、日本にいたるときとは比べ物にならないほど多かった。たくさん勉強し、学んだことを周りの人と共有したことで、勉強の楽しさを実感することができました。また、フレンドリーな人が多いため、学生同士のつながりが強く、大学の先生とも気さくに話せる環境でした。

協定校の情報を一部抜粋したものにしますので、出願前に必ずSPIRIT「協定校」ページを確認してください。

30

Douglas College
ダグラス大学
<https://www.douglascollege.ca/>

ブリティッシュコロンビア州 | カナダ



SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/douglas23>

出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.4 (9月～12月、1月～4月)
応募資格	1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生
	2 TOEFL 80点以上、IELTS 6.0点以上
	3 GPA 2.5以上


経験者の声

ダグラス大学は多くの国々から留学生を受け入れているため、学校自体のダイバーシティがとても魅力的です。そして留学生が自分の文化を紹介するイベントなど国際交流の場がいくつも設けられています。今まで日本を出たことがなかった私にとっては、ひとつひとつがすごく刺激的で良い経験になっています。また、ダグラス大学は学生寮がないため、留学中はホームステイをしていました。

31

University of the Fraser Valley
フレーザーバレー大学
<https://www.ufv.ca/>

ブリティッシュコロンビア州 | カナダ



SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/ufv23>

出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.4 (9月～12月、1月～4月)
応募資格	1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生
	2 TOEFL 80点以上 (各セクション 19点以上)、または IELTS 6.0点以上 (各セクション 5.5点以上)

経験者の声

フレーザーバレー大学は様々な民族的バックグラウンドを持つ人たちが溢れ、多様性を身にしみて感じられます。異なる環境で育った友達と触れ合うことで価値観を広げることができました。ほとんどの授業が少人数クラスで、教授との距離が近く、メールやレポート添削も早く返ってきます。また、ディスカッションなど発言の機会も増えるので、大人数のクラスに比べて実りが多いと感じました。

32

Memorial University of Newfoundland
ニューファンドランドメモリアル大学
<https://www.mun.ca/international/cometomemorial/>

ニューファンドランド州 | カナダ



SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/mun23>

出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.4 (9月～12月、1月～4月)
応募資格	1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で、大学院に在籍する者
	2 TOEFL 79点以上 (ライティング・リーディング各20点以上、リスニング・スピーキング各17点以上)、または IELTS 6.5点以上 (ライティング・リスニング各6.0点以上)
	3 GPA 2.5以上


特色

キャンパスは、St. John's Campusと Grenfell Campusがあり、どちらかを各自で選択する必要があります。どちらのキャンパスでも類似した学部、科目を展開していますが、希望する科目によっては一方のキャンパスのみでの開講となります。希望する学部・科目がどちらで展開されているか十分に確認をしてください。

33

Universidade de São Paulo
サンパウロ大学
<http://www5.usp.br/>

サンパウロ州 | ブラジル



SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/usp23>

2022年6月募集の情報です。
2022年12月募集は協定校ページにて更新します。

出発時期・派遣期間	春出発・2024.2～2024.12 (2月～6月、8月～12月)
応募資格	1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で、大学院に在籍する者
	2 以下①～④のいずれかに該当する者 ① 全学共通カリキュラム言語教育科目/全学共通科目言語系科目「ポルトガル語3」または「ポルトガル語4」の単位を修得済みの者。 ② 本学ラテンアメリカ研究所「ポルトガル語中級」以上の単位を修得済みの者。研究所発行の成績証明書を提出すること。 ③ 「外国人のためのポルトガル語検定試験 CELPE-Bras中級」以上の語学力を有する者。語学能力証明書を提出すること。 ④ 「国際ポルトガル語検定試験 APLE中級」以上の語学力を有する者。語学能力証明書を提出すること。


注意事項

サンパウロ大学への出願希望者は出願の2週間前までに国際センターに必ず相談してください。本学における所属学部と異なる学部(分野)に申し込みをした場合、サンパウロ大学から受入が認められないことがあります。なお、寮の提供はありませんので、自ら現地の住居を手配する必要があります。

34

Katholieke Universiteit Leuven
ルーヴェン大学
<https://www.kuleuven.be/kuleuven/>

ルーヴェン | ベルギー



SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/kuleuven23>

出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.7 (9月～2月、2月～7月)
応募資格	1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で、大学院に在籍する者
	2 TOEFL 79点以上、または IELTS 6.5点以上

経験者の声

ルーヴェン大学は多くの国から留学生が来ているため、今まで知らなかった文化について知ることが出来る機会が多くあります。また、4つ以上の言語を話すことができる人が多く、他の人の会話を聞いていると、英語で話していたはずなのに気づくと別の言語になっていることが時々あります。一つの国にいながら様々な言語や文化に触れることができるのがこの場所の強みだと思います。

35

Institut National des Langues et Civilisations Orientales
フランス国立東洋言語文化研究所 (INALCO)
<http://www.inalco.fr/>

パリ | フランス




SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/inalco23>


出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.6 (9月～1月、1月～6月)
応募資格	1 B: 留学開始時点で、4学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で大学院に在籍する者
	2 「仏検準2級」、「DELTA A2」または「TCF 350点」以上の語学能力証明書を提出すること。9月募集では本学による語学試験は実施しない。12月募集では本学による語学試験を実施するため、語学能力証明書を提出できない場合は語学試験を受験し、合格すること。 ※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。


経験者の声


INALCOで履修した日本語のテキストをフランス語に訳す授業ではフランス人の学生と日本人学生がペアになり、ペアで翻訳課題に取り組みました。フランス人学生と組むことで、辞書ではわからない実際の言葉の使われ方などを学べたり、日本語の用法や語彙について説明することでフランス語の会話力も養えました。ペアの学生を通じて他のフランス人学生と知り合う機会もできました。


協定校の情報を一部抜粋したものにしますので、出願前に必ずSPIRIT「協定校」ページを確認してください。


36	Université Jean Moulin Lyon III	リヨン フランス
	リヨン第3大学	
	http://www.univ-lyon3.fr/	
SPIRIT協定校 ページ	出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/lyon323	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.7 (9月～12月、1月～7月)	
応募資格	1	A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C：留学開始時点で、大学院に在籍する者
	2	「仏検準2級」、[DELF A2] または [TCF 300点] 以上の語学能力証明書を提出すること。9月募集では本学による語学試験は実施しない。12月募集では本学による語学試験を実施するため、語学能力証明書を提出できない場合は語学試験を受験し、合格すること。 ※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力は SPIRIT「協定校」ページを確認すること。
経験者の声 リヨン第3大学は日本語学科があるので日本に興味があったり、日本に留学経験がある、またこれから留学予定の学生が多く、友人が作りやすいです。また、学部に関係なく好きな授業をとれるので、自分の興味のある分野に挑戦できる環境が整っています。授業のほかに様々な国の人と関わる機会やフランス文化に触れる機会がたくさんあり、学業、私生活ともに充実して過ごせます。		

37	Université de Paris	パリ フランス
	パリ大学(旧パリ・ディドロ大学)	
	https://www.univ-paris-diderot.fr/	
SPIRIT協定校 ページ	出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/parisdiderot23	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.6 (9月～1月、2月～6月)	
応募資格	1	A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C：留学開始時点で、大学院に在籍する者
	2	「仏検2級」、[DELF B1] または [TCF 370点] 以上の語学能力証明書を提出すること。9月募集では本学による語学試験は実施しない。12月募集では本学による語学試験を実施するため、語学能力証明書を提出できない場合は語学試験を受験し、合格すること。 ※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力は SPIRIT「協定校」ページを確認すること。
経験者の声 パリ・ディドロ大学は日本語学科を始め、アジア研究が盛んな大学であるため、日本やアジアに対して好意的な学生が多いように思います。日仏のアソシエーションの活動も活発で、多くのフランス人と交流できますし、手続きや課題などで困っているときは助けてくれます。大学の周りは治安も良く、比較的新しく開発されている地区なので綺麗でとても過ごしやすい点も大きな魅力です。		

38	Université Gustave Eiffel	マルヌ・ラ・ヴァレ フランス
	ギュスターヴ・エッフェル大学(旧パリ東大学 マルヌ・ラ・ヴァレ校)	
	http://www.u-pem.fr/	
SPIRIT協定校 ページ	出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/upem23	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.6 (9月～1月、1月～6月)	
応募資格	1	A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C：留学開始時点で、大学院に在籍する者
	2	「仏検2級」、[DELF B1] または [TCF 370点] 以上の語学能力証明書を提出すること。9月募集では本学による語学試験は実施しない。12月募集では本学による語学試験を実施するため、語学能力証明書を提出できない場合は語学試験を受験し、合格すること。 ※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力は SPIRIT「協定校」ページを確認すること。
経験者の声 パリ東大学は日本人がほとんどいないため、コミュニケーションの際には必ずフランス語や英語を使う必要があり、語学力を存分に伸ばすことができる環境です。また、授業のカリキュラムの質が高く、どの教授も熱心に教えてくれるため自分の専門分野を深く学べます。留学生へのサポート体制も充実していて、タンデム制度やパティ制度でフランス人学生と知り合うことができます。		

39	Universität Bonn	ボン ドイツ
	ボン大学	
	https://www.uni-bonn.de	
SPIRIT協定校 ページ	出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/bonn23	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.10～2024.7 (10月～1月、4月～7月)	
応募資格	1	A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C：留学開始時点で大学院に在籍する者
	2	ゲーテ・インスティトゥートの資格証明[B1] (オーストリア政府公認ドイツ語能力検定試験でも可) 以上、もしくは「独検3級」以上の語学能力証明書を提出すること。本学による語学試験は実施しない。 ※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力は SPIRIT「協定校」ページを確認すること。
	3	GPA 3.0以上
経験者の声 ボンは中規模都市で、時間の流れがのんびりしていて、過ごしやすい場所です。大学図書館からはライン川を眺めることができ、近隣には大学所有の植物園や小さなお城もあります。ボン大学はアジア学科で日本語を学ぶ学生が多いため、タンデムパートナーを見つけやすく、授業外でもドイツ語を学ぶ機会に恵まれています。ビザの申請など大学がサポートしてくれたのでとても助かりました。		

40	Humboldt-Universität zu Berlin	ベルリン ドイツ
	フンボルト大学	
	https://www.hu-berlin.de/	
SPIRIT協定校 ページ	出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/huberlin23	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.10～2024.7 (10月～2月、4月～7月)	
応募資格	1	A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C：留学開始時点で、大学院に在籍する者
	2	ゲーテ・インスティトゥートの資格証明[B1] (オーストリア政府公認ドイツ語能力検定試験でも可) 以上、もしくは「独検3級」以上の語学能力証明書を提出すること。本学による語学試験は実施しない。 ※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力は SPIRIT「協定校」ページを確認すること。
	3	GPA 3.0以上
経験者の声 フンボルト大学は留学生向けのイベントのオーガナイザー団体が活発で、様々な学生との交流が可能です。授業は大変ですが留学生へのサポートが万全で、何かあれば親身に相談に乗ってくれますし、授業後のアクティビティが毎月数回あるため行動力次第で充実したキャンパスライフを送れます。大学から少し外へ踏み出せば中世から残る街並みや博物館、美術館に立ち寄ることができます。		

41	Universität Tübingen	テュービンゲン ドイツ
	テュービンゲン大学	
	http://www.uni-tuebingen.de/	
SPIRIT協定校 ページ	出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/tuebingen23	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.10～2024.7 (10月～2月、4月～7月)	
応募資格	1	B：留学開始時点で、4学期以上を終えている学部生 C：留学開始時点で大学院に在籍する者
	2	ゲーテ・インスティトゥートの資格証明[B1] (オーストリア政府公認ドイツ語能力検定試験でも可) 以上、もしくは「独検3級」以上の語学能力証明書を提出すること。本学による語学試験は実施しない。 ※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力は SPIRIT「協定校」ページを確認すること。
	3	GPA 3.0以上
経験者の声 テュービンゲン大学の魅力は日本学科があることです。タンデムパートナーも見つけやすく、日本学科のイベントも月に何度か行われるので交流の機会を作りやすいです。日本語の会話の授業でゲストスピーカーとして、日本での生活について話し、学生たちから質問を受ける機会も与えられました。このような機会はなかなかないので、日本学科がある大学に留学する大きな利点だと思います。		

協定校の情報を一部抜粋したものにしますので、出願前に必ず SPIRIT「協定校」ページを確認してください。


42

Philipps-Universität Marburg

マールブルク大学

<https://www.uni-marburg.de/>

マールブルク | ドイツ



SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/marburg23>

出発時期・派遣期間 秋出発・2023.10～2024.7 (10月～2月、4月～7月)

経験者の声

マールブルク大学はドイツ最古のプロテスタント系大学で、500年近い歴史を持ちます。現地学生と同じ授業を履修するのは難しさもありましたが、事前に課題として出された参考文献を読むことで、授業の内容が理解しやすくなり、読解力も身につきました。どの授業でも学生が意見を発言する機会が多く、好きな言語に関心のある分野を学ぶことにやりがいを感じ楽しく学べました。

応募資格

- 1 A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生
C：留学開始時点で、大学院に在籍する者
- 2 ゲーテ・インスティトゥートの資格証明「B1」（オーストリア政府公認ドイツ語能力検定試験でも可）以上、もしくは「独検3級」以上の語学能力証明書を提出すること。本学による語学試験は実施しない。
※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。


45

Radboud Universiteit Nijmegen

ラドバウド大学ナイメヘン校

<http://www.ru.nl/>

ナイメヘン | オランダ



SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/radboud23>

出発時期・派遣期間 秋出発・2023.9～2024.7 (9月～1月、1月～7月)

経験者の声

ラドバウド大学は様々な学問の知見に触れるという目的をもつ学生には、非常に適した大学ではないかと思えます。また、留学生に対するサポート、特にオリエンテーションの期間は非常に充実しており、すぐに世界中から集まった多くの友人らと会うことができます。学生団体のイベントも豊富で、毎週様々なアクティビティが催されています。学生が比較的多い街であるため、治安も良いです。

応募資格

- 1 B：留学開始時点で、4学期以上を終えている学部生
C：留学開始時点で大学院に在籍する者
- 2 TOEFL 80点以上、またはIELTS 6.0点以上
※ Department of English and American StudiesならびにNijmegen School of Management (大学院レベル) への応募にはTOEFL 100点以上、またはIELTS 7.0点（スピーキング6.0点以上）以上が必要。


43

Bergische Universität Wuppertal

ヴッパータール大学

<https://www.uni-wuppertal.de/>

ヴッパータール | ドイツ



SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/wuppertal23>

出発時期・派遣期間 秋出発・2023.10～2024.9 (10月～4月、4月～9月)

経験者の声

ヴッパータール大学は山の中にあり、とても閑静で美しい大学です。留学中は、課題が大量に出されることが多く、日本にいるとき以上に机に向かう時間が増えました。演習形式の授業では周りの学生の知識に圧倒され、自分の知識とドイツ語力への自信のなさからうまく意見を言えず、もどかしい思いをしました。よりしっかり勉強しようと思えるきっかけになりました。

応募資格

- 1 A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生
C：留学開始時点で、大学院に在籍する者
- 2 ゲーテ・インスティトゥートの資格証明「B1」（オーストリア政府公認ドイツ語能力検定試験でも可）以上、もしくは「独検3級」以上の語学能力証明書を提出すること。本学による語学試験は実施しない。
※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。


46

Erasmus School of History, Culture and Communication at Erasmus University Rotterdam

ロッテルダム・エラスムス大学 歴史文化コミュニケーション学部

<https://www.eur.nl/en/eshcc/>

ロッテルダム | オランダ



SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/eshcc23>

出発時期・派遣期間 秋出発・2023.9～2024.6 (9月～1月、2月～6月)

経験者の声

ロッテルダム・エラスムス大学は留学生サポートが充実しており、スキポール空港までの迎え、オリエンテーション、コーディネーターとの定期的なコミュニケーション、困った時のメールへのレスポンスの早さなど、ほとんどの不安を払拭してくれる体制が整っています。大学はとても国際色豊かで、学生のバックグラウンドは多様で、どの講義でも様々な地域出身の学生が集まっています。

応募資格

- 1 A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生
- 2 TOEFL 75点以上、またはIELTS 6.0点以上

44

Universiteit Leiden

ライデン大学

<https://www.universiteitleiden.nl/>

ライデン | オランダ



SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/leiden23>

出発時期・派遣期間 秋出発・2023.8～2024.7 (8月～2月、2月～7月)

経験者の声

ライデン大学は1575年に創立されたオランダ最古の総合大学です。アジア研究が盛んで、日本語学科もあるため、日本語を学ぶ学生と交流でき、言語交換をする良い機会になりました。交換留学生は所属学部がないため、履修の制限があまりなく、専攻分野の授業だけではなく、オランダ文化に関する授業も履修しました。オランダの街をフィールドに体験的に文化を学ぶことができました。

応募資格

- 1 B：留学開始時点で、4学期以上を終えている学部生
C：留学開始時点で大学院に在籍する者
- 2 TOEFL 90点以上、またはIELTS 6.5点以上
- 3 GPA 3.0以上

47

Zuyd University of Applied Sciences

ゾイド応用科学大学

<https://international.zuyd.nl/>

ワーゲニンゲン | オランダ



SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/zuyd23>

出発時期・派遣期間 秋出発・2023.9～2024.7 (9月～2月、2月～7月)

注意事項

ゾイド応用科学大学への出願希望者は出願の2週間前までに国際センターに必ず相談してください。所属はFaculty of International Business and Communicationの一部の学科に限られ、履修科目はパッケージ化されています。学びたいことが学べるか、十分に調べたうえで、留学遂行が可能か、自身でよく検討した上で出願してください。

応募資格

- 1 A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生
- 2 International Business
TOEFL 85点以上、またはIELTS 6.5点以上
- 3 European Studies / Oriental Language and Communication
TOEFL 80点以上、またはIELTS 6.0点以上

協定校の情報を一部抜粋したものにしますので、出願前に必ずSPIRIT「協定校」ページを確認してください。

48	University of Turku トゥルク大学 http://www.utu.fi/en/	トゥルク フィンランド
	<p>SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/turku23</p>	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.8～2024.5 (8月～12月、1月～5月)	
応募資格	1	A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で大学院に在籍する者
	2	TOEFL 72点以上、またはIELTS 6.0点以上
注	経営学部・研究科の学生は学部間協定があるため応募することはできない。	
経験者の声		
<p>トゥルク大学はチューターの制度が充実しており、初めての海外だった私もチューターからのサポートのおかげで環境に順応していくことができました。授業の質も高く、先生方の留学生への理解も十分なため、問題が起こっても柔軟に対応してくれます。そしてなにより、フィンランドの穏やかな国民性が大学にも浸透しており、時間にも気持ちにも余裕のある留学生生活を送ることができます。</p>		

49	Uniwersytet Warszawski ワルシャワ大学 https://www.uw.edu.pl/	ワルシャワ ポーランド
	<p>SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/warsaw23</p>	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.10～2024.6 (10月～2月、2月～6月)	
応募資格	1	B: 留学開始時点で、4学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で大学院に在籍する者
	2	TOEFL 75点以上、またはIELTS 5.5点以上。ただし、ポーランド語について十分な能力があると認められる場合は、英語の能力証明を免除することがあるので、出願の2週間前までに必ず国際センターに相談すること。 ※ただし、一部のプログラムは別途英語要件が定められているので、詳細はSPIRIT「協定校」ページで確認すること。
経験者の声		
<p>ワルシャワ大学の授業では新たな観点から物事を見たり、新しいことをたくさん知ることができ、勉強が楽しいと実感することができました。ポーランドは歴史的にドイツと深い関係があり、ポーランド視点からドイツを見ることができたのは貴重な経験です。ヨーロッパ、アジアの学生など様々なバックグラウンドを持つ友達を作ること、様々な価値観に触れることができ、視野が広がりました。</p>		

50	Universidad de León レオン大学 http://www.unileon.es/	レオン スペイン
	<p>SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/leon23</p>	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.7 (9月～1月、1月～7月)	
応募資格	1	A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で大学院に在籍する者
	2	中級程度のスペイン語を理解できる者。本学が行う語学試験を受験し、合格すること。ただし、「スペイン語技能検定3級」以上、または「DELE B1」以上の合格者は語学試験を免除する。 ※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。
経験者の声		
<p>レオン大学では、初めは授業がなかなか理解できず、分からない悔しさとの戦いでした。母国語ではない言語で学ぶことは難しく、留学中は人生で一番勉強したと思います。勉強を助けてくれる友達にも恵まれ、様々な国・バックグラウンドをもつ人々との交流は貴重な体験でした。異なる言語でコミュニケーションすることの難しさや理解しあえた時の喜びが自分を成長させてくれたと思います。</p>		

51	Universidad de Sevilla セビリア大学 http://www.us.es	セビリア スペイン
	<p>SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/sevilla23</p>	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.7 (9月～2月、2月～7月)	
応募資格	1	A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生
	2	中級程度のスペイン語を理解できる者。本学が行う語学試験を受験し、合格すること。ただし、「スペイン語技能検定3級」以上、または「DELE B1」以上の合格者は語学試験を免除する。 ※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。
経験者の声		
<p>セビリア大学の魅力は幅広い分野で授業が展開されていて、教授と学生の距離感が近いことです。また、生徒もみんな優しく、国際センターのスタッフも丁寧に対応してくれます。セビリアの人もみんなフレンドリーで、人情にあつく、スペイン語を少しでも話すと毎回友達のように接してくれます。適当すぎる部分もたまに見受けられますが、その適当具合も時間と共に好きになってきます。</p>		

52	Universidad de Alicante アリカンテ大学 https://www.ua.es/	アリカンテ スペイン
	<p>SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/alicante23</p>	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.6 (9月～1月、1月～6月)	
応募資格	1	A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で大学院に在籍する者
	2	(スペイン語による留学) 中級程度のスペイン語を理解できる者。本学が行う語学試験を受験し、合格すること。ただし、「スペイン語技能検定3級」以上、または「DELE B1」以上の合格者は語学試験を免除する。 (英語による留学) TOEFL 80点以上、またはIELTS 6.0点以上 ※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。
経験者の声		
<p>アリカンテ大学のキャンパスは自然あふれ、様々な出会いがあるのが魅力です。アリカンテ大学には留学生が多く、留学生向けのサポートやアクティビティが充実しています。現地学生がバディとして、授業や日常生活のサポートをしてくれたり、国際交流イベントに参加したりできます。また、インテルカンピオと呼ばれる言語交換では日本語を学ぶ学生や日本に興味がある学生と交流できます。</p>		

53	Universidad de Salamanca サラマンカ大学 http://www.usal.es/	サラマンカ スペイン
	<p>SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/usal23</p>	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.6 (9月～2月、2月～6月)	
応募資格	1	A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生
	2	中級程度のスペイン語を理解できる者。本学が行う語学試験を受験し、合格すること。ただし、「スペイン語技能検定3級」以上、または「DELE B1」以上の合格者は語学試験を免除する。 ※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。
特色		
<p>1218年に創立されたスペイン国内及び欧州域内でも最古の大学の一つであり、2018年に創立800周年を迎えた伝統校です。総学生数は40,000人以上で、欧州域内の「エラスムス・プログラム」やその他の交流協定の締結によって、積極的に外国人留学生を受け入れています。1999年には学内に日西文化センターが開設される等、日本との学術交流を盛んに展開している大学です。</p>		

協定校の情報を一部抜粋したものにしますので、出願前に必ずSPIRIT「協定校」ページを確認してください。

54	University of Essex エセックス大学 https://www.essex.ac.uk/	コルチェスター 英国
	SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/essex23	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.10～2024.6 (10月～12月、1月～6月)	
応募資格	1	A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C：留学開始時点で大学院に在籍する者
	2	TOEFL 76点以上 (ライティング・リスニング17点以上、リーディング18点以上、スピーキング20点以上)、またはIELTS 6.0点以上 (各セクション5.5点以上)
	注意事項 エセックス大学への派遣留学は学費免除とならないため、エセックス大学に学費を納入する必要がありますので十分な資金計画を立てましょう。3つあるキャンパスのうち、交換留学生在が履修できるのはコルチェスターとサウスエンドのキャンパスでの科目のみです。	

55	The University of Sheffield シェフィールド大学 https://www.shef.ac.uk/	シェフィールド 英国
	SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/shef23	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.6 (9月～2月、2月～6月)	
応募資格	1	B：留学開始時点で、4学期以上を終えている学部生
	2	所属希望学部で求められるIELTSまたはTOEFLのスコアを満たすこと。詳細はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。
	3	GPA 3.0以上
	経験者の声 シェフィールド大学は街の中に大学の建物が分散していて、街は学生の活気で溢れています。授業で毎週課されるリーディングの量はとて多く、ついていくのがやっとなで授業内のディスカッションに参加するのは難しかったです。周りの友達に助けをもらいながら乗り切りました。どこでも助けてくれる人がいるということに強く感じたとともに、問題を自分で解決する力がついたと思います。	


56	University of Lincoln リンカーン大学 https://www.lincoln.ac.uk/	リンカーン 英国
	SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/lincoln23	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.5 (9月～1月、1月～5月)	
応募資格	1	A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C：留学開始時点で大学院に在籍する者
	2	IELTS 6.0点以上 (各セクション5.5点以上)
	3	GPA 2.5以上
	経験者の声 リンカーン大学のキャンパスはそこまで広くないため、人同士のコミュニケーションが生まれやすいように思います。実際、同じ人にキャンパス内で同日に2、3回会うことはよくあります。また、どの寮も大学のキャンパスから徒歩10分以内の場所に位置しているため、通学はとても便利です。大学で色々なイベントを開いているので、友達を作る機会は探せばいくらでもあります。	


57	Aberystwyth University アベリストウィス大学 http://www.aber.ac.uk/en/	ウェールズ 英国
	SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/aber23	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.6 (9月～1月、1月～6月)	
応募資格	1	A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C：留学開始時点で大学院に在籍する者
	2	IELTS 6.5点以上 (各セクション5.5点以上) ※ International Politicsへの応募にはIELTS 7.0点以上 (各セクション6.0点以上) が必要。
	3	GPA 3.0以上
	経験者の声 アベリストウィス大学は学生の満足度がイギリス国内でトップに入るほど設備が整っており、学生が満足した生活を送れるよう大学のサポート体制が充実しています。大学周辺は田舎ですが、町には様々な店が立ち並んでいるので生活が不便になることはありません。履修したすべての授業で学期ごとにエッセイを2つずつ書く必要があり、英語で書く力を留学前に伸ばす必要があると思いました。	

58	University of Chichester チチェスター大学 https://www.chi.ac.uk/	ウェスト・サセックス州 英国
	SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/chichester23	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.10～2024.6 (10月～1月、2月～6月)	
応募資格	1	A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C：留学開始時点で大学院に在籍する者
	2	(学部) IELT 6.0点以上 (各セクション5.5点以上) (大学院) IELT 6.5点以上 (各セクション5.5点以上)。詳細はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。
	経験者の声 チェスター大学は規模が小さく、授業はほとんどセミナー形式など、フレンドリーな環境で留学生を送ることができます。留学生の割合は他の大学に比べて少ないですが、教授がたくさんサポートしてくれるので安心して授業・試験に臨むことができました。チェスター大学にはスポーツや芸術の学部があるので、それに関係した課外活動がたくさんある点も魅力的だと思います。	

59	University of Sussex サセックス大学 https://www.sussex.ac.uk/	サセックス州 英国
	SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/sussex23	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.5 (9月～1月、1月～5月)	
応募資格	1	A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生
	2	IELTS 6.0点以上 (各セクション5.5点以上)
	3	GPA 2.8以上
	特色 サセックス大学のキャンパスは、英国政府からArea of Outstanding Natural Beautyとして指定を受けた自然豊かな国立公園内にあります。キャンパスから電車で10分程度の場所にあるブライトン中心部は活気のある学生街です。専攻分野は現在11のSchoolで構成されており、幅広い分野を学ぶことが可能です。	


協定校の情報を一部抜粋したものにしますので、出願前に必ずSPIRIT「協定校」ページを確認してください。

60	University of Liverpool	リヴァプール 英国
	リヴァプール大学	
https://www.liverpool.ac.uk/		
SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/uol23		
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.6 (9月～1月、1月～6月)	
応募資格	1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生	
	2 IELTS 6.5点以上 (各セクション5.5点以上) ※ただし、一部のプログラムは別途英語要件が定められているので、詳細はSPIRIT「協定校」ページで確認すること。	
	3 GPA 3.0以上	
特色 リヴァプール大学は約20,000人の学生の内、約4,000名が100の国・地域からの留学生という国際大学です。17の学部には理学、法学、社会学、経済学、ビジネス学、コミュニケーション学、歴史学、心理学、映画学の他に医学、工学が設置されており、立教大学との親和性の高い大学です。		

61	Dublin City University Faculty of Humanities & Social Sciences	ダブリン アイルランド
	ダブリンシティ大学 人文社会科学部	
https://www.dcu.ie/humanities_and_social_sciences/index.shtml		
SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/dcu23		
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.4 (9月～12月、1月～4月)	
応募資格	1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生	
	2 TOEFL 80点以上、またはIELTS 6.0点以上	
	3 GPA 2.5以上	
経験者の声 ダブリンシティ大学は語学教育に力を入れていて、LanguaCulture Spaceという異文化交流スペースでは現地学生と留学生が交流でき、語学レッスンや自分の国を紹介するイベントなどが充実しています。人文社会科学部では留学生でも幅広い分野の講義を受講できます。特にアイルランドに関する講義は現地ならではの講義なので、複数履修すると楽しいと思います。		


62	Sabanci University	イスタンブール トルコ
	サバングジュ大学	
http://www.sabanciuniv.edu/en/		
SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/sab23		
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.6 (9月～1月、2月～6月)	
応募資格	1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で大学院に在籍する者	
	2 TOEFL 80点以上、またはIELTS 6.0点以上	


63	Eastern Switzerland University of Applied Sciences	ザンクトガレン スイス
	東スイス応用科学大学 (旧ザンクトガレン応用科学大学)	
https://www.fhsg.ch/en/		
SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/fhsg23		
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.6 (9月～1月、2月～6月)	
応募資格	1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で大学院に在籍する者	
	2 (英語による留学) TOEFL 79点以上、またはIELTS 6.0点以上 注: 英語による留学は、経済学部または経営学部の学生のみ応募可能。 (ドイツ語による留学) ゲーテ・インスティトゥートの資格証明[B1] (オーストリア政府公認ドイツ語能力検定試験でも可) 以上、もしくは「独検3級」以上の語学能力証明書を提出すること。本学による語学試験は実施しない。 ※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。	
注意事項 ザンクトレン応用科学大学は、スイス東部における最大の応用科学大学です。英語による留学の場合はBusiness Administrationを専攻することになり、本学での所属が経済学部または経営学部の学生のみ応募が可能です。ドイツ語による留学の場合はSocial WorkまたはBusiness Administrationを専攻することになりますが、高いドイツ語能力が求められます。		


64	Università di Verona	ヴェローナ イタリア
	ヴェローナ大学	
https://www.univr.it/		
SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/verona23		
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.7 (9月～2月、2月～7月)	
応募資格	1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で大学院に在籍する者	
	2 「CILS B1」以上または「PLIDA B1」以上の語学能力証明書を提出すること。	
特色 ヴェローナ大学は古い伝統にとわれない校風が魅力的な近代的なイタリアの総合大学。近年では、大学の先進的な活動がイタリア国内で注目を集めています。大学には外国人留学生のための国際センターが備えられ、外国人学生の学習支援の拠点とされている他、言語センターでは、交換留学生のためのイタリア語・文化コースも提供されています。		


65	The Chinese University of Hong Kong	香港 中国
	香港中文大学	
http://www.cuhk.edu.hk/english/index.html		
SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/cuhk23		
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.5 (9月～12月、1月～5月)	
応募資格	1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生	
	2 (英語による留学) TOEFL 71点以上、またはIELTS 6.0点以上 (中国語による留学) 基本的な中国語を理解できる者。本学が行う語学試験を受験し、合格すること。ただし、「漢語水平考試 (HSK) 4級180点」以上、または「中国語検定4級」以上の合格者は語学試験を免除する。 ※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。	
	3 GPA 3.0以上	
経験者の声 香港中文大学は現地学生と留学生ともにレベルが非常に高いです。授業での発言内容やエッセイ、プレゼンテーションすべてにおいてレベルの高さが感じられます。また、現地学生は広東語と普通話、英語の3つの言語をネイティブレベルで話し、とても驚きました。レベルの高い同世代の学生を目の当たりにして自分も彼らのようになりたいと思い、勉強のモチベーションに繋がりました。		


協定校の情報を一部抜粋したものにしますので、出願前に必ずSPIRIT「協定校」ページを確認してください。

66	East China Normal University 華東師範大学 http://www.ecnu.edu.cn	上海市 中国
		
SPIRIT協定校ページ	出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/ecnu23	2022年6月募集の情報です。 2022年12月募集は協定校ページにて更新します。
出発時期・派遣期間	春出発・2024.2～2025.1(2月～7月、9月～1月)	
応募資格	1	A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で、大学院に在籍する者
	2	基本的な中国語を理解できる者。本学が行う語学試験を受験し、合格すること。ただし、「漢語水平考試 (HSK) 4級180点以上、または「中国語検定4級」以上の合格者は語学試験を免除する。 ※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。
	3	GPA 2.5以上
<p>経験者の声</p> <p>華東師範大学の魅力は、授業の中でグループワークが多かったり、日中交流会があったりと友達との輪を広げられるところだと思います。留学当初は日本の環境との違いに戸惑い消極的になっていましたが、中国での生活に慣れていくにつれて失敗を恐れなくなり、積極的になっていきました。積極的に行動することで様々な問題が好転し、有意義な留学生生活を過ごすことができました。</p>		

67	Beijing Foreign Studies University 北京外国語大学 http://www.bfsu.edu.cn/	北京市 中国
		
SPIRIT協定校ページ	出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/bfsu23	2022年6月募集の情報です。 2022年12月募集は協定校ページにて更新します。
出発時期・派遣期間	春出発・2024.2～2025.1(2月～7月、9月～1月)	
応募資格	1	A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で、大学院に在籍する者
	2	(中国語による留学) 基本的な中国語を理解できる者。本学が行う語学試験を受験し、合格すること。ただし、「漢語水平考試 (HSK) 4級180点以上、または「中国語検定4級」以上の合格者は語学試験を免除する。 (英語による留学) TOEFL 79点以上、またはIELTS 6.0点以上 ※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。
	3	GPA 2.8以上 School of International BusinessはGPA 3.0以上
<p>経験者の声</p> <p>北京外国語大学は外国語教育では中国国内で最も古い歴史をもつ名門大学であるとともに、中国の首都・北京に位置するため、文化的教養を養うことができます。キャンパス内では、異文化交流が盛んであり、その上外国人留学生が多く在籍し、日本人の数も比較的に多くなかったため、インプットのみならず、アウトプットもできるため、中国語を学習する場として最も適している感じました。</p>		


68	Jilin University 吉林大学 www.jlu.edu.cn/	吉林省 中国
		
SPIRIT協定校ページ	出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/jlu23	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.7(9月～1月、3月～7月)	
応募資格	1	A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で、大学院に在籍する者
	2	基本的な中国語を理解できる者。本学が行う語学試験を受験し、合格すること。ただし、「漢語水平考試 (HSK) 4級180点以上、または「中国語検定4級」以上の合格者は語学試験を免除する。 ※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。
	3	GPA 2.8以上
<p>経験者の声</p> <p>吉林大学は留学生が多く、中国人だけでなく留学生との交流も盛んです。授業は中国語を五技能に分けて学ぶため、短期でも一つの技能レベルをしっかりと上げられると思います。日本人留学生も多数いらっしゃるため、困ったことがあればすぐに相談できるのも魅力の一つです！学校の近くにはレストランやショッピングモールもあるために、授業時間外は映画を見たり、散歩できるので私生活もとても充実しています。</p>		


69	Nankai University 南開大学 http://www.nankai.edu.cn/	天津市 中国
		
SPIRIT協定校ページ	出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/nankai23	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.6(9月～1月、2月～6月)	
応募資格	1	A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で、大学院に在籍する者
	2	基本的な中国語を理解できる者。本学が行う語学試験を受験し、合格すること。ただし、「漢語水平考試 (HSK) 4級180点以上、または「中国語検定4級」以上の合格者は語学試験を免除する。 ※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。
	3	GPA 3.0以上
<p>経験者の声</p> <p>南開大学の魅力は外国人に対する中国語教育の環境がとても良いことだと思います。漢語言文学院の先生は、選りすぐりの先生で、授業のレベルは高く、集中力を維持して学ぶことができます。また、中国でもとても有名な大学なので、南開大学で勉強がしたいという優秀な学生が集まっています。周りの学生の意識と能力が非常に高く、自分も負けられないと、良い刺激がもらえる環境です。</p>		


70	Shanxi University 山西大学 http://www.sxu.edu.cn/	山西省 中国
		
SPIRIT協定校ページ	出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/sxu23	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.7(9月～1月、2月～7月)	
応募資格	1	A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で、大学院に在籍する者
	2	基本的な中国語を理解できる者。本学が行う語学試験を受験し、合格すること。ただし、「漢語水平考試 (HSK) 4級180点以上、または「中国語検定4級」以上の合格者は語学試験を免除する。 ※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。
	3	GPA 2.8以上
<p>特色</p> <p>山西大学は1902年に山西省太原市侯家巷で「山西大学堂」として創設された、中国で最も早い時期に誕生した国立大学の一つです。山西大学への派遣留学生は教育交流学院に所属し、中国語・中国文化を主に学びます。HSK5級以上の合格者は、現地到着後の面接選考の結果次第で専門科目を履修できる可能性があります。</p>		

71	Renmin University of China 中国人民大学 http://www.ruc.edu.cn/	北京市 中国
		
SPIRIT協定校ページ	出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/ruc23	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.6(9月～1月、2月～6月)	
応募資格	1	A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で、大学院に在籍する者
	2	基本的な中国語を理解できる者。本学が行う語学試験を受験し、合格すること。ただし、「漢語水平考試 (HSK) 4級180点以上、または「中国語検定4級」以上の合格者は語学試験を免除する。 ※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。
	3	GPA 3.0以上
<p>経験者の声</p> <p>中国人民大学は、勉強に集中できる環境だと感じます。授業は少人数で行われ、討論や発表する機会が多くあり、文化の違いを理解し、さらに自分の意見を伝える力が身につけることができました。また、留学生であってもサークル活動に参加でき、中国人の学生と交流する機会も十分にあり、留学生オフィスの方が主催するイベントもあり、国際交流が盛んに行われていました。</p>		


協定校の情報を一部抜粋したものにしますので、出願前に必ずSPIRIT「協定校」ページを確認してください。


72	Nanjing University 南京大学 https://www.nju.edu.cn/	江蘇省 中国
		
SPIRIT協定校ページ	出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/nju23	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.7(9月～12月、3月～7月)	
応募資格	<p>1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で、大学院に在籍する者</p> <p>2 (中国語による留学) 基本的な中国語を理解できる者。本学が行う語学試験を受験し、合格すること。ただし、「漢語水平考試 (HSK) 4級180点」以上、または「中国語検定4級」以上の合格者は語学試験を免除する。 (英語による留学) TOEFL 78点以上、またはIELTS 6.0点以上 ※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。</p>	
	<p>特色</p> <p>南京大学は、国家教育部直属の重点大学として知られ、C9 Leagueという9つの中国の有力大学で構成される連合体のひとつであり、研究には特に重点を置いています。大学が位置する南京市は江蘇州の州都で、古くから長江流域・華南の中心地で、かつては三国・呉、東晋、南朝の宋・齊・梁・陳、十国の南唐や明といった王朝や南京国民政府の首都でした。</p>	

73	Xiamen University 廈門大学 https://www.xmu.edu.cn/	福建省 中国
		
SPIRIT協定校ページ	出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/xmu23	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.6(9月～1月、2月～6月)	
応募資格	<p>1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で、大学院に在籍する者</p> <p>2 (中国語による留学) 基本的な中国語を理解できる者。本学が行う語学試験を受験し、合格すること。ただし、「漢語水平考試 (HSK) 4級180点」以上、または「中国語検定4級」以上の合格者は語学試験を免除する。 (英語による留学) TOEFL 80点以上、またはIELTS 6.0点以上 ※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。</p> <p>3 GPA 3.0以上</p>	
	<p>特色</p> <p>廈門大学は、華僑リーダーである実業家(陳嘉庚)により1921年に設立された国立総合大学。華僑により設立された大学としては初の大学であり、さらに国家教育部直属の重点大学として知られています。廈門大学が位置する廈門市は、中国南東部の海濱都市で、中国の経済特区となっています。キャンパスは廈門島で一番景色の良い場所に位置しており、閑静で美しいキャンパスが印象的です。</p>	

74	Fu Jen Catholic University 天主教輔仁大学 http://www.fju.edu.tw/	新北市 台湾
		
SPIRIT協定校ページ	出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/fju23	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.6(9月～1月、2月～6月)	
応募資格	<p>1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で、大学院に在籍する者</p> <p>2 基本的な中国語を理解できる者。本学が行う語学試験を受験し、合格すること。ただし、「漢語水平考試 (HSK) 4級180点」以上、または「中国語検定4級」以上の合格者は語学試験を免除する。 ※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。</p>	
	<p>経験者の声</p> <p>天主教輔仁大学には日本語学科もあるため日本語が話せる台湾人学生も多く、本当に困ったときに助けてくれる仲間に出会える機会に恵まれています。グループワークのある授業がほとんどで、初めの授業でグループを組み、発表や討論をしました。日本語学科以外の授業では、違う視点から社会を見るきっかけにもなり、これまでとは異なる考え方を身につけることができました。</p>	

75	National Chengchi University 国立政治大学 www.nccu.edu.tw/	台北市 台湾
		
SPIRIT協定校ページ	出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/nccu23	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.6(9月～1月、1月～6月)	
応募資格	<p>1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で、大学院に在籍する者</p> <p>2 (中国語による留学) 基本的な中国語を理解できる者。本学が行う語学試験を受験し、合格すること。ただし、「漢語水平考試 (HSK) 4級180点」以上、または「中国語検定4級」以上の合格者は語学試験を免除する。 (英語による留学) TOEFL 80点以上、またはIELTS 6.0点以上 ※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。</p> <p>3 GPA 2.75以上</p>	
	<p>経験者の声</p> <p>国立政治大学は、英語と中国語どちらも授業が受けられます。国際色が豊かです。多国籍な友人に囲まれるという貴重な経験をかすべく、たくさんの人々と交流し、別の言語にも触れる努力をしました。台湾だからこそ知ることのできる複雑な政治環境・日本人とは異なるナショナルリティ・多様性に触れられるのが魅力の一つです。また、中国語習得のためにも最適の環境だったと思います。</p>	

76	St. John's University 聖約翰科技大学 http://www.sju.edu.tw/	新北市 台湾
		
SPIRIT協定校ページ	出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/sju23	
出発時期・派遣期間	秋出発・2023.9～2024.6(9月～2月、2月～6月)	
応募資格	<p>1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で、大学院に在籍する者</p> <p>2 基本的な中国語を理解できる者。本学が行う語学試験を受験し、合格すること。ただし、「漢語水平考試 (HSK) 4級180点」以上、または「中国語検定4級」以上の合格者は語学試験を免除する。 ※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。</p> <p>3 GPA 2.5以上</p>	
	<p>特色</p> <p>聖約翰科技大学は、1967年に台湾に設立された聖公会系大学です。当初は工学系の大学でしたが、近年ビジネス、人文・科学の学部が加わりました。聖約翰科技大学は教育省から学生が学びやすい学習環境を整備している最もフレンドリーなキャンパスとして認識されています。</p>	


77	Ewha Womans University 梨花女子大学 http://www.ewha.ac.kr/	ソウル 韓国
		
SPIRIT協定校ページ	出願前に必ず以下のページを確認すること。 http://s.rikkyo.ac.jp/ewha23	
出発時期・派遣期間	春出発・2024.3～2024.12(3月～6月、9月～12月)	
応募資格	<p>1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で、大学院に在籍する者</p> <p>2 (朝鮮語による留学) 基本的な朝鮮語を理解できる者。本学が行う語学試験を受験し、合格すること。ただし、「韓国語能力試験2級」以上、または「ハングル能力検定試験4級」以上の合格者は語学試験を免除する。 (英語による留学) TOEFL 71点以上、またはIELTS 6.0点以上 ※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。</p> <p>3 GPA 2.5以上</p>	
	<p>経験者の声</p> <p>梨花女子大学では現地学生と同じ授業を受けていたため、ついていくのは大変で、授業では録音をして復習していました。試験だけでなくレポートやグループワークも課されるため、現地学生と同様に放課後はほぼ毎日図書館で夜遅くまで勉強していました。勉強も友人との交流も何事も一生懸命行うことを習慣づけることができました。女子大ですが、交換留学生は男子学生でも入学できます。</p>	

協定校の情報を一部抜粋したものにしますので、出願前に必ずSPIRIT「協定校」ページを確認してください。

78

Korea University
高麗大学
http://www.korea.ac.kr/

ソウル | 韓国



SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/korea23>

出発時期・派遣期間 秋出発・2023.9～2024.6 (9月～12月、2月～6月)

注意事項

高麗大学への出願希望者は出願の2週間前までに国際センターに必ず相談してください。高麗大学の履修登録は先着順で、朝鮮語の語学科目も含め人気集中すると希望通り履修できない場合があります。科目選択について柔軟に対応できるか、自身でよく検討した上で出願してください。


応募資格

- 1 B：留学開始時点で、4学期以上を終えている学部生
C：留学開始時点で、大学院に在籍する者
- 2 (朝鮮語による留学) 基本的な朝鮮語を理解できる者。本学が行う語学試験を受験し、合格すること。ただし、「韓国語能力試験2級」以上、または「ハングル能力検定試験4級」以上の合格者は語学試験を免除する。
(英語による留学) TOEFL 79点以上、またはIELTS 6.0点以上
※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。
- 3 GPA 2.5以上

79

Sogang University
西江大学
http://www.sogang.ac.kr/

ソウル | 韓国



SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/sogang23>

2022年6月募集の情報は、2022年12月募集は協定校ページにて更新します。

出発時期・派遣期間 春出発・2024.3～2024.12 (3月～6月、8月～12月)

経験者の声

西江大学は、新村というソウルの中心部に位置しており、どこに行くにもアクセスが良いです。午後の朝鮮語クラスは日本人が少なく、朝鮮語を使いたい人にお勧めします。西江大学は交換留学生に対するサポートが手厚く、教員も親切な方が多いです。留学生のサポートをしてくれるサークルの学生もとても親切で、そのサークルが企画するイベントで様々な国の人と友達になれて良かったです。


応募資格

- 1 A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生
C：留学開始時点で、大学院に在籍する者
- 2 (朝鮮語による留学) 基本的な朝鮮語を理解できる者。本学が行う語学試験を受験し、合格すること。ただし、「韓国語能力試験2級」以上、または「ハングル能力検定試験4級」以上の合格者は語学試験を免除する。
(英語による留学) TOEFL 79点以上、またはIELTS 6.5点以上
※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。
- 3 GPA 2.5以上

80

Sungkonghoe University
聖公会大学
http://skhu.ac.kr/main.aspx

ソウル | 韓国



SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/skhu23>

2022年6月募集の情報は、2022年12月募集は協定校ページにて更新します。

出発時期・派遣期間 春出発・2024.3～2024.12 (3月～6月、8月～12月)

経験者の声

聖公会大学は学生数は少ないですが、学生間で親交を深めやすい環境で、規模が小さいからこそメリットがあります。また、授業が少人数制で、教員との距離が近く、とてもよく面倒を見てくれました。日本語学科があり、日本語が話せる学生や日本に関心がある学生もたくさんいます。日本語学科の学生に限らず、自分から積極的に声をかければ現地学生と交流することは難しくありません。


応募資格

- 1 B：留学開始時点で、4学期以上を終えている学部生
C：留学開始時点で、大学院に在籍する者
- 2 基本的な朝鮮語を理解できる者。本学が行う語学試験を受験し、合格すること。ただし、「韓国語能力試験2級」以上、または「ハングル能力検定試験4級」以上の合格者は語学試験を免除する。
※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。

81

Yonsei University
延世大学
http://www.yonsei.ac.kr/

ソウル | 韓国



SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/yonsei23>

2022年6月募集の情報は、2022年12月募集は協定校ページにて更新します。

出発時期・派遣期間 春出発・2024.3～2024.12 (3月～6月、9月～12月)

経験者の声

延世大学がある新村は若者の多い学生街で、とても賑やかです。大学は韓国国内でもトップレベルのため、勉強熱心な学生が多かったです。現地の学生と一緒に受ける授業では、教授の話すスピードも速く、単語も難しかったので、初めはついていけなくて苦しんでいましたが、徐々に慣れていき聞き取れるようになりました。また、グループワークやレポート、発表が多かったです。


応募資格

- 1 B：留学開始時点で、4学期以上を終えている学部生
- 2 (朝鮮語による留学) 基本的な朝鮮語を理解できる者。本学が行う語学試験を受験し、合格すること。ただし、「韓国語能力試験2級」以上、または「ハングル能力検定試験4級」以上の合格者は語学試験を免除する。
(英語による留学) TOEFL 79点以上、またはIELTS 6.5点以上
※派遣留学生候補者が留学予定大学に出願する際に求められる語学力はSPIRIT「協定校」ページを確認すること。
- 3 GPA 2.5以上

82

Ateneo de Manila University
アテネオ・デ・マニラ大学
http://www.ateneo.edu/

マニラ | フィリピン



SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/ateneo23>

出発時期・派遣期間 秋出発・2023.8～2024.5 (8月～12月、1月～5月)

経験者の声

アテネオ・デ・マニラ大学の授業は少人数制で、講義形式の授業でも質問を投げかけられたり、意見を求められることが多かったです。学生も勉強熱心で授業への参加意欲が高く、初めは焦り戸惑いが多かったですが、周りの人たちがとても良く助けてくれました。現地の学生は母国語並みに英語力が高く、ほとんどの人が学内でタグログ語ではなく英語でコミュニケーションをとっていました。


応募資格

- 1 A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生
C：留学開始時点で、大学院に在籍する者
- 2 (学部) TOEFL 79点以上、IELTS 6.0点以上
(大学院) TOEFL 90点以上、IELTS 6.5点以上
- 3 GPA 2.8以上

83

Trinity University of Asia
アジア・トリニティ大学
http://www.tua.edu.ph/

マニラ | フィリピン



SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/tua23>

出発時期・派遣期間 秋出発・2023.8～2024.5 (8月～12月、1月～5月)

注意事項

アジア・トリニティ大学への出願希望者は出願の2週間前までに国際センターに必ず相談してください。履修したい分野が交換留学生に開かれていない又は英語で開講されていない場合があるため、事前にアジア・トリニティ大学に確認する必要があります。現地での学習内容について柔軟に対応できるか、自身でよく検討した上で出願してください。

応募資格

- 1 A：留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生
C：留学開始時点で、大学院に在籍する者 (一部の専攻に限られます。詳しくは「協定校」ページを確認すること)
- 2 TOEFL 71点以上、IELTS 6.0点以上

協定校の情報を一部抜粋したものにしますので、出願前に必ずSPIRIT「協定校」ページを確認してください。

84

National University of Singapore, Faculty of Arts and Social Sciences | シンガポール

シンガポール国立大学人文社会学部

http://www.fas.nus.edu.sg/

SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/nusfas23>

出発時期・派遣期間	秋出発・2023.8～2024.5 (8月～12月、1月～5月)
応募資格	1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で、大学院に在籍する者
	2 TOEFL 79点以上、またはIELTS 6.0点以上
	3 GPA 2.5以上

経験者の声

シンガポール国立大学はアジアで最も高い評価を得ているだけあり、優秀な留学生が多く集まっています。大学の学習環境は整っていて、キャンパス内の至るところに勉強ができる空間があります。生活環境も充実していて、キャンパス内だけで不自由な生活を送ることができます。競争が激しく、勉強面では大変なことも多いですが、とても充実した留学生活になると思います。

87

Padjadjaran University | バンドゥン | インドネシア

パジャジャラン大学

http://www.unpad.ac.id

SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/unpad23>

出発時期・派遣期間	秋出発・2023.8～2024.6 (8月～1月、2月～6月)
応募資格	1 B: 留学開始時点で、4学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で大学院に在籍する者
	2 TOEFL 70点以上、またはIELTS 6.0点以上。ただし、インドネシア語について十分な能力があると認められる場合は英語の能力証明を免除することがあるので、出願の2週間前までに必ず国際センターに相談すること。
	3 GPA 3.0以上

注意事項

パジャジャラン大学への出願希望者は出願の2週間前までに国際センターに必ず相談してください。パジャジャラン大学は17の学部を擁する大学ですが、履修したい分野が交換留学生に開かれていない場合があるため、事前にパジャジャラン大学に確認する必要があります。現地での学習内容について柔軟に対応できるか、自身でよく検討した上で出願してください。

85

Nanyang Technological University | シンガポール

南洋理工大学

https://www.ntu.edu.sg

SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/ntu23>

出発時期・派遣期間	秋出発・2023.8～2024.5 (8月～12月、1月～5月)
応募資格	1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で、大学院に在籍する者 (一部の専攻に限られます。詳しくは「協定校」ページを確認すること)
	2 TOEFL 90点以上、またはIELTS ライティングで 6.0点以上
	3 GPA 2.8以上

経験者の声

南洋理工大学では、英語での授業に苦戦することが多かったのですが、事前準備を人一倍行いました。留学先での授業を通じて新たな分野にも興味を持つようになりました。授業外では、日本語を教えるチューターとして活動し、友達を作るいい機会にもなりました。シンガポールは治安が良く、街づくりの全てが完璧そうなイメージですが、どこか東南アジアの雰囲気も匂います。

88

RMIT Vietnam | ホーチミン、ハノイ | ベトナム

RMITベトナム校

http://www.rmit.edu.vn/

SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/rmitvn23>

出発時期・派遣期間	秋出発・2023.10～2024.5 (10月～2月、2月～5月)
応募資格	1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で、大学院に在籍する者
	2 TOEFL 60点以上、またはIELTS 6.0点以上
	3 GPA 2.0以上

経験者の声

RMITベトナム校は本部がオーストラリアにある大学のためか、とても自由な雰囲気があり居心地が良かったです。授業も課題もグループワークが多く、グループ内の役割分担やメンバーが互いの弱点をどうカバーしていくか等、グループワークの基本を身につけられました。常にアクティブであることを心がけていたため、たくさんのお出合いに恵まれ、様々な経験を得ることができました。

86

Chulalongkorn University | バンコク | タイ

チュラロンコン大学

https://www.chula.ac.th/

SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/chula23>

出発時期・派遣期間	秋出発・2023.8～2024.5 (8月～12月、1月～5月)
応募資格	1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で、大学院に在籍する者
	2 TOEFL 79点以上、またはIELTS 6.0点以上。ただし、タイ語について十分な能力があると認められる場合は英語の能力証明を免除することがあるので、出願の2週間前までに必ず国際センターに相談すること。 ※BALAC programはIELTS 7.0点以上。
	3 GPA 2.75以上

注意事項

チュラロンコン大学への出願希望者は出願の2週間前までに国際センターに必ず相談してください。英語による留学の場合には、International Programに配置されます。タイ語による専門科目を履修するためには、高度なタイ語(特に、リスニングとスピーキング)の運用能力が求められます。

89

RMIT Australia | メルボルン | オーストラリア

RMITオーストラリア校

https://www.rmit.edu.au/

SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/rmitau23>

2022年6月募集の情報です。2022年12月募集は協定校ページにて更新します。

出発時期・派遣期間	春出発・2024.2～2024.12 (2月～6月、7月～12月)
応募資格	1 A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で、大学院に在籍する者
	2 TOEFL 60点以上、またはIELTS 6.0点以上
	3 GPA 2.0以上

特色

RMIT (Royal Melbourne Institute of Technology) は、1887年に設立されたオーストラリア・メルボルンを拠点とする公立の研究型大学で、大学の世界ランキングでも上位に位置しています。大学の特徴的な建物はメルボルンの街に広がっており、街の10%が大学の施設で占められています。

協定校の情報を一部抜粋したものにしますので、出願前に必ずSPIRIT「協定校」ページを確認してください。


90

La Trobe University

ラトロブ大学

http://www.latrobe.edu.au/

メルボルン | オーストラリア



SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/latrobe23>

2022年6月募集の情報です。
2022年12月募集は協定校ページにて更新します。

出発時期・派遣期間 春出発・2024.2～2024.11 (2月～6月、7月～11月)

応募資格

1	A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で、大学院に在籍する者
2	(学 部) TOEFL 64点以上 (スピーキング18点以上、リスニング12点以上、リーディング13点以上、ライティング21点以上) またはIELTS 6.0点以上 (各セクション6.0点以上) (大学院) TOEFL 79点以上 (スピーキング18点以上、リスニング12点以上、リーディング13点以上、ライティング21点以上) またはIELTS 6.5点以上 (各セクション6.0点以上)
3	GPA 2.5以上

特 色

ラトロブ大学は国内外から高い評価を受ける大学で、世界各国260校以上の大学と協定を結び、毎年約400名の交換留学生を受け入れています。留学生受け入れの実績に優れ、寮は単なる生活の場としてだけでなく、学習支援の場として様々なプログラムを展開しています。市街地から距離が離れている半面、学内施設が充実しており、生活するには申し分ない環境です。


91

Murdoch University

マードック大学

https://www.murdoch.edu.au/

パース | オーストラリア



SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/murdoch23>

2022年6月募集の情報です。
2022年12月募集は協定校ページにて更新します。

半期留学不可

出発時期・派遣期間 春出発・2024.2～2024.11 (2月～6月、8月～11月)

応募資格

1	A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生
2	TOEFL 68点以上、またはIELTS 5.5以上 (各セクション5.5点以上)
3	GPA 2.5以上

注意事項

マードック大学での履修科目は現地アカデミックアドバイザーとの相談の上で決定しますが、原則はパッケージ化された科目群の中から各学期3科目ずつ履修することになります。学びたいことが学べるか、十分に調べたうえで、留学遂行が可能か、自身よく検討した上で出願してください。

92

The University of New South Wales

ニューサウスウェールズ大学

http://www.unsw.edu.au/

シドニー | オーストラリア



SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/unsw23>

2022年6月募集の情報です。
2022年12月募集は協定校ページにて更新します。

出発時期・派遣期間 春出発・2024.2～2024.12 (2月～5月、6月～8月、9月～12月)

応募資格

1	A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で、大学院に在籍する者
2	TOEFL 90点以上、またはIELTS 6.5点以上 ※ただし、一部のプログラムは別途英語要件が定められているので、詳細はSPIRIT協定校ページで確認すること。 ※半期は2月～8月。
3	GPA 3.0以上

経験者の声

ニューサウスウェールズ大学の魅力は、多国籍多文化の学生と一緒に学んでいるところです。文化の違いや多様な考え方を持った人と話すことで、日々感じることで、考えさせられることは多く、また、アクティビティやワークショップなど、自分が求めれば学ぶ機会をたくさん得られることも魅力的です。私は授業とは別にグローバルリーダーシッププログラムに参加しました。


93

University of South Australia

南オーストラリア大学

http://www.unisa.edu.au/

アデレード | オーストラリア



SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/unisa23>

2022年6月募集の情報です。
2022年12月募集は協定校ページにて更新します。

出発時期・派遣期間 春出発・2024.2～2024.11 (2月～7月、7月～11月)

応募資格

1	A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で、大学院に在籍する者
2	TOEFL 60点以上、またはIELTS 6.0点以上
3	GPA 2.0以上

経験者の声

南オーストラリア大学は、世界各国からの学生が在籍しており、特にアジア圏の学生が多いため馴染みやすい環境です。また、自分の専攻でない分野の授業を履修できることが多く、知識や興味を広げられると思います。すべての授業にtutorialという少人数でディスカッションをするクラスがあるので、先生にも質問がしやすく、授業の内容をより理解できる仕組みが整っています。


94

Curtin University

カーティン大学

https://www.curtin.edu.au/

パース | オーストラリア



SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/curtin23>

2022年6月募集の情報です。
2022年12月募集は協定校ページにて更新します。

出発時期・派遣期間 春出発・2024.2～2024.11 (2月～6月、7月～11月)

応募資格

1	A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で、大学院に在籍する者
2	TOEFL 68点以上 (ライティング21点以上、スピーキング18点以上、リーディング・リスニング13点以上)、またはIELTS 6.0点以上 (各セクション6.0以上) ※ただし、一部のプログラムは別途英語要件が定められているので、詳細はSPIRIT協定校ページで確認すること。

特 色

学生総数5万人以上を擁する西オーストラリア州最大規模の総合大学。国際教育にも積極的で、100カ国以上の国々から約17,000人もの留学生を受け入れています。幅広い分野の学びが提供されていますが、特にビジネスプログラムは、西オーストラリア州で最大であり、オーストラリア全土でも最大級の規模を誇っています。また、留学生に対するサポート体制も充実しています。


95

Victoria University of Wellington

ウェリントン・ヴィクトリア大学

https://www.wgtn.ac.nz

ウェリントン | ニュージーランド



SPIRIT協定校ページ ▶ 出願前に必ず以下のページを確認すること。
<http://s.rikkyo.ac.jp/victorianz23>

2022年6月募集の情報です。
2022年12月募集は協定校ページにて更新します。

出発時期・派遣期間 春出発・2024.2～2024.11 (2月～6月、7月～11月)

応募資格

1	A: 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 C: 留学開始時点で、大学院に在籍する者
2	(学 部) TOEFL 80点以上、またはIELTS 6.0以上 (各セクション5.5点以上) (大学院) TOEFL 90点以上 (ライティング20点以上)、またはIELTS 6.5点以上 (各セクション6.0点以上)
3	GPA 2.7以上

経験者の声

ウェリントン・ヴィクトリア大学は国際色豊かで留学生が本当に多く、ある授業では履修者の半数が留学生でした。それぞれの英語のなまりに慣れるまで大変ですが、バックグラウンドの異なる学生たちと学ぶことができるのはとても楽しかったです。また、パディヤチューターの制度など分からないことを相談できるサポート体制が整っていたので、すごく助けになりました。

協定校の情報を一部抜粋したものにとなりますので、出願前に必ずSPIRIT「協定校」ページを確認してください。

資料1) 派遣留学体験談

2019
年度レオン大学(スペイン)派遣
浅岡 奈々子 さん
(文学部)

私の叔父が仕事でバルセロナ駐在をしていたので、私が中学生の時に家族旅行としてスペインに行ったことがきっかけです。そこから海外で働くことやスペイン語に興味を持ち、留学をしたいと強く思うようになりました。留学中は、Dele B1レベルを取得すること、大学で単位を取得することを目標としていました。そのために留学前には会話スクールに通ったり毎日YouTubeでリスニングの勉強や単語の暗記をしたり、日本でできることは全て取り組もうと努力しました。

大学では立教での学びと同じ世界史を専攻しましたが、スペイン語を勉強中の私にとって専門用語ばかりの授業には全くついていけず、本当に苦労しました。クラスには留学生が私のみで、毎回前列に座ったり質問をすることで自分の存在を先生にアピールしていましたが、テストや課題において特別な対応は一切なく、現地の学生と同じ基準で評価されるため、留学の厳しさを痛感しました。当時は想像していた留学とは違い、ショックや葛藤がありました。今では精神的にも語学力も一気に成長できた充実した期間だったと思っています。レオンの街はローマ時代の城壁や街



道、大聖堂がそのまま残っている歴史ある街で、半年間住んでも一切飽きることはありませんでした。午後は友人とバルをハシゴしスペインならではの生活を存分に楽しむことが出来ました。

大学では1つ単位を落としてしまい悔しい結果となってしまいましたが、目標であったDele B1も取得し、半年間という短い期間でもスペイン語とコミュニケーション力を期待以上に身に付けることが出来たので本当に行きよかったです。また、以前からの夢である海外で働くという想いがさらに強くなり、スペイン語だけでなく英語も伸ばすことで様々な国で活躍できる人材になりたいと思っています。私は現在外交関係の仕事に就くことを目標としているので、まずはDeleB2の取得や在外公館派遣員試験に向けた勉強を継続していきたいです。これから留学する方には、ストイックになりすぎずに現地での生活を楽しめ、海外での出会いを大切にしてほしいです。机に向かう勉強なら日本でも出来るので、何気ない会話をしたり散歩をするなど留学中にしかできない勉強方法を見つけてみてください。きっと自分が気づかぬうちに多くのことを吸収し、変化が起こるはずです。

2019
年度ルイジアナ州立大学派遣
木村 翔 さん
(理学部)

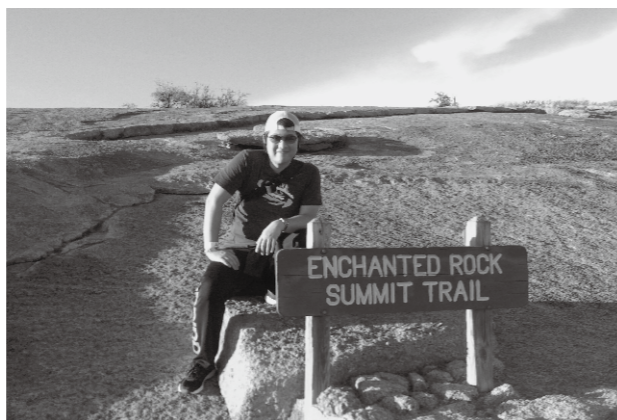
私はアメリカからの帰国子女ということもあり、大学入学前から漠然と留学に行きたいと考えておりました。大学入学後、なぜ留学に行きたいのかをしっかりと考え直した結果、英語力の向上と大学卒業後の進路を考えて留学に行きたいと思いました。

大学を選ぶにあたり重視したのはその大学の数学科のシラバスです。私はアメリカの大学への留学を希望していたので、アメリカにある大学についてその大学でどのような事を学べるのかについて可能な限り調べ、ルイジアナ州立大学への留学を決めました。

ルイジアナ州立大学での留学生活は非常に新鮮で驚きの連続であると同時に、苦労も沢山ありました。勉強面では1日あたりに必要な勉強量が日本のものよりもはるかに多く、毎日復習と予習、そして課題に追われる日々でした。私は数学系の科目と英語系の科目を中心に履修しましたが、大学レベルの授業を英語で受ける



というのが初めてということもあり、どの授業もついていくのに精いっぱいでした。しかし、苦労した分はしっかりと成績でかえってきますし、大変な思いをした分、自分が受けた授業についての実力はついたと確信しています。授業外での経験については楽しいものばかりでした。他国からの留学生との交流、パディープログラムのペア



や同じ授業を取っていた現地の学生との交流は非常に楽しく、今でも印象に残っています。特に他国からの留学生との交流を通じてできた友人との親交は今でも続いており、お互いに連絡を取り合っています。また、ルイジアナ州立大学はスポーツがとても盛んな大学であり、友人と観に行ったアメフトやバスケットボール、野球の試合もとても楽しかったです。

新型コロナウイルスの影響で留学を中断し、早めに切り上げざるを得ませんでしたが、それでもこの留学という体験を通して私は様々なことに気付かされ、また様々なことを学びました。特に、自分とは全く異なる文化や言語、地理的な条件の中で生活している人がいるという当たり前だが忘れがちになってしまう点に気付けたのは最も大きな気付きの一つだったと思います。

今後はこの留学での体験をもとに、日本国内だけでなく海外も視野に入れ、大学院への進学を目指しております。

2019
年度マードック大学(オーストラリア)派遣
植田 千尋 さん
(観光学部)

私は大学入学当初から、英語力を高めたいという理由で、留学に行くことを目標にしていました。しかし、観光学部で学びを深める中で、他の国の視点から観光を学びたいという新たな目標が見つかったため、観光学が充実しているマードック大学を選びました。オーストラリアの中でも主要都市ではなく、日本から直行便のないような街、パースに関心を抱いたこともマードック大学を選択した理由の一つです。

留学中の経験を一言で表すと「気づき」でした。異なる環境に身を置くことで、自分自身についても学習面においても改めて気づくことが多かったように感じます。なかでも、大きな気づきであった二つの点についてお話しします。

一つ目は、「日本に関する知識の少なさ」への気づきです。異なる国の友人と話す中で、必然的に「日本人として」の意見を求められることが多くありました。日本の文化のこと、歴史のこと、日本の観光地のこと。ある程度知識があるつもりでしたが、全く答えられない自分がいて、不甲斐なさを感じたことを今でも強く覚えています。これは、日本を飛び出したからこそ気づけたことであり、より日本



の知識を身につけようと思える良いきっかけでした。二つ目は、「環境問題に取り組む重要性」への気づきです。レジ袋は当たり前にもらえない、マイカップは常に持ち歩く、など環境問題への取り組みが先進的なオーストラリアに身を置いたことで、これまで意識してこなかった環境問題に目を向けるようになりました。また、環境問題の視点から観光について学ぶ中で、観光が環境に影響を与える重大な要因になっていることに気づきました。これを受け、環境と観光という切り口から学びを深めたいという新たな目標を見つけることが出来ました。留学を通し、多くの気づきや学びがあったことはもちろん、出会うはずのなかった世界各国からの友人にマードック大学という場で出会えたことが本当にうれしく、大切な思い出です。こうした出会いを大切にしながら、今後も留学先で見つけた目標に向け、取り組んでいきたいです。

2019
年度シンガポール国立大学(シンガポール)派遣
野村 萌衣 さん
(法学部)

高校生の時から大学では留学をして新しい経験をしたいと考えていました。初めは欧米に留学しようと思っていましたが、東アジアについて学ぶゼミに入ったことで、アジア圏の大学に行きたいと思うようになりました。アジアに属し、英語が公用語の国に絞って大学を探していましたが、その中でもシンガポール国立大学は当時アジアの大学ランキング1位であり、アジア諸国それぞれの社会や政治経済を学べる科目が豊富だったため、留学を決めました。また、治安が良いこと、立地の面でアジアの国々に旅行しやすいことも決め手となりました。

初めのうちは英語力の低さもあり、とにかく授業についていくことで精一杯でした。課題やリーディングの量が多く、プレゼンやディスカッションの機会も多かったため、授業の準備と復習に毎日時間を使っていました。友達と一緒に勉強をしたり、グループワークのメンバーに教えてもらうなど、周りの友人に助けをもらいながら授業に取り組んでいました。2学期目



になると英語で書かれた論文を読むことにも慣れてきて、1学期目より余裕をもって授業ができるようになりました。勉強以外ではJSSという日本研究会の活動に参加し、日本について学んでいるシンガポール人と交流しました。



私自身アニメや漫画が好きだったので、日本の文化を通して現地の学生と仲良くなれたことは嬉しかったです。休日には東南アジアを旅行しました。12月の長期休暇には3カ国を1人旅した後、友人とインドに行きました。コロナがなければもっと旅行する予定でしたが、留学中に8カ国訪れることができました。

留学を通して様々な人と出会い、学んだことで、自分の視野が広がりました。海外の学生に加え、日本人学生も優秀な方が多く、自分のやりたいことや将来について考えている人がほとんどでした。そのような自分とは異なるバックグラウンドを持った人達と交流することで、色々な価値観や考え方があることを実感しました。また、東アジアや東南アジアについて学び、日本にとってそれらの国々との結びつきは切り離せないものだと感じました。将来はアジアの国々と日本の懸け橋となれる仕事をしたいと考えています。

資料 2) 協定校一覧

派遣先大学の追加、変更、応募資格の変更等が生じた場合は、国際センター掲示板にてお知らせします。

- *1: **応募資格1** A. 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 B. 留学開始時点で、4学期以上を終えている学部生
 C. 留学開始時点で大学院に在籍する者
 *2: 派遣期間は各大学の学年暦によって多少前後する場合があります。
 *3: 本学学費免除の条件は、P.11「5. 派遣留学生のための奨学金制度」の「**2**本学学費免除」の項目を参考にしてください。

No.	協定校名	所在地・国(エリア)	応募に必要な言語	応募資格	
				1*1	2・3
1	シカゴ大学	イリノイ州・米国	英語	B,C	
2	コーネル大学	ニューヨーク州・米国	英語	B,C	
3	ケント州立大学	オハイオ州・米国	英語	A,C	
4	リンフィールド大学	オレゴン州・米国	英語	A	
5	サウス大学	テネシー州・米国	英語	A	
6	ヴァージニア大学	ヴァージニア州・米国	英語	B,C	
7	ウェスタン・ミシガン大学	ミシガン州・米国	英語	B,C	
8	ペロイト大学	ウィスコンシン州・米国	英語	B	
9	マーシー大学	ニューヨーク州・米国	英語	A,C	
10	アーカンソー州立大学	アーカンソー州・米国	英語	A,C	
11	ストックトン大学	ニュージャージー州・米国	英語	A,C	
12	トレド大学	オハイオ州・米国	英語	A,C	
13	テキサス州立大学 サンマルコス校	テキサス州・米国	英語	A,C	
14	モンタナ州立大学	モンタナ州・米国	英語	A,C	
15	セントクラウド州立大学	ミネソタ州・米国	英語	A,C	
16	ノースイースタンイリノイ大学	イリノイ州・米国	英語	A,C	
17	ウェストフロリダ大学	フロリダ州・米国	英語	A,C	
18	ウェストアラバマ大学	アラバマ州・米国	英語	A,C	
19	ニューメキシコ大学	ニューメキシコ州・米国	英語	A,C	
20	ルイジアナ州立大学	ルイジアナ州・米国	英語	A	
21	セントラルオクラホマ大学	オクラホマ州・米国	英語	A,C	
22	オレゴン大学	オレゴン州・米国	英語	A,C	
23	ワシントン大学	ワシントン州・米国	英語	A	
24	カリフォルニア大学サンタクルーズ校	カリフォルニア州・米国	英語	B,C	
25	カリフォルニア・ポリテクニク州立大学	カリフォルニア州・米国	英語	A	
26	モンテレイ工科大学	メキシコシティ・メキシコ	英語または スペイン語	A,C	
27	セントメリーズ大学	ノバスコシア州・カナダ	英語	A,C	
28	シェルブルック大学	ケベック州・カナダ	フランス語	A,C	
29	ケベック大学 モントリオール校	ケベック州・カナダ	フランス語または 英語	A,C	
30	ダグラス大学	ブリティッシュコロンビア州・カナダ	英語	A	

P.42
以降を
参照

北米・中南米

- *4: 22春=2022年度春学期、22秋=2022年度秋学期、23春=2023年度春学期 派遣先大学の学年暦により異なる場合があります。
 *5: 前年度の12月募集で定員が埋まっている場合は6月募集を行いません。12月募集も行いますが、派遣年度は2022年度となります。

出発時期		派遣期間*2 (1年の場合)	半期 留学	留学先 学費	本学 学費*3	休学留学選択時の 該当学期*4		備考	No.
秋	春								
○		2023.9 - 2024.6	×		免除	23秋	24春	国際交流奨励奨学金支給	1
—	—	—	—	—	—	—	—	募集なし	2
○		2023.8 - 2024.5	○	免除		23秋	—		3
○		2023.8 - 2024.5	○	免除		23秋	—		4
—	—	—	—	—	—	—	—	募集なし	5
—	—	—	—	—	—	—	—	募集なし	6
○		2023.8 - 2024.4	○	免除		23秋	—		7
○		2023.8 - 2024.5	○	免除		23秋	—		8
○		2023.9 - 2024.5	○	免除		23秋	—		9
○		2023.8 - 2024.5	○	免除		23秋	—		10
○		2023.8 - 2024.5	○	免除		23秋	—		11
○		2023.9 - 2024.5	○	免除		23秋	—		12
○		2023.8 - 2024.5	○	免除		23秋	—		13
○		2023.8 - 2024.5	○	免除		23秋	—		14
○		2023.8 - 2024.5	○	免除		23秋	—		15
○		2023.8 - 2024.5	○	免除		23秋	—		16
○		2023.8 - 2024.5	○	免除		23秋	—		17
○		2023.8 - 2024.5	○	免除		23秋	—		18
○		2023.8 - 2024.5	○	免除		23秋	—		19
○		2023.8 - 2024.5	○	免除		23秋	—		20
○		2023.8 - 2024.5	○	免除		23秋	—		21
○		2023.9 - 2024.6	×	免除		23秋	24春		22
○		2023.9 - 2024.6	×	免除		23秋	24春		23
○		2023.9 - 2024.6	×	免除		23秋	24春		24
○		2023.9 - 2024.6	×	免除		23秋	24春		25
○		2023.8 - 2024.6	○	免除		23秋	24春		26
○		2023.9 - 2024.4	○	免除		23秋	—		27
○		2023.8 - 2024.4	○	免除		23秋	—		28
○		2023.9 - 2024.4	○	免除		23秋	—		29
○		2023.9 - 2024.4	○	免除		23秋	—		30

留学

特別

派遣

協定

資料

*1: 応募資格1 A. 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 B. 留学開始時点で、4学期以上を終えている学部生
 C. 留学開始時点で大学院に在籍する者
 *2: 派遣期間は各大学の学年暦によって多少前後する場合があります。
 *3: 本学学費免除の条件は、P.11 [5. 派遣留学生のための奨学金制度] の「**■本学学費免除**」の項目を参考にしてください。

	No.	協定校名	所在地・国(エリア)	応募に必要な言語	応募資格	
					1*1	2・3
北米・中南米	31	フレーザーバレー大学	ブリティッシュコロンビア州・カナダ	英語	A	
	32	ニューファンドランドメモリアル大学	ニューファンドランド州・カナダ	英語	A,C	
	33	サンパウロ大学	サンパウロ州・ブラジル	ポルトガル語	A,C	
ヨーロッパ	34	ルーヴェン大学	ルーヴェン・ベルギー	英語	A,C	
	35	フランス国立東洋言語文化研究所 (INALCO)	パリ・フランス	フランス語	B,C	
	36	リヨン第3大学	リヨン・フランス	フランス語	A,C	
	37	パリ大学 (旧パリ・ディドロ大学)	パリ・フランス	フランス語	A,C	
	38	ギユスターヴ・エッフェル大学 (旧パリ東大学マルヌ・ラ・ヴァレ校)	マルヌ・ラ・ヴァレ・フランス	フランス語	A,C	
	39	ボン大学	ボン・ドイツ	ドイツ語	A,C	
	40	フンボルト大学	ベルリン・ドイツ	ドイツ語	A,C	
	41	テュービンゲン大学	テュービンゲン・ドイツ	ドイツ語	B,C	
	42	マールブルク大学	マールブルク・ドイツ	ドイツ語	A,C	
	43	ヴッパータール大学	ヴッパータール・ドイツ	ドイツ語	A,C	
	44	ライデン大学	ライデン・オランダ	英語	B,C	
	45	ラドバウド大学ナイメヘン校	ナイメヘン・オランダ	英語	B,C	
	46	ロッテルダム・エラスムス大学 歴史文化コミュニケーション学部	ロッテルダム・オランダ	英語	A	
	47	ゾイド応用科学大学	ワーゲニンゲン・オランダ	英語	A	
	48	トゥルク大学	トゥルク・フィンランド	英語	A,C	
	49	ワルシャワ大学	ワルシャワ・ポーランド	英語またはポーランド語	B,C	
	50	レオン大学	レオン・スペイン	スペイン語	A,C	
	51	セビリア大学	セビリア・スペイン	スペイン語	A	
	52	アリカンテ大学	アリカンテ・スペイン	スペイン語または英語	A,C	
	53	サラマンカ大学	サラマンカ・スペイン	スペイン語	A	
	54	エセックス大学	コルチェスター・英国	英語	A,C	
	55	シェフィールド大学	シェフィールド・英国	英語	B	
	56	リンカーン大学	リンカーン・英国	英語	A,C	
	57	アベリストウィス大学	ウェールズ・英国	英語	A,C	
	58	チチェスター大学	ウェスト・サセックス州・英国	英語	A,C	
	59	サセックス大学	サセックス州・英国	英語	A	
	60	リヴァプール大学	リヴァプール・英国	英語	A,C	
	61	ダブリンシティ大学 人文社会科学部	ダブリン・アイルランド	英語	A	
	62	サバンジュ大学	イスタンブール・トルコ	英語	A,C	
	63	東スイス応用科学大学 (旧ザンクトガレン応用科学大学)	ザンクトガレン・スイス	英語またはドイツ語	A,C	

P.42
以降を
参照

*4: 22春=2022年度春学期、22秋=2022年度秋学期、23春=2023年度春学期 派遣先大学の学年暦により異なる場合があります。
 *5: 前年度の12月募集で定員が埋まっている場合は6月募集を行いません。12月募集も行いますが、派遣年度は2022年度となります。

出発時期		派遣期間*2 (1年の場合)	半期 留学	留学先 学費	本学 学費*3	休学留学選択時の 該当学期*4		備考	No.
秋	春								
○		2023.9 - 2024.4	○	免除		23秋	—		31
○		2023.9 - 2024.4	○	免除		23秋	—		32
	○	2024.2 - 2024.12	○	免除		24春	24秋	出願時期に注意すること*5	33
○		2023.9 - 2024.7	○	免除		23秋	24春		34
○		2023.9 - 2024.6	○	免除		23秋	24春		35
○		2023.9 - 2024.7	○	免除		23秋	24春		36
○		2023.9 - 2024.6	○	免除		23秋	24春		37
○		2023.9 - 2024.6	○	免除		23秋	24春		38
○		2023.10 - 2024.7	○	免除		23秋	24春		39
○		2023.10 - 2024.7	○	免除		23秋	24春		40
○		2023.10 - 2024.7	○	免除		23秋	24春		41
○		2023.10 - 2024.7	○	免除		23秋	24春		42
○		2023.10 - 2024.9	○	免除		23秋	24春		43
○		2023.8 - 2024.7	○	免除		23秋	24春		44
○		2023.9 - 2024.7	○	免除		23秋	24春		45
○		2023.9 - 2024.6	○	免除		23秋	24春		46
○		2023.9 - 2024.7	○	免除		23秋	24春		47
○		2023.8 - 2024.5	○	免除		23秋	—		48
○		2023.10 - 2024.6	○	免除		23秋	24春		49
○		2023.9 - 2024.7	○	免除		23秋	24春		50
○		2023.9 - 2024.7	○	免除		23秋	24春		51
○		2023.9 - 2024.6	○	免除		23秋	24春		52
○		2023.9 - 2024.6	○	免除		23秋	24春		53
○		2023.10 - 2024.6	○		免除	23秋	24春		54
○		2023.9 - 2024.6	○	免除		23秋	24春		55
○		2023.9 - 2024.5	○	免除		23秋	—		56
○		2023.9 - 2024.6	○	免除		23秋	24春		57
○		2023.10 - 2024.6	○	免除		23秋	24春		58
○		2023.9 - 2024.5	○	免除		23秋	—		59
○		2023.9 - 2024.6	○	免除		23秋	24春		60
○		2023.9 - 2024.4	○	免除		23秋	—		61
—	—	2023.9 - 2024.6	○	免除	—	23秋	24春		62
○		2023.9 - 2024.6	○	免除		23秋	24春		63

*1: 応募資格1 A. 留学開始時点で、2学期以上を終えている学部生 B. 留学開始時点で、4学期以上を終えている学部生
 C. 留学開始時点で大学院に在籍する者
 *2: 派遣期間は各大学の学年暦によって多少前後する場合があります。
 *3: 本学学費免除の条件は、P.11 [5. 派遣留学生のための奨学金制度] の「**■本学学費免除**」の項目を参考にしてください。

	No.	協定校名	所在地・国(エリア)	応募に必要な言語	応募資格		
					1*1	2・3	
ヨーロッパ	64	ヴェローナ大学	ヴェローナ・イタリア	イタリア語	A,C		
	65	香港中文大学	香港・中国	中国語または英語	A		
	66	華東師範大学	上海市・中国	中国語	A,C		
	67	北京外国語大学	北京市・中国	中国語または英語	A,C		
	68	吉林大学	吉林省・中国	中国語	A,C		
	69	南開大学	天津市・中国	中国語	A,C		
	70	山西大学	山西省・中国	中国語	A,C		
	71	中国人民大学	北京市・中国	中国語	A,C		
	72	南京大学	江蘇省・中国	中国語または英語	A,C		
	73	廈門大学	福建省・中国	中国語または英語	A,C		
	74	天主教輔仁大学	新北市・台湾	中国語	A,C		
	75	国立政治大学	台北市・台湾	中国語または英語	A,C		
	76	聖約翰科技大学	新北市・台湾	中国語	A,C		
	77	梨花女子大学	ソウル・韓国	朝鮮語または英語	A,C		
	78	高麗大学	ソウル・韓国	朝鮮語または英語	B,C		
	79	西江大学	ソウル・韓国	朝鮮語または英語	A,C		
	80	聖公会大学	ソウル・韓国	朝鮮語	B,C		
	81	延世大学	ソウル・韓国	朝鮮語または英語	B		
	82	アテネオ・デ・マニラ大学	マニラ・フィリピン	英語	A,C		
	83	アジア・トリニティ大学	マニラ・フィリピン	英語	A,C		
	84	シンガポール国立大学 人文社会学部	シンガポール	英語	A,C		
	85	南洋理工大学	シンガポール	英語	A,C		
	86	チュラロンコン大学	バンコク・タイ	英語またはタイ語	A,C		
	87	パジャジャラン大学	バンドゥン・インドネシア	英語またはインドネシア語	B,C		
	88	RMITベトナム校	ホーチミン、ハノイ・ベトナム	英語	A,C		
89	RMIT オーストラリア校	メルボルン・オーストラリア	英語	A,C			
90	ラトローブ大学	メルボルン・オーストラリア	英語	A,C			
91	マードック大学	パース・オーストラリア	英語	A			
92	ニューサウスウェールズ大学	シドニー・オーストラリア	英語	A,C			
93	南オーストラリア大学	アデレード・オーストラリア	英語	A,C			
94	カーティン大学	パース・オーストラリア	英語	A,C			
95	ウェリントン・ヴィクトリア大学	ウェリントン・ニュージーランド	英語	A,C			

P.42
以降を
参照

*4: 22春=2022年度春学期、22秋=2022年度秋学期、23春=2023年度春学期 派遣先大学の学年暦により異なる場合があります。
 *5: 前年度の12月募集で定員が埋まっている場合は6月募集を行いません。12月募集も行いますが、派遣年度は2022年度となります。

秋	春	派遣期間*2 (1年の場合)	半期 留学	留学先 学費	本学 学費*3	休学留学選択時の 該当学期*4		備考	No.
						23秋	24春		
○		2023.9 - 2024.7	○	免除		23秋	24春		64
○		2023.9 - 2024.5	○	免除		23秋	—		65
	○	2024.2 - 2025.1	○	免除		24春	24秋	出願時期に注意すること*5	66
	○	2024.2 - 2025.1	○	免除		24春	24秋	出願時期に注意すること*5	67
○		2023.9 - 2024.7	○	免除		23秋	24春		68
○		2023.9 - 2024.6	○	免除		23秋	24春		69
○		2023.9 - 2024.7	○	免除		23秋	24春		70
○		2023.9 - 2024.6	○	免除		3秋	24春		71
○		2023.9 - 2024.7	○	免除		23秋	24春		72
○		2023.9 - 2024.6	○	免除		23秋	24春		73
○		2023.9 - 2024.6	○	免除		23秋	24春		74
○		2023.9 - 2024.6	○	免除		23秋	24春		75
○		2023.9 - 2024.6	○	免除		23秋	24春		76
	○	2024.3 - 2025.12	○	免除		24春	24秋	出願時期に注意すること*5	77
	○	2023.9 - 2024.6	○	免除		23秋	24春		78
	○	2024.3 - 2024.12	○	免除		24春	24秋	出願時期に注意すること*5	79
	○	2024.3 - 2024.12	○	免除		24春	24秋	出願時期に注意すること*5	80
	○	2024.3 - 2024.12	○	免除		24春	24秋	出願時期に注意すること*5	81
○		2023.8 - 2024.5	○	免除		23秋	—		82
○		2023.8 - 2024.5	○	免除		23秋	—		83
○		2023.8 - 2024.5	○	免除		23秋	—		84
○		2023.8 - 2024.5	○	免除		23秋	—		85
○		2023.8 - 2024.5	○	免除		3秋	—		86
○		2023.8 - 2024.6	○	免除		23秋	24春		87
○		2023.10 - 2024.5	○	免除		23秋	—		88
	○	2024.2 - 2024.12	○	免除		24春	24秋	出願時期に注意すること*5	89
	○	2024.2 - 2024.11	○	免除		24春	24秋	出願時期に注意すること*5	90
	○	2024.2 - 2024.11	×	免除		24春	24秋	出願時期に注意すること*5	91
	○	2024.2 - 2024.12	○	免除		24春	24秋	出願時期に注意すること*5	92
	○	2024.2 - 2024.11	○	免除		24春	24秋	出願時期に注意すること*5	93
	○	2024.2 - 2024.11	○	免除		24春	24秋	出願時期に注意すること*5	94
	○	2024.2 - 2024.11	○	免除		24春	24秋	出願時期に注意すること*5	95

資料 3) 応募資格 2 語学力に関する条件 (参考)

協定校が定める応募資格のうち、「語学力に関する条件」の情報を以下にまとめました。なお、以下の情報は応募資格の一部を抜粋したものに なります。ほとんどの方が出願までに、TOEFL や IELTS をはじめとする語学試験を複数回受験しています。語学力を向上させ、協定校が定める語学力の要件 (スコア) に達するまでには時間を要することがありますので、早い段階から語学学習に取り組むことをお勧めします。

(1) 英語による留学 ※必ず SPIRIT 「協定校」のページで最新情報を確認すること。

語学レベル	
TOEFL iBT	IELTS (アカデミック・モジュール)
シカゴ大学 (大学院)	シカゴ大学 (学部・大学院)
シカゴ大学 (学部)	オレゴン大学 (大学院)
ワシントン大学 (大学院)	ワシントン大学 (学部・大学院)
ライデン大学 アテネオ・デ・マニラ大学 (大学院) 南洋理工大	リンフィールド大学
オレゴン大学 (大学院)	ウェストフロリダ大学
ソイド応用科学大学	セントメリーズ大学 テキサス州立大学 サンマルコス校 カリフォルニア・ポリテクニク州立大学 ニューファンドランドメモリアル大学 リヴァプール大学 ラトローブ大学 (大学院)
ワシントン大学 (学部)	セントメリーズ大学 カリフォルニア・ポリテクニク州立大学 ニューファンドランドメモリアル大学
リンフィールド大学	フレージャーバレー大学
セントメリーズ大学 カリフォルニア・ポリテクニク州立大学 ニューファンドランドメモリアル大学	ラトローブ大学 (大学院)
フレージャーバレー大学	ウェスタン・ミシガン大学 (大学院) ペロイト大学 (大学院) マーシー大学 (大学院) ストックトン大学 ノースイースタンイリノイ大学 (大学院) ニューメキシコ大学 (大学院) ルイジアナ州立大学 セントラルオクラホマ大学 (大学院) モンテレイ工科大学 ルーヴェン大学 ザンクトガレン応用科学大学 (経営学部) 北京外国語大学 (英語留学) 高麗大学 (英語留学) 西江大学 (英語留学) 延世大学 (英語留学) アテネオ・デ・マニラ大学 (学部) シンガポール国立大学 チュラロンコン大学
ラトローブ大学 (大学院)	セントラルオクラホマ大学 (大学院) カリフォルニア大学サンタクルーズ校 ルーヴェン大学 ライデン大学 ソイド応用科学大学 西江大学 (英語留学) 延世大学 (英語留学) アテネオ・デ・マニラ大学 (大学院)
ウェスタン・ミシガン大学 (大学院) ペロイト大学 (大学院) マーシー大学 (大学院) ストックトン大学 ノースイースタンイリノイ大学 (大学院) ニューメキシコ大学 (大学院) ルイジアナ州立大学 セントラルオクラホマ大学 (大学院) モンテレイ工科大学 ルーヴェン大学 ザンクトガレン応用科学大学 (経営学部) 北京外国語大学 (英語留学) 高麗大学 (英語留学) 西江大学 (英語留学) 延世大学 (英語留学) アテネオ・デ・マニラ大学 (学部) シンガポール国立大学 チュラロンコン大学	ラトローブ大学 (学部) カーティン大学
フレージャーバレー大学 エセックス大学 リンカーン大学 チチェスター大学 サセックス大学 ウェリントン・ヴィクトリア大学	フレージャーバレー大学 エセックス大学 リンカーン大学 チチェスター大学 サセックス大学 ウェリントン・ヴィクトリア大学
ラトローブ大学 (学部)	ウエストアラバマ大学
ケント州立大学 ウェスタン・ミシガン大学 (学部) マーシー大学 (学部) アーカンソー州立大学 (大学院) トレド大学 (学部) モンタナ州立大学 ノースイースタンイリノイ大学 (学部) ニューメキシコ大学 (学部) オレゴン大学 (学部) モンテレイ工科大学 ケベック大学 モントリオール校 (経営学部) ダグラス大学 ロッテルダム・エラスムス大学 歴史文化コミュニケーション学部 アリカンテ大学 ダブリンシティ大学 人文社会科学部 ザンクトガレン応用科学大学 (経営学部) トゥルク大学 香港中文大学 (英語留学) 北京外国語大学 (英語留学) 南京大学 (英語留学) 廈門大学 (英語留学) 国立政治大学 (英語留学) 梨花女子大学 (英語留学) アジア・トリニティ大学	ケント州立大学 ウェスタン・ミシガン大学 (学部) マーシー大学 (学部) アーカンソー州立大学 (大学院) トレド大学 (学部) モンタナ州立大学 ノースイースタンイリノイ大学 (学部) ニューメキシコ大学 (学部) オレゴン大学 (学部) モンテレイ工科大学 ケベック大学 モントリオール校 (経営学部) ダグラス大学 ロッテルダム・エラスムス大学 歴史文化コミュニケーション学部 アリカンテ大学 ダブリンシティ大学 人文社会科学部 ザンクトガレン応用科学大学 (経営学部) トゥルク大学 香港中文大学 (英語留学) 北京外国語大学 (英語留学) 南京大学 (英語留学) 廈門大学 (英語留学) 国立政治大学 (英語留学) 梨花女子大学 (英語留学) 高麗大学 (英語留学) アテネオ・デ・マニラ大学 (学部) アジア・トリニティ大学 シンガポール国立大学 チュラロンコン大学
テキサス州立大学 サンマルコス校	ケント州立大学 ウェスタン・ミシガン大学 (学部) マーシー大学 (学部) アーカンソー州立大学 (大学院) トレド大学 (学部) モンタナ州立大学 ノースイースタンイリノイ大学 (学部) ニューメキシコ大学 (学部) オレゴン大学 (学部) モンテレイ工科大学 ケベック大学 モントリオール校 (経営学部) ダグラス大学 ロッテルダム・エラスムス大学 歴史文化コミュニケーション学部 アリカンテ大学 ダブリンシティ大学 人文社会科学部 ザンクトガレン応用科学大学 (経営学部) トゥルク大学 香港中文大学 (英語留学) 北京外国語大学 (英語留学) 南京大学 (英語留学) 廈門大学 (英語留学) 国立政治大学 (英語留学) 梨花女子大学 (英語留学) 高麗大学 (英語留学) アテネオ・デ・マニラ大学 (学部) アジア・トリニティ大学 シンガポール国立大学 チュラロンコン大学
ウェストフロリダ大学	アテネオ・デ・マニラ大学 (学部) アジア・トリニティ大学 シンガポール国立大学 チュラロンコン大学
南京大学 (英語留学)	RMIT ベトナム校 RMIT オーストラリア校 南オーストラリア大学
エセックス大学	ラトローブ大学 (学部)
ロッテルダム・エラスムス大学 歴史文化コミュニケーション学部 ウルシャワ大学	南洋理工大
ケント州立大学 ウェスタン・ミシガン大学 (学部) マーシー大学 (学部) トレド大学 (学部) モンタナ州立大学 香港中文大学 (英語留学) 梨花女子大学 (英語留学) アジア・トリニティ大学	マードック大学
トゥルク大学 パジャジャラン大学	アーカンソー州立大学 (学部) セントクラウド州立大学 ノースイースタンイリノイ大学 (学部) ウエストアラバマ大学 セントラルオクラホマ大学 (学部) オレゴン大学 (学部)
ニューメキシコ大学 (学部) マードック大学	ラドバウド大学ナイメヘン校 シェフィールド大学 アペルストウイス大学 ニューサウスウェールズ大学
カーティン大学	
ラトローブ大学 (学部)	
アーカンソー州立大学 (学部) セントクラウド州立大学 ノースイースタンイリノイ大学 (学部) ウエストアラバマ大学 セントラルオクラホマ大学 (学部) オレゴン大学 (学部)	
RMIT ベトナム校 RMIT オーストラリア校 南オーストラリア大学	
ラドバウド大学ナイメヘン校 ニューサウスウェールズ大学	

(2) 英語以外の言語による留学

使用言語	語学レベル
	INALCO、リヨン第3大学、シェルブルック大学、ケベック大学モントリオール校
	9月募集
	「仏検準2級」、「DELTA A2」または「TCF 350点」以上の語学力能力証明書を提出すること。本学による語学試験は実施しない。
	12月募集
	「仏検準2級」以上、「DELTA A2」以上、または「TCF 350点」以上の語学能力証明書を提出すること。語学能力証明書を提出できない場合は本学が行う語学試験を受験し、合格すること。
	パリ・ディドロ大学、パリ東大学
	9月募集
	「仏検2級」、「DELTA B1」または「TCF 370点」以上の語学力能力証明書を提出すること。本学による語学試験は実施しない。
	12月募集
	「仏検2級」以上、「DELTA B1」以上、または「TCF 370点」以上の語学能力証明書を提出すること。語学能力証明書を提出できない場合は本学が行う語学試験を受験し、合格すること。
フランス語*1	
スペイン語*1	中級程度のスペイン語を理解できる者。本学が行う語学試験を受験し、合格すること。ただし、「スペイン語技能検定3級」以上、または「DELE B1」以上の合格者は語学試験を免除する。
中国語*1	基本的な中国語を理解できる者。本学が行う語学試験を受験し、合格すること。ただし、「漢語水平考試 (HSK) 4級180点」以上、または「中国語検定4級」以上の合格者は語学試験を免除する。
朝鮮語*1	基本的な朝鮮語を理解できる者。本学が行う語学試験を受験し、合格すること。ただし、「韓国語能力試験2級」以上、または「ハングル能力検定試験4級」以上の合格者は語学試験を免除する。
ドイツ語*1	ゲーテ・インスティトゥートの資格証明「B1」(オーストリア政府公認ドイツ語能力検定試験でも可) 以上、もしくは「独検3級」以上の語学能力証明書をすること。本学による語学試験は実施しない。
サンパウロ大学	以下①～④のいずれかに該当する者 ① 全学共通カリキュラム言語教育科目/全学共通科目言語系科目「ポルトガル語3」または「ポルトガル語4」の単位を修得済みの者。 ② 本学ラテンアメリカ研究所「ポルトガル語中級」以上の単位を修得済みの者。研究所発行の成績証明書を提出すること。 ③ 「外国人のためのポルトガル語検定試験 CELPE-Bras 中級」以上の語学力を有する者。語学能力証明書を提出すること。 ④ 「国際ポルトガル語検定試験 APLE 中級」以上の語学力を有する者。語学能力証明書を提出すること。
ワルシャワ大学*2	英語の基準点を満たしていること。ただし、ポーランド語について十分な能力があると認められる場合は、英語の能力証明を免除することがあるので、出願の2週間前までに必ず国際センターに相談すること。
ヴェローナ大学	「CILS B1」または「PLIDA B1」以上の語学能力証明書を提出すること。
その他	
パジャジャラン大学*2	英語の基準点を満たしていること。ただし、インドネシア語について十分な能力があると認められる場合は、英語の能力証明を免除することがあるので、出願の2週間前までに必ず国際センターに相談すること。
チュラロンコン大学*2	英語の基準点を満たしていること。ただし、タイ語について十分な能力があると認められる場合は、英語の能力証明を免除することがあるので、出願の2週間前までに必ず国際センターに相談すること。

*1 正式に派遣留学生候補者となり、留学予定大学に出願する際には、学内選考出願時に求める語学力 (応募資格2) よりもさらに高い語学基準を満たすことが求められます。その際に求められる語学要件は SPIRIT 「協定校」 ページで確認してください。

*2 当該国の中等教育以上の卒業証明書、国際センターが認める証明書をもって語学能力証明書に代えることがありますので、必ず出願前に国際センターに相談してください。

資料 4) 年度別派遣状況

No.	協定校名	国・地域	合格人数			
			2019	2020	2021	2022
1	シカゴ大学	米国	0	0	0	0
2	コーネル大学	米国	-	-	-	-
3	ケント州立大学	米国	3	3	4	4
4	リンフィールド大学	米国	0	0	0	0
5	サウス大学	米国	-	-	-	-
6	ヴァージニア大学	米国	-	-	-	-
7	ウェスタン・ミシガン大学	米国	1	2	1	2
8	ペロイト大学	米国	1	-	-	1
9	マーシー大学	米国	2	2	2	2
10	アーカンソー州立大学	米国	2	2	2	2
11	ストックトン大学	米国	1	1	2	1
12	トレド大学	米国	2	2	2	1
13	テキサス州立大学 サンマルコス校	米国	1	0	0	3
14	モンタナ州立大学	米国	2	1	2	0
15	セントクラウド州立大学	米国	2	2	2	2
16	ノースイースタンイリノイ大学	米国	2	2	2	2
17	ウェストフロリダ大学	米国	1	2	1	1
18	ウェストアラバマ大学	米国	3	1	2	2
19	ニューメキシコ大学	米国	0	1	1	2
20	ルイジアナ州立大学	米国	1	1	0	0
21	セントラルオクラホマ大学	米国	2	3	2	0
22	オレゴン大学	米国	-	-	-	-
23	ワシントン大学	米国	0	3	4	3
24	カリフォルニア大学サンタクルーズ校	米国	-	0	1	2
25	カリフォルニア・ポリテクニク州立大学	米国	-	-	0	1
26	モンテレイ工科大学	メキシコ	0	0	1	1
27	セントメリーズ大学	カナダ	2	1	2	1
28	シェルブルック大学	カナダ	1	0	0	0
29	ケベック大学モントリオール校	カナダ	1	2	3	2
30	ダグラス大学	カナダ	2	2	2	2
31	フレーザーバレー大学	カナダ	2	1	2	2
32	ニューファンドランドメモリアル大学	カナダ	-	0	0	0
33	サンパウロ大学	ブラジル	0	1	0	0
34	ルーヴェン大学	ベルギー	2	2	2	3
35	フランス国立東洋言語文化研究所 (INALCO)	フランス	3	0	1	1
36	リヨン第3大学	フランス	4	2	1	0
37	パリ大学 (旧パリ・ディドロ大学)	フランス	1	0	2	1
38	ギュスターヴ・エッフェル大学 (旧パリ東大学マルヌ・ラ・ヴァレ校)	フランス	0	1	1	0
39	ボン大学	ドイツ	1	1	2	1
40	フンボルト大学	ドイツ	2	1	2	0
41	チュービンゲン大学	ドイツ	3	1	3	2
42	マールブルク大学	ドイツ	2	0	0	1
43	ヴッパータール大学	ドイツ	1	0	2	1
44	ライデン大学	オランダ	0	2	2	2
45	ラドバウド大学ナイメヘン校	オランダ	2	2	2	4
46	ロッテルダムエラスムス大学 歴史文化コミュニケーション学部	オランダ	2	2	3	2
47	ゾイド応用科学大学	オランダ	2	0	0	2
48	トゥルク大学	フィンランド	3	2	2	2

No.	協定校名	国・地域	合格人数			
			2019	2020	2021	2022
49	ワルシャワ大学	ポーランド	2	2	5	2
50	レオン大学	スペイン	1	0	0	0
51	セビリア大学	スペイン	0	1	0	0
52	アリカンテ大学	スペイン	2	2	2	3
53	サラマンカ大学	スペイン	2	2	1	2
54	エセックス大学	英国	2	2	2	2
55	シェフィールド大学	英国	2	0	1	1
56	リンカーン大学	英国	2	2	2	2
57	アペリストウィス大学	英国	2	1	0	0
58	チチェスター大学	英国	-	1	1	2
59	サセックス大学	英国	-	0	1	2
60	リヴァプール大学	英国	-	-	2	1
61	ダブリンシティ大学 人文社会科学部	アイルランド	3	3	3	3
62	サバンジュ大学	トルコ	-	-	-	2
63	東スイス応用科学大学 (旧ザンクトガレン応用科学大学)	スイス	1	1	1	1
64	ヴェローナ大学	イタリア	-	0	0	0
65	香港中文大学	中国	1	0	1	2
66	華東師範大学	中国	1	1	0	0
67	北京外国語大学	中国	1	2	0	0
68	吉林大学	中国	1	0	1	0
69	南開大学	中国	2	1	2	0
70	山西大学	中国	0	0	0	0
71	中国人民大学	中国	2	1	1	0
72	南京大学	中国	2	2	3	1
73	廈門大学	中国	0	0	0	1
74	天主教輔仁大学	台湾	0	1	2	2
75	国立政治大学	台湾	2	0	2	2
76	聖約翰科技大學	台湾	0	0	0	0
77	梨花女子大学	韓国	2	2	1	1
78	高麗大学	韓国	2	1	0	1
79	西江大学	韓国	2	2	0	2
80	聖公会大学	韓国	0	2	0	2
81	延世大学	韓国	1	1	0	1
82	アテネオ・デ・マニラ大学	フィリピン	0	0	0	0
83	アジア・トリニティ大学	フィリピン	0	0	0	1
84	シンガポール国立大学 人文社会学部	シンガポール	2	2	3	3
85	南洋理工大学	シンガポール	0	2	2	0
86	チュラロンコン大学	タイ	0	0	1	1
87	パジャジャラン大学	インドネシア	1	0	0	0
88	RMITベトナム校	ベトナム	0	0	2	1
89	RMITオーストラリア校	オーストラリア	1	1	2	-
90	ラトロープ大学	オーストラリア	0	0	0	-
91	マードック大学	オーストラリア	1	1	3	-
92	ニューサウスウェールズ大学	オーストラリア	0	1	2	-
93	南オーストラリア大学	オーストラリア	0	2	3	-
94	カーティン大学	オーストラリア	0	0	0	-
95	ウェリントン・ヴィクトリア大学	ニュージーランド	2	-	-	-
計			107	94	92	110

※-は協定締結前、または募集がなかったことを示しています。※2020年度は新型コロナウイルスの影響で渡航はしていません。

資料 5) 関連学内規程

立教大学学則 (抜粋)

第 2 章 教育課程

- 第 10 条の 2 本大学は、教育上有益と認めるときは、教授会の定めるところにより、学生が他の大学または短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、60 単位を超えない範囲で本大学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。
- 2 前項の規定は、学生が外国の大学または短期大学に留学する場合に準用する。

第 4 章 入学、編入学、休学、復学、退学、再入学および除籍

- 第 32 条 病気その他止むを得ない事由により満 2 か月以上就学することができないときは、その事実を証明する書面を添え保証人連署して願い出て許可を受け当該学期間休学することができる。なお、その事実を証明する書面の提出を求めることがある。
- 2 休学中の期間は、在学年数に算入しない。
- 3 休学回数は、通算して 8 回を超えることができない。
- 4 休学者は、第 1 項により休学した期間終了後、学期の初めにおいて復学する。

第 5 章 留学

- 第 37 条 本大学の学生が本大学との間にあらかじめ学生の相互交流を目的とする協定、または本大学からの留学に関する協定が成立している外国の大学、またはこれに相当する高等教育機関等および本学が認めた同等の大学、機関の授業科目を履修するため当該大学等への留学を希望するときは、審査の上、本人の教育上有益であると認める場合、これを許可することができる。
- 2 前項による留学は、本大学における学籍上の扱いを在学のままとする留学（以下「在学留学」という。）および休学とする留学（以下「休学留学」という。）の 2 種とする。
- 第 38 条 在学留学の許可を受けた者については、その許可を受けた期間を本大学における在学年数に算入する。
- 第 39 条 在学留学の許可を得た者が、留学した大学等において修得した単位または成果のうち、教授会が適当と認めたものは、第 10 条の 2 第 2 項に基づき、本大学の卒業に必要な単位として認定することができる。
- 第 40 条 第 32 条の規定は、休学留学のための休学に準用する。

立教大学大学院学則 (抜粋)

第 4 章 入学、休学、復学、再入学、退学および除籍

- 第 24 条 病気その他の事由によって休学または退学しようとする者は、保証人連署の上願い出て、許可を受けなければならない。
- 2 休学中の期間は、当該学期間とし在学年数に算入しない。
- 3 休学回数は、通算して修士課程および博士課程前期課程は 4 回、博士課程後期課程は 6 回を超えることができない。
- 4 休学者は、第 2 項により休学した期間終了後、学期の初めにおいて復学する。
- 5 第 1 項により退学した者が再入学を願い出たときは、学年の初めにおいて許可することができる。再入学を許可されたものは、前条に規定する手続をしなければならない。

第 5 章 留学

- 第 26 条 本大学院の学生が本大学院との間にあらかじめ学生の相互交流を目的とする協定、または本大学院からの留学に関する協定が成立している外国の大学、またはこれに相当する高等教育機関等および本学が認めた同等の大学、機関の授業科目を履修し、または研究指導を受けるため当該大学等への留学を希望するときは、審査の上、本人の教育上有益であると認める場合、これを許可することができる。
- 2 前項による留学は、本大学院における学籍上の扱いを在学のままとする留学（以下「在学留学」という。）および休学とする留学（以下「休学留学」という。）の 2 種とする。

- 第 27 条 在学留学の許可を受けた者については、その許可を受けた期間を本大学院における在学年数に算入する。
- 第 28 条 在学留学の許可を得た者が、留学した大学等において修得した単位または成果のうち、研究科委員会が適当と認めたものは、本大学院の課程の修了に必要な単位として認定することができる。ただし、認定し得る単位数は、10 単位を限度とする。
- 第 29 条 第 24 条の規定は、休学留学のための休学に準用する。

立教大学専門職大学院学則 (抜粋)

第 4 章 入学、休学、復学、再入学、退学および除籍

- 第 24 条 病気その他の事由によって休学または退学しようとする者は、保証人連署の上願い出て、許可を受けなければならない。
- 2 休学中の期間は、当該学期間とし在学年数に算入しない。
- 3 休学回数は、通算して 4 回を超えることができない。
- 4 休学者は、第 2 項により休学した期間終了後、学期の初めにおいて復学する。
- 5 第 1 項により退学した者が再入学を願い出たときは、学年の初めにおいて許可することができる。再入学を許可されたものは、前条に規定する手続をしなければならない。

第 5 章 留学

- 第 23 条 本専門職大学院の学生が本専門職大学院との間にあらかじめ学生の相互交流を目的とする協定、または本専門職大学院からの留学に関する協定が成立している外国の大学、またはこれに相当する高等教育機関等および本学が認めた同等の大学、機関の授業科目を履修するため当該大学等への留学を希望するときは、審査の上、本人の教育上有益であると認める場合、これを許可することができる。
- 2 前項による留学は、本専門職大学院における学籍上の扱いを在学のままとする留学（以下「在学留学」という。）および休学とする留学（以下「休学留学」という。）の 2 種とする。
- 第 24 条 在学留学の許可を受けた者については、その許可を受けた期間を本専門職大学院における在学年数に算入する。
- 第 25 条 在学留学の許可を得た者が、留学した大学等において修得した単位または成果のうち、研究科委員会が適当と認めたものは、本専門職大学院の課程の修了に必要な単位として認定することができる。ただし、認定し得る単位数は、10 単位を限度とする。

立教大学学生国際交流規程

- 第 1 条 本学の学部および大学院の学生が、学則第 37 条または大学院学則第 26 条により外国の大学等へ留学する場合の取扱いは、この規程に定めるところによる。
- 第 2 条 この規定で留学とは、次の号のいずれかに該当するものをいう。
- 一 外国の大学またはこれに相当する高等教育機関との協定に基づき、本学の許可を得て留学するとき。
 - 二 本学の許可を得て、外国の大学またはこれに相当する高等教育機関に留学するとき。
- 2 前項第一号により留学する学生を派遣留学生といい、同第二号により留学する学生を認定校留学生という。

(学籍)

- 第 3 条 留学中の本学学籍上の扱いは、本人の願い出により、教授会または研究科委員会の許可を受け、在学留学または休学留学とする。

(留学の資格および期間)

- 第 4 条 出願時および留学期間中、本学学部または大学院に在籍している者でなければならない。
- 第 5 条 留学の期間は、原則として 1 年とする。
- 第 6 条 派遣留学生および認定校留学生が留学期間の延長を願い出た場合は、1 年を限度としてこれを許可することができる。ただし、派遣留学生については、新規の出願者がある場合は、新規の出願者を優先して許可するものとする。

第7条 前条による2年目の派遣留学生および認定校留学生の学籍上の扱いは、あらためて本規程第3条の定める手続を経て決定する。

(派遣留学の出願および決定)

第8条 派遣留学の出願者は、派遣留学願を国際センターの定める期間内に同委員会に提出しなければならない。

- 2 国際センターサポーター委員会は、前項の出願者について選考を行い、合格者を教授会または研究科委員会に報告する。
- 3 教授会または研究科委員会は、前項の報告のあった者について留学の適否を審査し、その結果を国際センターサポーター委員会に報告する。
- 4 国際センターサポーター委員会は、前項の適格と判定された者を派遣留学生の候補者として総長に報告する。
- 5 総長は、この報告にもとづき、派遣留学生を決定する。

(認定校留学の出願および決定)

第9条 認定校留学の出願および決定について別に定める。

第10条 派遣留学生または認定校留学期間の延長を願い出る場合は、留学期間延長願を国際センターに提出しなければならない。

- 2 前項の出願があった場合は、前条に準じてその許否を決定する。

(留学の手続)

第11条 留学の決定を受けた者は、留学の準備に関する国際センターによるオリエンテーションを受けるとともに、留学に必要な手続に関する関係部局の指示に従わなければならない。

第12条 留学の決定を受けた者は、在学留学願または休学留学願を国際センターの定める期間内に同委員会に提出しなければならない。

- 2 国際センターは、前項の願を教授会または研究科委員会に送付しなければならない。

第13条 派遣留学生および認定校留学生は、留学開始後、最初の学期が終了した後に、登録科目およびその履修状況等に関し、留学した大学等の在学証明とともに中間報告書を国際センターに提出しなければならない。

第14条 派遣留学生および認定校留学生は、定められた留学期間内に帰国し、帰国後ただちに帰国届を国際センターに提出しなければならない。

- 2 国際センターは、前項の届を教授会または研究科委員会に送付しなければならない。

第15条 派遣留学生および認定校留学生は、定められた留学期間内に帰国しない場合には、あらかじめ帰国延期届を国際センターに提出しなければならない。

- 2 国際センターは、前項の届を教授会または研究科委員会に送付しなければならない。

第16条 派遣留学生および認定校留学生は、帰国後、国際センターの定める期間内に、留学中の修学の成果、修得単位等に関する留学報告書を同委員会に提出しなければならない。

(単位認定)

第17条 留学中に修得した単位または成果について、本学学部の卒業または大学院課程修了に必要な単位としての認定を願い出る者は、帰国後ただちに、留学した大学の発行した成績証明書等必要書類を添付した単位認定願を教授会、研究科委員会または全学共通カリキュラム運営委員会に提出しなければならない。

(本学における履修の特則)

第18条 派遣留学生および認定校留学生については、本学における通年の科目の履修に関し学年暦の国際的差異による支障がある場合、教授会、研究科委員会または全学共通カリキュラム運営委員会の議により、同一の通年科目の出国年度の春学期における履修と帰国年度の秋学期における履修を接続し、通年で履修したものとするができる。ただし、この接続は、原則として翌年度の履修に限るものとし、翌々年度に亘ることはできない。

- 2 出国年度の春学期に履修した通年の科目が帰国年度において開講されず、その他科目設置上の理由により前項の接続ができない場合の措置は、教授会、研究科委員会または全学共通カリキュラ

ム運営委員会が決定する。

第19条 派遣留学生および認定校留学生の決定を受けた者が前条1項による接続を希望するときは、決定後ただちに、通年の科目に関する出国年度および帰国年度の履修の予定を登録しなければならない。

(留学準備講座)

第20条 国際センターは、留学のための事前講義および短期語学研修を留学準備講座として定める。

- 2 前項の短期語学研修で修得した単位または成果のうち、全学共通カリキュラム運営委員会が適当と認めたものは、在学留学に準じて本学の単位として認定することがある。単位認定の手続きは本規程第17条の定めるところによる。

立教大学派遣留学生の学費に関する内規

* NEXUS プログラムを履修する学生は、国際センターにお問い合わせください。

(趣旨)

第1条 この内規は、立教大学派遣留学生のうち協定校の学費が自己負担となる者の学費免除について定める。

(定義)

- 第2条 この内規において学費とは、授業料（在籍料を含む。）、及び実験・実習費をいう。
- 2 この内規において当該年次とは、4月入学者は当該年度春学期及び秋学期の期間をいい、9月入学者は当該年度秋学期及び翌年度春学期の期間をいう。

(対象者)

第3条 この内規は、協定校の学費が自己負担となる派遣留学生のうち、国際センター委員会が認めた者を対象とする。

(申請)

第4条 免除を受けようとする者は、学費延納願を学費納入締切日までに提出しなければならない。

(4月入学者)

- 第5条 4月に入学した者が、在学留学願を所定の期日までに提出し、春学期の在学留学を許可された場合は、当該年次に納入すべき所定の学費の2分の1額を免除する。
- 2 前項により入学した者が、在学留学願を所定の期日までに提出し、秋学期の在学留学を許可された場合は、当該年次に納入すべき所定の学費の2分の1額を免除する。
- 3 第1項により入学した者が、在学留学願を所定の期日までに提出し、春学期及び秋学期の在学留学を続けて許可された場合は、当該年次に納入すべき所定の学費を全額免除する。
- 4 第1項により入学した者が、在学留学願を所定の期日までに提出し、秋学期及び翌年度春学期の在学留学を続けて許可された場合は、当該年次に納入すべき所定の学費の2分の1額及び翌年次に納入すべき所定の学費の2分の1額を免除する。
- 5 第1項により入学した者が、留学期間を終了しないで休学又は退学をした場合は、別に定める内規に従って、休学又は退学が許可された年次に納入すべき所定の学費を納入しなければならない。

(9月入学者)

- 第6条 9月に入学した者が、在学留学願を所定の期日までに提出し、秋学期の在学留学を許可された場合は、当該年次に納入すべき所定の学費の2分の1額を免除する。
- 2 前項により入学した者が、在学留学願を所定の期日までに提出し、翌年度春学期の在学留学を許可された場合は、当該年次に納入すべき所定の学費の2分の1額を免除する。
- 3 第1項により入学した者が、在学留学願を所定の期日までに提出し、秋学期及び翌年度春学期の在学留学を続けて許可された場合は、当該年次に納入すべき所定の学費を全額免除する。
- 4 第1項により入学した者が、在学留学願を所定の期日までに提出し、翌年度春学期及び秋学期の在学留学を続けて許可された場合は、当該年次に納入すべき所定の学費の2分の1額及び翌年次に納入すべき所定の学費の2分の1額を免除する。
- 5 第1項により入学した者が、留学期間を終了しないで休学又は退学をした場合は、別に定める内規に従って、休学又は退学が許可された年次に納入すべき所定の学費を納入しなければならない。

立教大学における個人情報の取り扱いは下記リンクよりご確認ください。



<https://www.rikkyo.ac.jp/privacypolicy/mknpps00000b8lp-att/privacypolicy.pdf>

国際センターの個人情報の取り扱い

<個人情報の定義>

オリエンテーション、ガイダンス、私費外国人留学生奨学金出願登録、派遣留学生願書、認定校留学申請書等でお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人が識別されるものを個人情報とします。

<個人情報の利用目的>

正課、正課外における管理、連絡および手続きに利用する他、本学と大学間協定が締結されている大学、本人および保証人に送付する各種書類の発送、その他の連絡、これらに付随する事項を行うためにも利用します。また、私費外国人留学生奨学金出願登録選考の結果得られた推薦順位は、学内外の奨学金選考、推薦資料およびその他これに付随することに利用します。

<個人情報の管理>

国際センターは個人情報の漏えい、紛失、または誤用、改変防止等、必要かつ適切な措置を講じることにより、個人情報の安全管理に努めます。

<情報の提供>

国際センターでは個人情報の利用目的以外には個人情報を外部に提供することはありません。ただし、法令上提供すべき場合や、学生本人または第三者の生命・身体・財産その他の権利利益などを保護するために必要であると判断できる場合、その他緊急の必要があり本人の承諾を得ることができない場合には、例外的に個人情報を提供することがあります。また、国際センターは、文部科学省等政府機関からの要請に対して、前述の原則により情報の提供が必要と判断される場合、立教大学各部門より個人情報を入手し、それら機関に対して開示することがあります。

希望留年

卒業に必要な所定の単位を修得した後も本学に留まり、勉学を継続するため在学（留年）を希望する場合、所定の受付期間に、所定の書式（希望留年願）により、保証人連署をもって願い出て、許可を受けて留年することができます。この場合、卒業は翌年3月31日（9月入学者は翌年9月19日）まで認められません。この願い出は、原則として取り下げることができませんので慎重に行ってください。許可された場合、当該年次に納入すべき所定の学費その他の納入金の全額を納入することとなります。

なお、特別卒業を申請し、許可された場合、当該年度9月19日付（9月入学者の場合、3月31日付）卒業となります。

※詳細は、所属する学部等の履修要項・R Guide で必ず確認してください。

特別卒業（特別修了）

「特別卒業（特別修了）」とは、各学部・研究科等の履修要項で定める申請条件をすべて満たした学生が、所属学部・研究科が行う卒業（修了）判定で合格した場合、当該年度の9月19日付（9月入学者の場合、3月31日付）で卒業（修了）することができる制度です。

※詳細は、所属する学部・研究科等の履修要項・R Guide で必ず確認してください。

休学時の学費その他の納入金徴収（93 ページ参照）

休学留学願を提出し休学を許可された場合、当該休学学期間の在籍料を除く学費^{*1}を免除します。在籍料は、在籍保証、在籍管理事務の経費として所属学部（学科・専修）・研究科等に係らず1学期につき60,000円を、休学した学期ごとに徴収します。

休学時の学費の取り扱い

4月入学者

休学学期	申請期間 ^{*4}	学籍の状況		学費 ^{*1}		
		春学期	秋学期	春学期	秋学期	当該年次計
春学期	前年度2月1日～春学期末試験期間最終日から遡って2カ月前まで (2022年度は5月30日)	休学	在学	在籍料 (60,000円)	学費の1/2額 (在籍料含む) ^{*2}	学費の1/2額 (在籍料含む) ^{*2}
秋学期	8月1日～秋学期末・学年末試験期間最終日から遡って2カ月前まで (2022年度は12月3日)	在学	休学	学費の1/2額 (在籍料含む) ^{*2}	在籍料 (60,000円)	+在籍料 (60,000円)
春学期・ 秋学期 ^{*3}	上記参照	休学	休学	在籍料 (60,000円)	在籍料 (60,000円)	在籍料 (120,000円)

9月入学者

休学学期	申請期間 ^{*4}	学籍の状況		学費 ^{*1}		
		秋学期	春学期	秋学期	春学期	当該年次計
秋学期	8月1日～秋学期末・学年末試験期間最終日から遡って2カ月前まで (2022年度は12月3日)	休学	在学	在籍料 (60,000円)	学費の1/2額 (在籍料含む) ^{*2}	学費の1/2額 (在籍料含む) ^{*2}
春学期	2023年2月上旬～2023年度春学期末試験期間最終日から遡って2カ月前まで (日程詳細は2023年度のR Guideを参照してください)	在学	休学	学費の1/2額 (在籍料含む) ^{*2}	在籍料 (60,000円)	+在籍料 (60,000円)
秋学期・ 春学期 ^{*3}	上記参照	休学	休学	在籍料 (60,000円)	在籍料 (60,000円)	在籍料 (120,000円)

*1:学費とは、授業料(在籍料を含む)、実験・実習費をいいます。

*2:学費の1/2額(在籍料含む)とは、1年間に支払う学費の1/2額(実験・実習費は在学となる学期に定められた金額)を意味します。

*3:複数の学期にまたがって休学を希望する場合は、それぞれの休学申請期間内に休学願を提出する必要があります。

*4:上記の日程は年度毎にかかります。当該年度の申請期間は必ず履修要項等で確認してください。また、「休学留学願」の提出期間は上記の日程とは別に設けられています。

*5:授業料は在籍料120,000円(半期60,000円)を含むものとします。

*6:休学を許可された場合、許可された時点の学費の納入状況により返金を行うことがあります。学費の納入額が休学時に納入すべき金額に満たない場合は、これを徴収します。

●その他の納入金の徴収

その他の納入金は、休学許可の有無に係わらず、以下のとおり徴収いたします。

① 研究会費、学生健康保険互助組合費：春学期と秋学期にそれぞれ半期分ずつ徴収します。

② 校友会費(学部学生のみ)：4月入学者は在籍4年目の春学期に、9月入学者は在籍4年目の秋学期に徴収します。

ただし、法学部法学科法曹コースを履修する者は三年次の春学期に徴収します。

●NEXUSプログラムを履修する場合の学費の取扱いは経理課に確認してください。